本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
◎「安全・快適カーライフのために」は取り扱い時の要点を記載しています。しっかりお読みください。
◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。
よく読んでお守りください。

●本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

●グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。
●参照して読んで頂きたいページなどを、🔍マークで表示しています。
●オートマチック車の取り扱い説明について
オートマチック車には、E－ATx車と無段変速のCVT車の2種類あります。本書の中では次のように使い分けしておりますので、ご注意ください。
■4AT車とは…………………E－ATx車を示す。
■CVT車とは…………………エクストロニックCVT車を示す。
■オートマチック車とは……4AT車とCVT車両方を示す。
●日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
●点検・整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。
●ナビゲーションシステム付車は別冊の取扱説明書をお読みください。
●その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

ZSI0034

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

ZSI0009

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

ESE1301Z

1 安全・快適カーライフのために

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

日常点検は必ず実施

・お車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
詳しくはメンテナンスノートをお読みください。
・いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
（音、振動、臭い、水・油漏れなど）

TCA0001Z

タイヤの空気圧はときどき点検する

・タイヤ空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。タイヤの空気圧はときどき点検してください。
詳しくは197ページをお読みください。

バッテリーの液量はときどき点検する

・バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。バッテリーの液量はときどき点検してください。
詳しくはメンテナンスノートをお読みください。

お車にあった燃料を補給

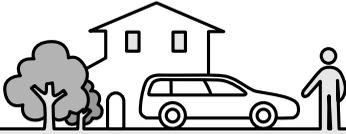
・指定以外の燃料は補給しないでください。
・軽油や有鉛ガソリンを使用すると車に悪影響を与えます。
・粗悪な燃料も車に悪影響を与えるので補給しないでください。

エンジン型式	使用燃料
HR15DE HR16DE	無鉛レギュラーガソリン

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

・車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれていますので、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

TCA0002Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

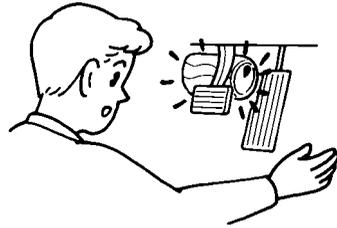
・走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

シートベルトは正しく着用

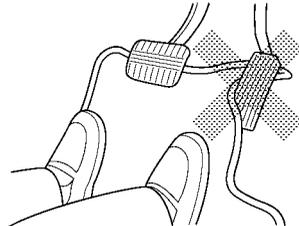
・走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
・シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。
・SRSエアバッグは、シートベルトの補助装置でシートベルトに代わるものではありません。シートベルトは必ず着用してください。

TCA0003Z

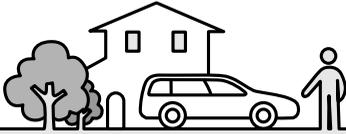
運転席足元には物を置かない

・足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
・ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0004Z

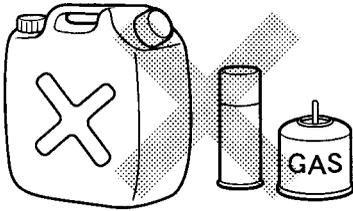
車に合わないフロアカーペットは使わない

・この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

ESD0143Z

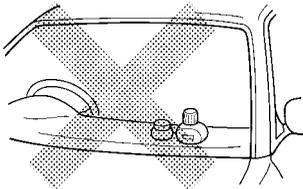
フロアカーペット…152ページをお読みください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

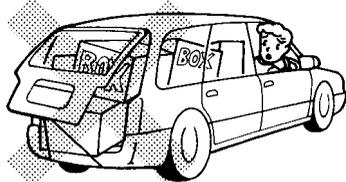
燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

・ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

・アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0006Z

荷物を積みすぎない

・助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。

TCA0244Z

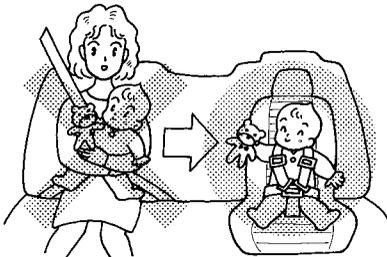
⚠重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

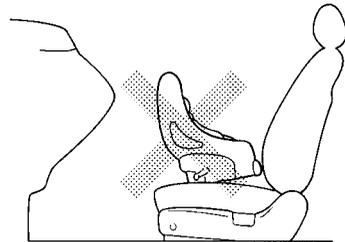
お子さまは後席に

・助手席に乗せるのはできるだけ避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
53ページも合わせてお読みください。
・シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドセーフティシートやジュニアセーフティシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
（詳しくは、日産販売会社にご相談ください。）

TCA0008Z

チャイルドシートは後席に

・助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドセーフティシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
・チャイルドシートをお使いになるときは後席に取り付けてください。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。なお、乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。また、チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
・チャイルドシートの固定方法、及びその他取り扱いかたは、それぞれの商品に付属の取扱説明書に従ってください。
48ページも合わせてお読みください。

TCA0355Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

〈チャイルドシート選択の目安〉

	体重（kg）	参考身長（cm）	参考年齢
チャイルドセーフティシート（後向き用）	新生児～13未満	新生児～85未満	新生児～18か月頃
チャイルドセーフティシート（前向き用）	9～18以下	70～100以下	9か月頃～4才頃
ジュニアセーフティシート	15～36以下	100～150以下	3才頃～12才頃

ドア、ウインドーなどは大人が操作

・ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

・パワーウインドーロックスイッチは必ず押し込んでおいてください。

詳しくは39ページをお読みください。

・チャイルドセーフティドアロックはロック側にしておいてください。いたずらによりドアが開くと危険です。

詳しくは32ページをお読みください。

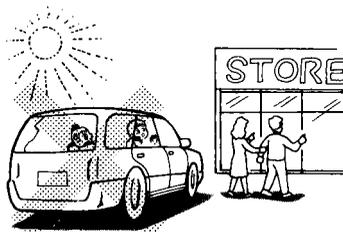
窓から手や顔を出さない

・お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時にぶつけて思わぬケガをしたり、車外の障害物に当たり、重大な傷害につながるおそれがあります。

TCC0005Z

車内にお子さまだけを残さない

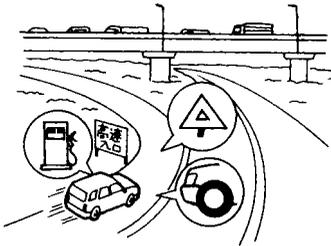
・車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

・お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0245Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

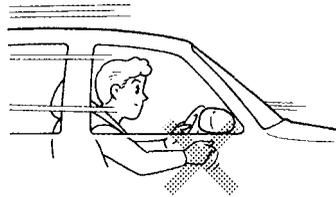
高速道路に入る前には燃料などを再確認

・燃料は十分補給してください。高速道路上での燃料切れは危険です。
・タイヤの空気圧が不足していないか確認してください。空気圧不足の状態で高速走行をすると、バースト（破裂）するおそれがあり危険です。
・万一のために停止表示板（停止表示灯）を車に備えておいてください。停止表示板（停止表示灯）の表示は、法律で義務づけられています。（別売りです）

TCA0184Z

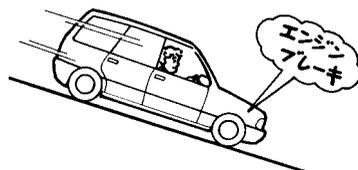
車のためにならし運転を

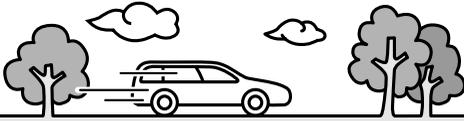
・エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転で運転してください。

走行中はエンジンを止めない、キーを抜かない

・エンジンが止まると、極度にハンドル操作が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・マニュアル車は、キーを抜くとハンドルが操作できなくなり危険です。

TCG0048Z

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

・ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
・4AT 車はセレクトレバーを**2**又は**1**に入れます。
・CVT車は最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、特に強いエンジンブレーキが必要なときは、セレクトレバーを**L**に入れます。
・マニュアル車はシフトレバーを3速、2速又は1速に入れます。

TCB0065Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

雨天の走行は速度を落とす

- 路面がぬれると滑りやすくなります。
  通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。

TCA0015Z

タイヤを傷つける運転をしない

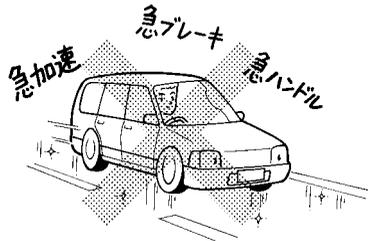
- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

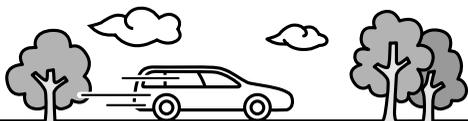
水たまり走行後はブレーキの効きを確認

- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキを繰り返し軽く踏んでください。

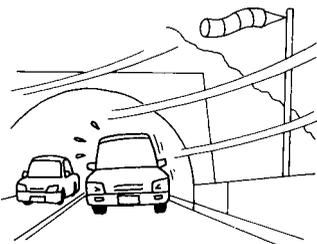
TCA0557Z

滑りやすい路面を走行するときは慎重に

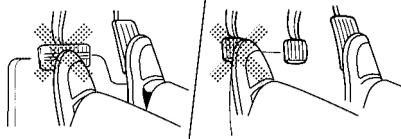
- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
  タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0558Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

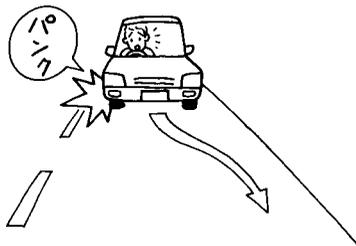
横風が強いときは

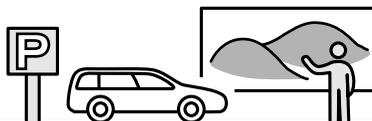
・横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
・トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

TCA0018Z

ペダルに足をのせたままにしない

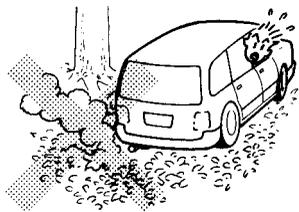
・ブレーキペダルやクラッチペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキやクラッチの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

ECD0007Z

走行中に異常があったら

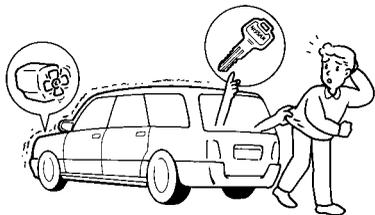
・警告灯が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
🔍詳しくは76ページをお読みください。
・走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
・床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。

TCA0020Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

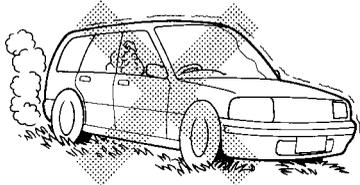
燃えやすい物の上や近くに車を止めない

・枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。
・車両後方に木材、ベニヤ板などの可燃物があるときは、車両後端から十分に距離をとって止めてください。すき間が少ないと、排気ガスにより変色や着火するおそれがあります。

TCA0247Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

・無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。
・お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

TCA0248Z

仮眠するときは必ずエンジンを止める

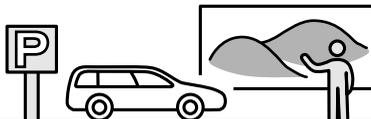
・無意識にセレクトレバーやシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の不意な発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
・エアコンの吸い込み口を内気循環にして長時間エンジンをかけたままにした場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスが車内に侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。

TCA0559Z

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

・車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなることがありますが異常ではありません。

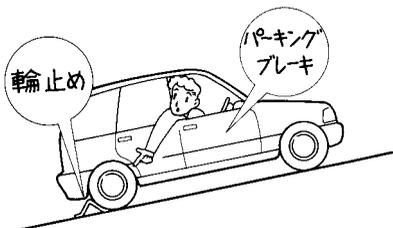
詳しくは電動パワーステアリング警告灯…82ページをお読みください。

TCA0560Z

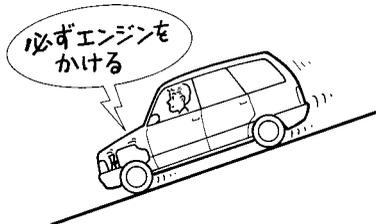
⚠重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

坂道駐車はパーキングブレーキを確実に

- 無人で車が動き出すなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- パーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバー又はシフトレバーを下表の位置に入れてください。
  さらにタイヤに輪止めをすると効果があります。

	上り坂	下り坂
マニュアル車	1	R
オートマチック車	P	

TCA0561Z

車の移動はエンジンをかけて

- 必ずエンジンをかけて移動してください。エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0249Z

エンジンをかけたまま小休止するとき

- エンジンをかけたまま仮眠や長時間駐車はしないでください。
- 冬場の駐車など暖房をせざるを得ない状況で、やむを得ずエンジンをかけたまま長時間駐車するときは、以下のことを確認してから駐車してください。
  ＊換気の悪い車庫や屋内など排気ガスが充満するような場所でないこと。
  ＊他車の排気口が近くにないこと。
  ＊エアコンの吸い込み口が内気循環になっていないこと。
  ＊大雪などで、スッポリと埋まる可能性がないこと。
  ＊セレクトレバーやシフトレバー、アクセルペダルに、無意識に触れることがないよう後席に座ること。

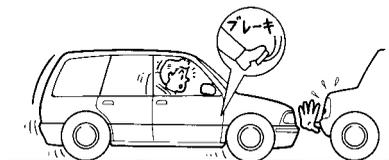
⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

詳しくは112ページの「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

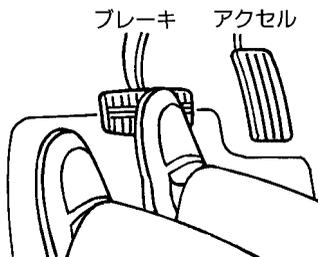
クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーを4AT車はD、2、1、Rに、CVT車はD、L、Rに入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。(これをクリープ現象といいます。)
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。

TCA0250Z

キックダウンは適切に

- 4AT車はD、2の位置で、CVT車はDの位置で走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速が得られます。(これをキックダウンといいます。)
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。

TCA0579Z

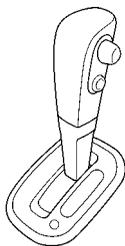
セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- 後退したあとは、すぐRからNに戻す習慣をつけてください。

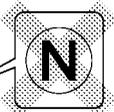
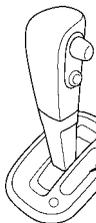
⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

・エンジンをかけるときはP、前進するときはD、後退するときはRの位置にあることを目で確認してください。

ESE1302Z

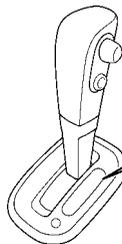
走行中はNにしない

・走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
また、トランスアクスルが故障する原因となります。

ESE1303Z

無用な空吹かしはしない

・万一、セレクトレバーが4AT車はD、2、1、Rに、CVT車はD、L、Rに入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときはPにする

・エンジンがかかったまま、セレクトレバーが4AT車はD、2、1、Rに、CVT車はD、L、Rに入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ESE1304Z

シフトロックシステム

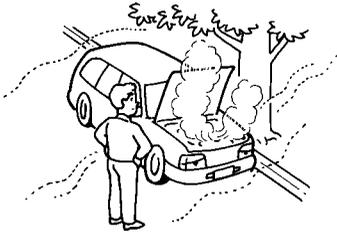
オートマチック車を安全にお使いいただくために、シフトロックシステムが付いています。よく理解して正しく操作してください。
詳しくは、109ページをお読みください。

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。
・セレクトレバーをPに入れないと、キースイッチ（イグニッションノブ）からキーが抜けません。
・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。（車外の人に注意するものではありません。）

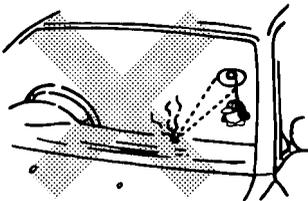
⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

・ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が吹き出し危険です。
・冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

TCA0214Z

アクセサリーの取り付けに注意

・ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0029Z

炎天下で駐車するときは

・炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

・操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

薬を服用したときは運転しない

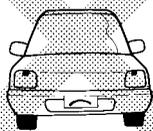
・カゼ薬など眠けをもよおす薬を服用された方は運転を避けてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

違法改造はしない

・車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

・日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。

TCA0030Z

・次の場合は日産販売会社にご相談ください。

＊タイヤ、ロードホイールの交換

指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

＊電装品、無線機などの取り付け

適切でない電装品や無線機などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

また、HR15DEエンジン付車はバッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。

（詳しくは、日産販売会社へご相談ください。）

＊ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRS エアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

・冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。

・冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

電話は安全な場所に停車して

・運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

TCA0031Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

・朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー” という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。

・高性能スポーツブレーキパッド採用車は、スポーツ走行用の摩擦係数のきわめて高いブレーキパッドを採用しているため、従来のブレーキパッドに比べ、ブレーキを緩め発進するときや停止する間際に “グー” や “キー” といった音が発生する場合があります。

・これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。
また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

セルフ式ガソリンスタンドを利用するときは

燃料給油時に必ず守ること

- エンジンを必ず止め、車のドアや窓は閉めてください。
- タバコを吸うなど火気を近づけないでください。
- フューエルキャップを開ける前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。
  身体に静電気を帯びていると、放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給口のリッドを開ける操作から給油が完了するまでの作業は、必ず一人で行ってください。
  給油作業中の人以外は、帯電しているおそれがあるため、給油口に近づけないでください。
  また、給油の作業を行う人は、給油中に再び車内のシートに戻らないでください。再帯電するおそれがあります。
- フューエルキャップはツマミ部分を持って回してください。
  開閉操作は、40ページをお読みください。
  フューエルキャップは純正品以外は使用しないでください。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項は必ず守ってください。

燃料給油時は注意

- 給油時に気化した燃料を吸わないようにしてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

経済的な運転をするために

もっと燃費を向上するには

＊無用なアイドリングをやめる（アイドリングストップ）

人待ちや荷降ろしなどで駐停車するときは、エンジンのかけっぱなしをやめましょう。

＊経済速度で走る

一般道路なら時速40km程度、高速道路なら時速80km程度で走るのが経済的な走りかたです。

＊点検・整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正にする

＊無駄な荷物を積まない

車のエンジンは荷物の重さに敏感です。

＊無駄な空吹かしをやめる

10回の空吹かしは乗用車でガソリン約60ccの燃料が無駄になります。

＊急発進、急加速、急ブレーキをやめ、適切な車間距離をとる

＊マニュアル車は早めにシフトアップする

エンジンを高速回転で使うほど窒素酸化物の排出量が増大します。アクセルをいっぱい踏み込んで低速ギヤで引っ張る運転は避けて、早めにシフトアップすることが大切です。

＊渋滞をまねく違法駐車をしない

迷惑駐車は交通渋滞をもたらし余分な排気ガスを出させる原因になります。

＊エアコンの使用を控えめにする

エアコン使用時はエンジンの回転数が高くなるため、結果として燃料の使用量が増加します。まめに適正な温度に調節することが重要です。

⚠重要です。しっかりお読みください。

イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

・この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

〈SRSエアバッグシステム〉

・SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
＊エアバッグシステムの作動に関する情報
＊エアバッグシステムの故障診断情報

知識

・EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

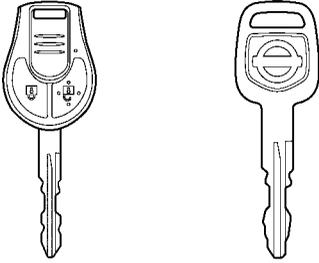
データの扱いについて

・日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
・車両の使用者の同意がある場合
・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

各部の開閉のしかた

キー

インテリジェントキー付車は、154ページをお読みください。

・キーは2本ついています。

（リモコン付きキー）

キー番号タグ

TCG0024Z

警告

・航空機内ではリモコンのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

知識

・キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。

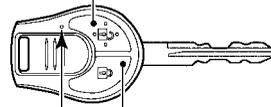
・キーを紛失したとき、キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

リモートコントロールエントリーシステム★

インテリジェントキー付車は、174ページをお読みください。

リモコンで離れたところ（約1m）から、全ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができます。

●リモコンの使いかた

・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。

TSG0029Z

スイッチ	作　　動
施錠スイッチ	全ドア（バックドアを含む）を施錠します。
解錠スイッチ	全ドア（バックドアを含む）を解錠します。

・リモコンでドアを施錠したときは、非常点滅表示灯が1回点滅します。解錠したときは、非常点滅表示灯が2回点滅します。

・解錠スイッチを押してから約30秒以内にドアを開けなかったとき、又は、キースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため、自動的に全ドア（バックドアを含む）が施錠されます。（オートロック機能）
オートロック機能で施錠される前に、もう一度「解錠スイッチ」を押すと、その時点から約30秒経過後に施錠されます。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた上手な
万一のとき
付録
さくいん

・次のような場合はリモコンが作動しません。
　＊キーをキースイッチに差し込んでいるとき。
　＊ドア（バックドアを含む）が完全に閉まっていないとき。（解錠のみできます。）
　＊車から離れすぎているとき。
　＊リモコンの電池が切れているとき。

アドバイス

・リモコンで施錠したあとは、ドアハンドルを引いて、施錠されたことを確認してください。
・周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、ドアから約1mまで近づいてください。
・極端に気温が低いとき、電池の性能が低下するため機能が作動しない場合があります。
・リモコンは日常防水加工をしてありますが、水にぬらすと故障の原因になります。水にぬらしたときはすぐにふき取ってください。
・洗濯機にかけたり、長時間水につかったりすると、故障の原因になります。
・リモコンを高い所から落としたりぶつけたりしないでください。また、長時間高温になる場所に置かないでください。故障の原因になります。

知識

・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
詳しくは、キー連動室内照明システム…143ページをお読みください。
・リモコンは同じ車両で最大５個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
・リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
・スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池の交換は、日産販売会社にご相談ください。

ド　ア

インテリジェントキー付車は、156ページも合わせてお読みください。

警告

・ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
・ドアを開けるときは、前後の安全を十分確認してください。不用意に開けると、後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
・走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

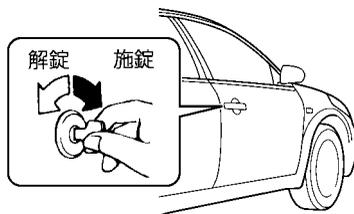
・車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

・ドアハンドルを引きながらリモコン又はキーで解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

車外からの施錠・解錠

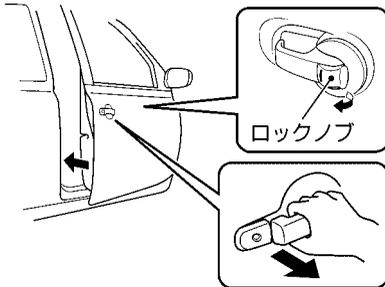
●キーによる施錠・解錠

・キーをキー穴に差し込み、車の前方に回すと施錠し、後方に回すと解錠します。
・運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドア（バックドアを含む）が同時に、施錠・解錠します。

TSG0042Z

知識

・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
詳しくは、キー連動室内照明システム…143ページをお読みください。

●キーを使わない施錠

・前席ドアは車内のロックノブを車両前方に押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
・後席ドアは車内のロックノブを車両前方に押し込み、そのままドアを閉めます。

ESE1460Z

アドバイス

・キー封じ込み防止のため、キーを持っていることを確認してから施錠してください。

知識

・運転席ドアが開いていて、キースイッチにキーが差し込まれているときは、運転席ロックノブで施錠できません。

●リモコンによる施錠・解錠

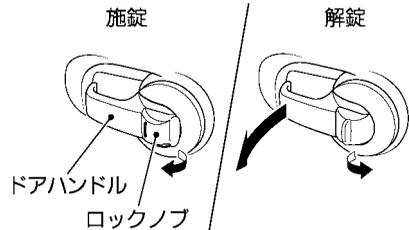
・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。

リモートコントロールエントリーシステム…28ページをお読みください。

インテリジェントキー付車は、174ページをお読みください。

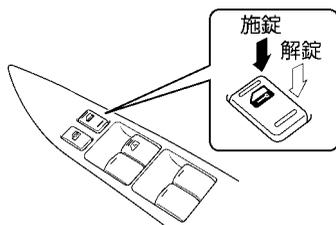
車内からの施錠・解錠

●ロックノブによる施錠・解錠

・車内のロックノブを車両前方に押し込むと施錠し、車両後方に押し込むと解錠します。
・運転席のロックノブで施錠・解錠すると全ドア（バックドアを含む）が同時に施錠・解錠します。
・ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。

ESD0477Z

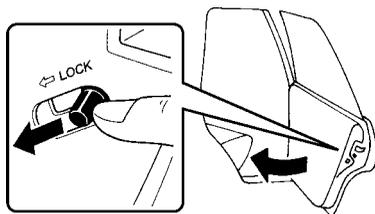
知識

・運転席ドアは、施錠したままでも、ドアハンドルを引くとドアが開けられます。
そのとき、全ドア（バックドアを含む）が同時に解錠します。

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠
・運転席のドアロックスイッチで、全ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができます。
・スイッチの前側を押すと施錠し、後ろ側を押すと解錠します。

ESE1305Z

チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。お子さまを乗せるときにお使いください。

●施錠のしかた
・左右の後席ドアにあるロックレバーを LOCK 側にしてドアを閉めます。

ESE1306Z

＊ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

●ドアを開けるとき
・ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブが解錠していることを確認し、車外からドアハンドルを引きます。

知識
・車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出してドアハンドルを引きます。

バックドア

インテリジェントキー付車は、157ページも合わせてお読みください。

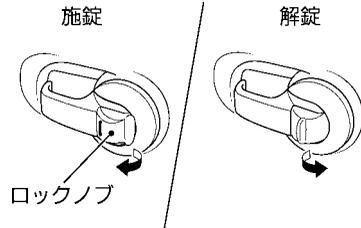
警告

・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
・走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

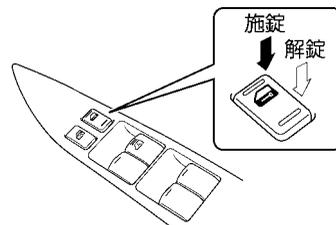
注意

・バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
・風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
・バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

●ロックノブによる施錠・解錠

・運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に、施錠・解錠します。

ESD0718Z

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠

・運転席のドアロックスイッチで、バックドアの施錠・解錠ができます。
・スイッチの前側を押すと施錠し、後ろ側を押すと解錠します。

ESE1305Z

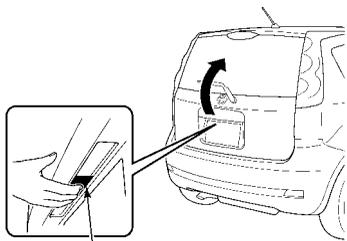
●リモコンによる施錠・解錠

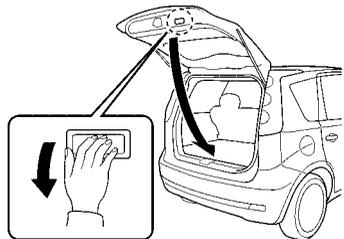
・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。

リモートコントロールエントリーシステム…28ページをお読みください。

インテリジェントキー付車は、174ページをお読みください。

●開けかた

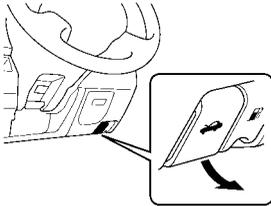
・解錠後、電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。

●閉めかた

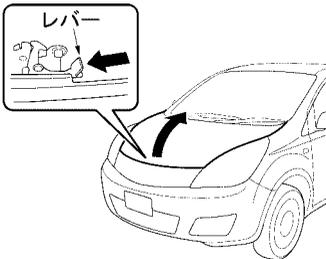
・ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろします。

注意

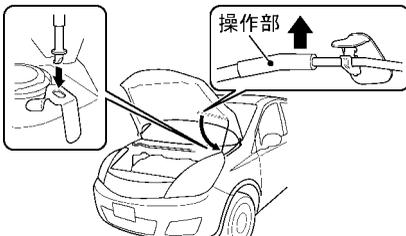
・バックドアや車体側に手を触れていたり、ドアグリップを握ったままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
・バックドアを閉めるときは、ドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。
・バックドアは必ず外から押して閉めてください。

エンジンフード

●開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。

ESE1309Z

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に倒しながらエンジンフードを持ち上げます。

ZIC0010

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンルーム内にある穴に確実に差し込みます。

ZIC0011

⚠ 注意

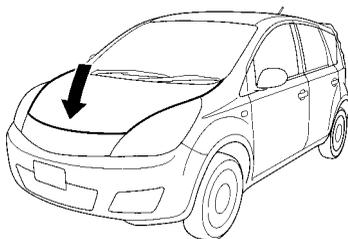
- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- エンジンフードを開けたときは、フードの角に頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

●閉めかた

①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。

②エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。

ZIC0012

警告

・走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

・エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

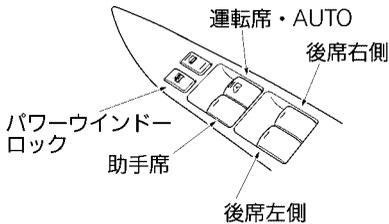
パワーウインドー

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき操作できます。

警告

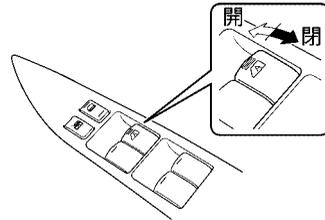
- パワーウインドーの操作は大人が行い、お子さまには操作させないでください。お子さまが誤ってガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるとき、他の人の手、首などを挟まないよう注意してください。特にお子さまには気をつけてください。窓ガラスに挟まれると、重大な傷害につながるおそれがあります。

●運転席での開閉

運転席ドア部のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。

ESE1313Z

運転席の窓ガラスの開閉

運転席・AUTOスイッチで開閉します。

- スイッチを軽く押している間、開きます。
  強く押すと自動で全開します。
- スイッチを軽く引き上げている間、閉まります。
  強く引き上げると自動で全閉します。
- 自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

ESE1314Z

知識

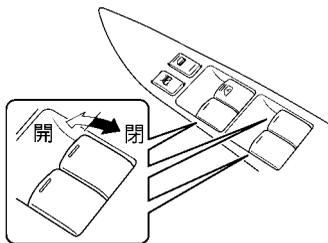
キー OFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスはキースイッチ（イグニッションノブ）を Acc 又は（OFF）、LOCK にした後でも、約 15 分間は開閉することができます。ただし、その約 15 分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

助手席・後席の窓ガラスの開閉

各席用のスイッチで開閉します。

・スイッチを押している間、開きます。

・スイッチを引き上げている間、閉まります。

ESE1315Z

知識

・運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

●助手席・後席での開閉

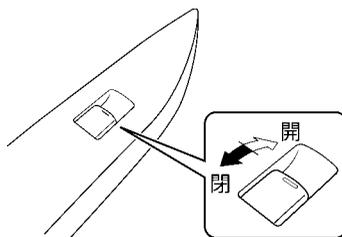
各席ドア部のスイッチで開閉します。

・スイッチを押している間、開きます。

・スイッチを引き上げている間、閉まります。

ESE1316Z

知識

・運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

●挟み込み防止機構

運転席の窓ガラスを閉めるときに、窓枠と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。

次の場合に作動します。

＊運転席・AUTOスイッチで自動で閉めているとき。

＊キー OFF 後作動機構で閉めているとき。

37ページをお読みください。

注意

・窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。

アドバイス

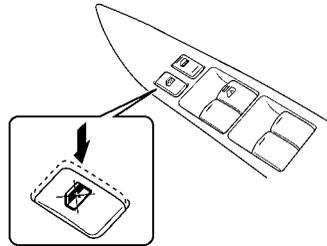
・故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、運転席窓ガラスを自動で閉めることができないときは、運転席・AUTOスイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

知識

・環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じ衝撃や荷重が窓ガラスに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

●パワーウインドーのロックのしかた

・運転席のパワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。

・スイッチを押し戻すと開閉できます。

ESE1317Z

スイッチ位置		作　　動
ON		ロックされます。
OFF		ロックが解除されます。

警告

・お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込みロックしてください。お子さまが誤って窓ガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。

燃料補給口

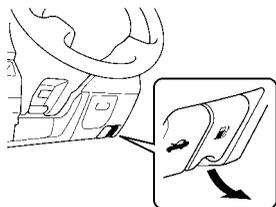
燃料補給口は車の右側後方にあります。

🔍セルフ式ガソリンスタンドを利用するときは、23ページをお読みください。

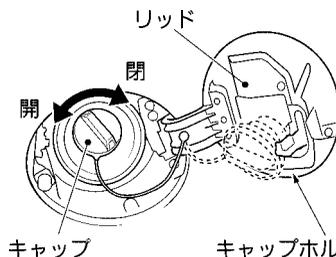
警告

- 燃料を補給するときは、必ずエンジンを止めてください。
- たばこなど一切の火気は厳禁です。
  燃料は引火しやすく火災につながるおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口より吹き返すおそれがあります。

●開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。

ESE1318Z

②キャップを左にゆっくり回して開けます。

- 補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。

ESE1319Z

●閉めかた

①キャップを “カチッ、カチッ” と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。

②リッドを押しつけてロックします。

警告

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。

燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約45ℓです。

エンジン型式	使用燃料
HR15DE	無鉛レギュラーガソリン
HR16DE	

アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。

TCD0008Z

警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は、安全のため必ず走行前に行ってください。走行中にハンドルやシートの調節を行うと、突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ハンドルやシートを調節した後は、確実に固定されたことを確認してください。固定されていないと走行中にハンドルやシートが突然動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

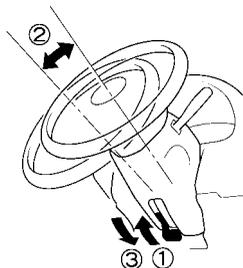
注意

- ハンドルやシートを調節しているときは、動いている部分に手、足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

●上下調節

ハンドルの下側にレバーがあります。

①レバーを引き上げます。
②ハンドルの高さを調節し、適切な位置で止めます。
③レバーを押し下げ固定します。

ECE0002Z

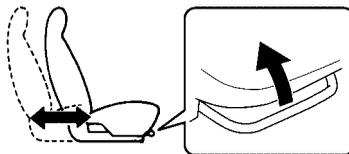
シート

⚠ 注意

・シートを調節しているときは、シートの下などの動いている部分に手などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。

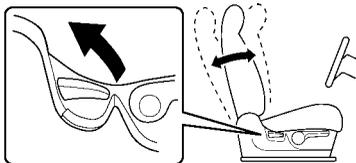
前席シート

●前後位置調節

①レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
②レバーから手を離したところで固定します。

TSE0415Z

●背もたれの角度調節

①レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。

②レバーから手を離したところで固定します。

ESE1320Z

警告

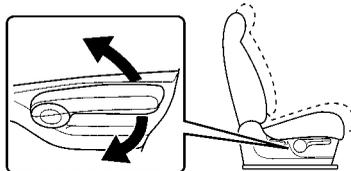
・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

・背もたれを起こすときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり戻してください。急に戻すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

●クッションの上下調節(運転席)★

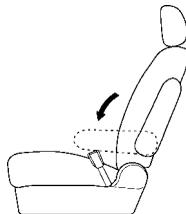
・レバーを引き上げると高くなります。

・レバーを押し下げると低くなります。

ESE1321Z

知識

・レバーを繰り返し操作して調節します。

●アームレストの使いかた★

・アームレストを前に倒して使います。

TSE0416Z

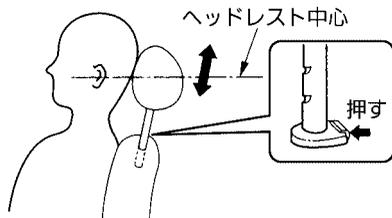
＊イラストは、運転席です。

●ヘッドレストの調節

上下調節

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。

・下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。

TCE0051Z

脱着するとき

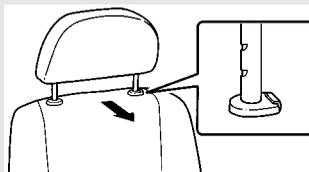
・取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。

・取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

警告

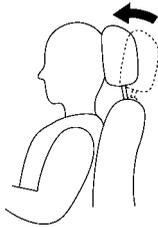
・ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

・取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。

TCA0491Z

・取り付けた後は、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

●前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。
ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。
いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。

TSC1471Z

注意

・ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

知識

・アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
・アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

後席シート

●背もたれの倒しかた

警告

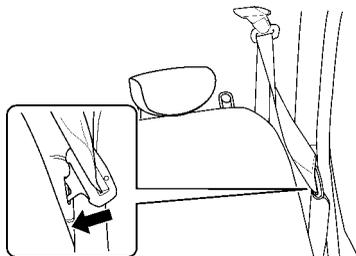
・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

アドバイス

・背もたれを元に戻すときは、シートベルトを挟み込まないようにしてください。
・背もたれを元に戻したときは、確実にロックしたことを確認してください。

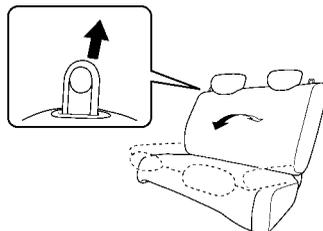
知識

後席シートベルトの格納

・シート背もたれを前へ倒すときや起こすとき、シートベルトを格納してから操作します。

ESG0789Z

〈ベンチタイプ〉

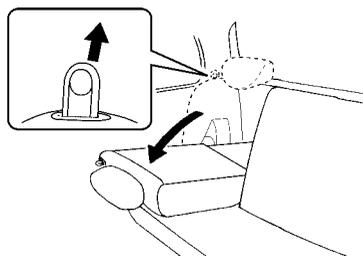
・背もたれにある左右のツマミを引き上げながら、前方に倒します。

＊元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

ESG0790Z

〈6：4分割〉

左右の背もたれを別々に倒すことができます。

・背もたれのツマミを引き上げながら、前方に倒します。

＊元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

ESG0791Z

●ヘッドレストの調節

ヘッドレストの調節は、前席シートと同じです。

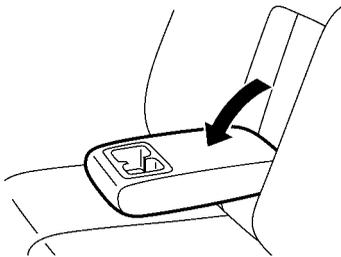
前席シートのヘッドレストの調節
…44ページをお読みください。

●アームレストの使いかた★

アームレストを前に倒して使います。

格納するときは引き上げます。

ZIC0013

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

チャイルドシートについて

選択の目安

・チャイルドシートには次のような種類があります。年齢、体格により使い分けてください。
・ご使用、ご購入の際は、日産販売会社にご相談ください。

	体重（kg）	参考身長（cm）	参考年齢
チャイルドセーフティシート（後向き用）	新生児〜13未満	新生児〜85未満	新生児〜18か月頃
チャイルドセーフティシート（前向き用）	9〜18以下	70〜100以下	9か月頃〜4才頃
ジュニアセーフティシート	15〜36以下	100〜150以下	3才頃〜12才頃

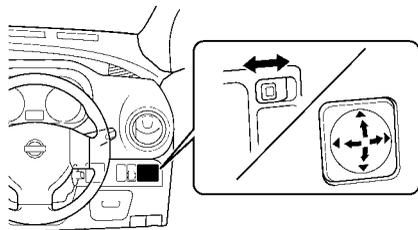
警告

・助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドセーフティシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。
・チャイルドシートをお使いになるときは後席に取り付けてください。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
なお、乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。また、チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。（チャイルドシートの取り扱いかたは、それぞれの商品に付属の取扱説明書に従ってください。）
・一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。
・シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

ドアミラー

キースイッチ（イグニッションノブ）がAcc又はONのとき操作できます。
スイッチはハンドルの右側にあります。

●角度調節

①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。
②角度調節スイッチを上下・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。

ZIC0014

警告

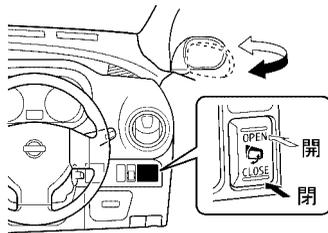
・鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

・ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。
・ミラーは車体より張り出しています。ぶつけないようにしてください。

●格納するとき

〈電動格納式〉

・スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
・スイッチの上側を押すと、元に戻ります。

ZIC0015

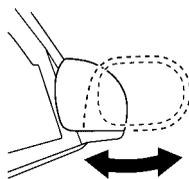
注意

・ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
・ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
・手動でも開閉できますが、手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。必ず電動で操作してください。

アドバイス

・手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチ（イグニッションノブ）を Acc 又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
・スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチ（イグニッションノブ）をAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。
・スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。

〈手動式〉

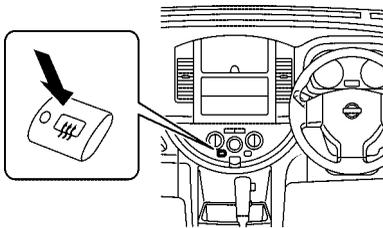
・ミラー本体の外端を後方へ押すと倒れます。
戻すときは前方へロックするまで押し戻します。

ESC0136Z

注意

・格納するときは手を挟まないように注意してください。
・ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。

●ヒーター付ドアミラーの使いかた（寒冷地仕様車）

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき使えます。
ドアミラーに付いた霜やくもりを取るときに使います。

- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
約 15 分間作動後、自動的に切れます。
- 作動を途中で止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

ZIC0168

アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ドアミラーヒーターのスイッチとリヤウインドーデフォッガースイッチは共用です。スイッチを押すとリヤウインドーデフォッガーも同時に作動します。

リヤウインドーデフォッガースイッチ…96ページをお読みください。

ルームミラー

防眩切り替えレバーを前に押してから調節します。

警告

・ミラーの調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

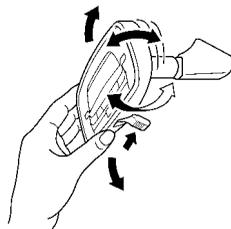
アドバイス

・ルームミラーにはリモコン又はインテリジェントキーの電波受信機が内蔵されています。ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン又はインテリジェントキーによるドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー付車は、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

●高さ調節

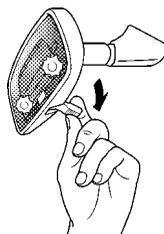
ミラー本体を持って上下に動かし、高さを調節します。

●角度調節

ミラー本体を動かし、後方視界が十分確認できる位置にします。

TCE0052Z

●防眩の切り替え

後続車のヘッドライトがまぶしいときに使います。

・切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。

TCE0053Z

警告

・防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。後方視界を損うおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの着用について

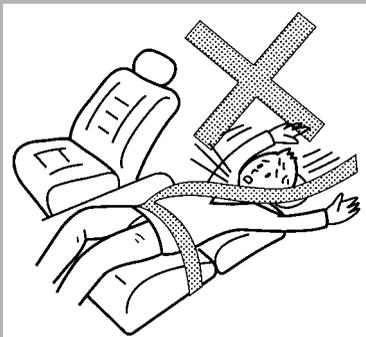
・走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
・次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。

TCD0009Z

⚠ 警告

・走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
・シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
　＊運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
　＊ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
　＊ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
　＊腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
　＊肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
　＊シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

警告

・シートの背もたれは倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0041Z

・バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。

・妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

TCA0042Z

・シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドセーフティシートやジュニアセーフティシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。

・一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

警告

・シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

知識

・運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯や警報が作動します。
🔍シートベルト警告灯…80ページをお読みください。
🔍シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）…87ページをお読みください。
・チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。
🔍詳しくは48ページをお読みください。

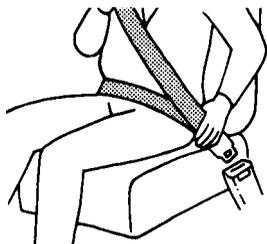
シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト（前席・後席左右）

通常は身体の動きにあわせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックし身体を固定します。

●着用のしかた

①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。

②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。

TCA0043Z

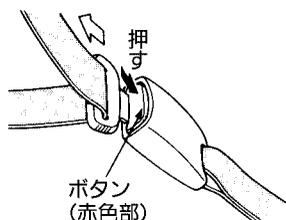
③ベルトがねじれないように、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

TCA0044Z

アドバイス

・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。

●外しかた

・バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

TSA2059Z

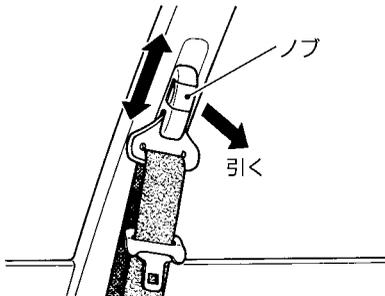
アドバイス

・ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

●肩ベルトのアンカー位置調節（前席）

肩ベルトのアンカー位置の高さを4段階に調節できます。
ベルトが肩にきちんと掛かる位置に調節します。

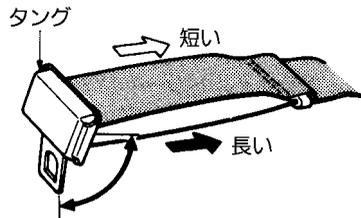
①ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節します。
②手を離した後、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。

TCD0028Z

警告

・肩ベルトは確実に肩に掛かるように、アンカー位置を調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、アンカーが固定されていないと、万一のときにシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

2点式シートベルト（後席中央）

●長さ調節

・タングを立て、ベルトを必要な長さに調節します。
上側を引くとベルトが短くなり、下側を引くと長くなります。

TCA0047Z

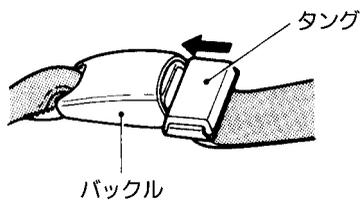
警告

・ベルトが腰骨の部分に密着するように、ベルトの長さを調節してください。ベルトをたるませたり腹部に掛けると、万一のときシートベルトの効果が得られず、重大な傷害につながるおそれがあります。

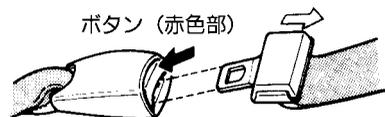
知識

・最初長めに調節し、タングをバックルに差し込んだ後、長さ調節をすると腰骨に密着させやすくなります。

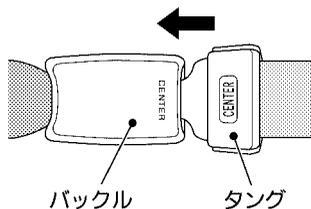
●着用のしかた

・ベルトのねじれがないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

TCA0048Z

●外しかた

・バックルのボタンを押して外します。

TCA0049Z

知識

・中央席用のシートベルトは、タングとバックルに“CENTER”と表示されているものをご使用ください。

ESD0271Z

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき作動可能です。

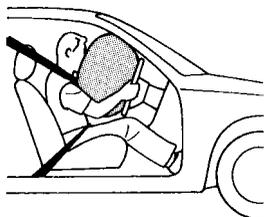
＊SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

●運転席・助手席 SRSエアバッグシステム

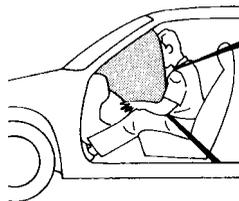
万一、正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき SRS エアバッグ（運転席・助手席）が瞬時に作動し、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。シートベルトと併用することで、安全性を高めます。

シートベルトは必ず着用してください。

〈運転席〉

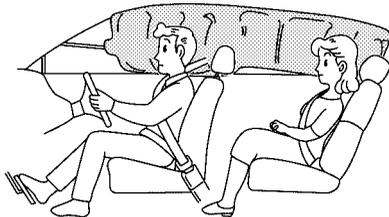
・ハンドル部に格納された運転席SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。

TCA0050Z

〈助手席〉

・助手席側インストルメントパネル部に格納された助手席SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。同乗者がいなくても、運転席と同時に作動します。

TCA0051Z

●SRSカーテンエアバッグシステム★

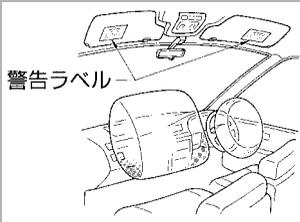
万一、側面衝突など真横から側面に強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側の SRS カーテンエアバッグが瞬時に作動し、シートベルトを着用した乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

・左右のルーフサイドに格納されたSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみます。助手席と後席左右席は乗員がいなくても作動します。

ESB0296Z

警告

・SRS エアバッグは、シートベルトを補助する装置です。シートベルトに代わる装置ではありません。SRS エアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。必ずシートベルトを着用してください。

・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用してください。正しく着用しないとSRS エアバッグの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

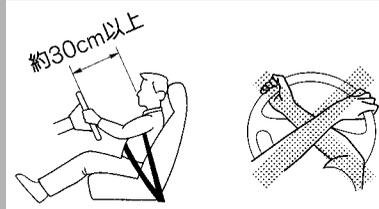
・SRS エアバッグと乗員の間に部用品（AV機器、アクセサリーなど）を取り付けないでください。SRS エアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0408Z

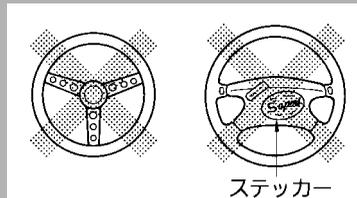
・電気テスターを使って SRS エアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。SRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

・車両にエアロパーツなどを取り付けたり、サスペンションを改造するときは日産販売会社にご相談ください。
不適正な取り付けや改造をすると、衝撃を正しく検知できず、SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

・車両前部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理すると SRS エアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

〈運転席SRSエアバッグシステム〉

・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm 以上）離し、ハンドルにもたれかかるなど SRS エアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
SRS エアバッグが作動したときに強い衝撃を受け重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0472Z

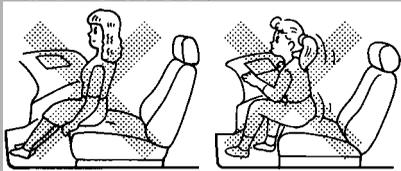
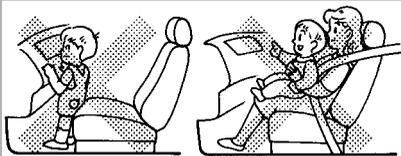
・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0056Z

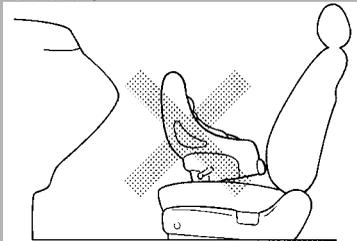
・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

・ハンドルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

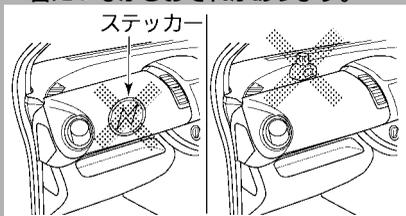
警告

〈助手席SRSエアバッグシステム〉

・インストルメントパネルの SRS エアバッグ格納部に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまを SRS エアバッグ格納部の前に立たせたり、助手席で抱いて座らないでください。お子さまは助手席を避けて後席に乗せてください。
SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0057Z

TCA0058Z

・助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドセーフティシートを後ろ向きに取り付けたりしないでください。SRS エアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。

TCA0355Z

・チャイルドシートをお使いになるときは後席に取り付けてください。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
なお、乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。また、チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。（チャイルドシートの取り扱いかたはそれぞれの商品に付属の取扱説明書に従ってください。）

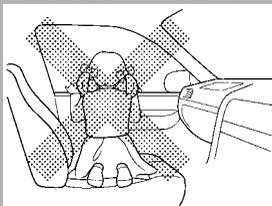
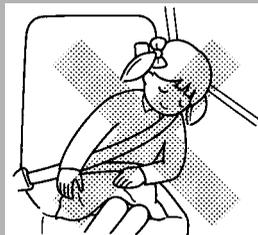
・インストルメントパネル上面（SRS エアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

ESE1330Z

・インストルメントパネル上面（SRS エアバッグ格納部）及び周辺部にアクセサリーや芳香剤などの物を置かないでください。SRS エアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

・インストルメントパネルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

警告

〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

・ルーフサイドのSRSカーテンエアバッグ格納部や、シート背もたれ側面（外側）に手、足、顔を不必要に近づけないでください。前席・後席に乗るときは窓から腕を出したりドアにもたれかからないでください。また、後席に乗るときは前席の背もたれを抱えないでください。SRSカーテンエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。特にお子さまには注意してください。

TCA0060Z

TCA0061Z

・前席シートまわり、センターピラーまわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部を修理するときは日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSカーテンエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSカーテンエアバッグが誤って作動するおそれがあります。

注意

・キースイッチ（イグニッションノブ）ON後約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
・SRS エアバッグは膨らんだ後、高温になりますので30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
・廃車にするときは、決められた手順でSRSエアバッグを作動させる必要がありますので、日産販売会社にご相談ください。不適切に行うとSRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

・SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

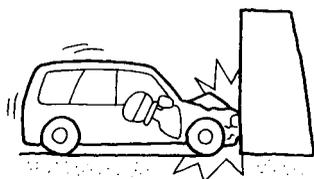
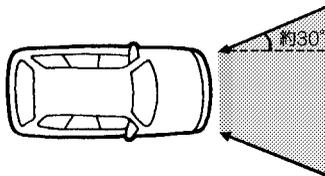
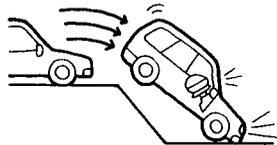
・SRSエアバッグは、とっさの事故から乗員の生命を守るために、高温のガスにより高速で膨らみます。
事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
・SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。また、発生するガスにより、むせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。
皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
・運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだ後すぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。
・助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けたとき作動します。車体の衝撃吸収ボディ構造により、衝突時のエネルギーは車両で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃は強くならない場合があります。したがって、車両の損傷が大きくてもSRSエアバッグが必ずしも作動するとはかぎりません。

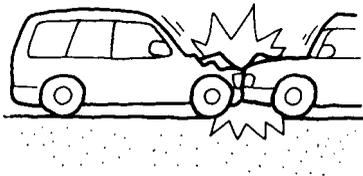
〈運転席・助手席SRSエアバッグシステムの作動〉

●作動するとき

次のような衝撃が強いときに作動します。

次のように、走行中路面などから車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。

これらの場合、車両の損傷は少なく見えても、乗員に加わる衝撃は思った以上に強いことがあり、これを検知して乗員を守るためにSRSエアバッグを作動させています。

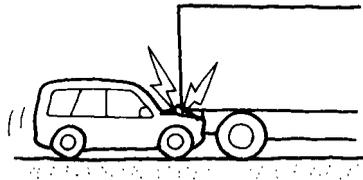
●作動しにくいとき

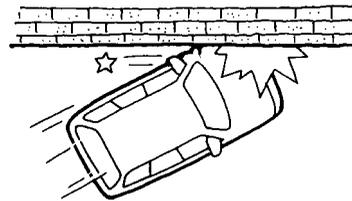
次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動した場合、また、衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSエアバッグは作動しにくくなります。

・停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき

TCA0263Z

・衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき

TCA0264Z

・トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき

TCA0265Z

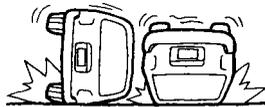
・斜め前方からガードレールなどに衝突したとき

TCA0266Z

●作動しないとき

次のようなときは作動しません。

・横方向や後ろから衝突されたとき

TCA0267Z

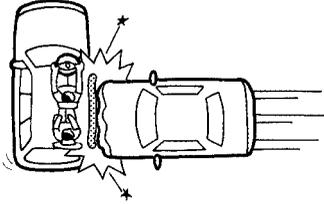
・横転、転覆したとき

TCA0268Z

・一度、SRSエアバッグが作動した後の衝突

〈SRSカーテンエアバッグシステムの作動〉

●作動するとき

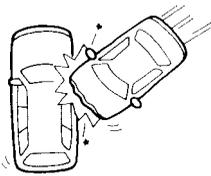
次のような衝撃が強いときに作動します。

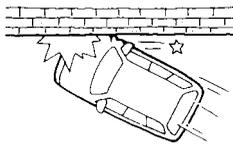
・一般的な乗用車に 25km/h 以上の速度で側面に真横から衝突されたとき

〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

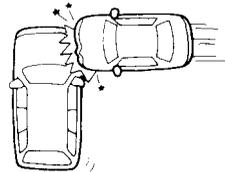
TCE0096Z

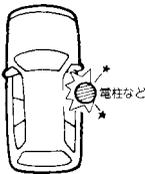
●作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動した場合、また衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSカーテンエアバッグは作動しにくくなります。

・側面に斜め方向から衝突されたとき

TCA0309Z

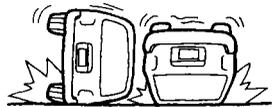
・斜め前方から衝突したとき

TCA0310Z

・エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき

TCA0311Z

・電柱などに衝突したとき

TCA0312Z

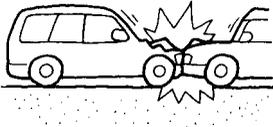
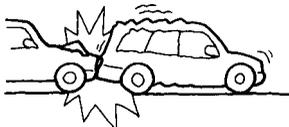
・側面にバイクが真横から衝突したとき

TCA0313Z

・横転、転覆したとき

TCA0268Z

●作動しないとき

次のようなときは作動しません。

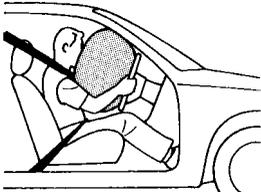
・停車中や走行中の車に正面衝突したとき	・後ろから衝突されたとき	・一度、SRS カーテンエアバッグが作動した後の衝突
TCA0314Z	TCA0267Z	

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルトの作動

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが運転席と助手席シートベルトに付いています。

・運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…64ページを合わせてお読みください。

TCA0050Z

警告

・使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

・キースイッチ（イグニッションノブ）ON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

警告

・プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

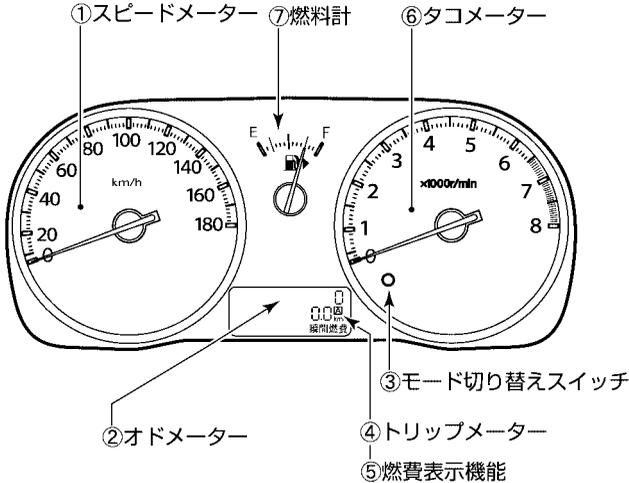
・廃車にするときは、決められた手順でプリテンショナーを作動させる必要がありますので、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

・プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
・一度プリテンショナーが作動した後は再度大きい衝撃が加わっても作動しません。
・プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

ZPA0044

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

知識

・キースイッチ（イグニッションノブ）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

②オドメーター（積算距離計）

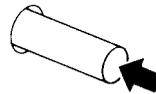
キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、総走行距離をkmで表示します。

000000

TCA0084Z

③モード切り替えスイッチ

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。

瞬間燃費→平均燃費→TRIPⒶ→TRIPⒷ→瞬間燃費

TCA0220Z

知識

・表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

④トリップメーター（区間距離計）

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

- Ⓐと Ⓑで2種類の区間走行距離を測定することができます。（右端の数字は100m単位です。）
- リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

0000.0Ⓐ

ZPA0045

＊イラストは、Ⓐの表示です。

知識

- Ⓐで出発してからの距離を測りながら、Ⓑで給油してからの距離を測るというような使いかたができます。
- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され 0 に戻ります。

⑤燃費表示機能

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

瞬間燃費

走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

ZPA0046

平均燃費

リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

- リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

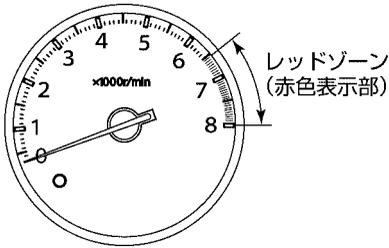
平均燃費

ZPA0047

知識

- バッテリーを外したときやリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

⑥タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

ZPA0048

注意

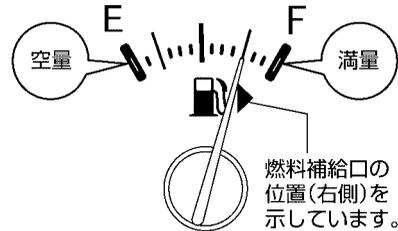
・レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

知識

・キースイッチ（イグニッションノブ）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

⑦燃料計

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、燃料の残量を表示します。

・燃料タンクの容量は約45ℓです。

ZPA0049

アドバイス

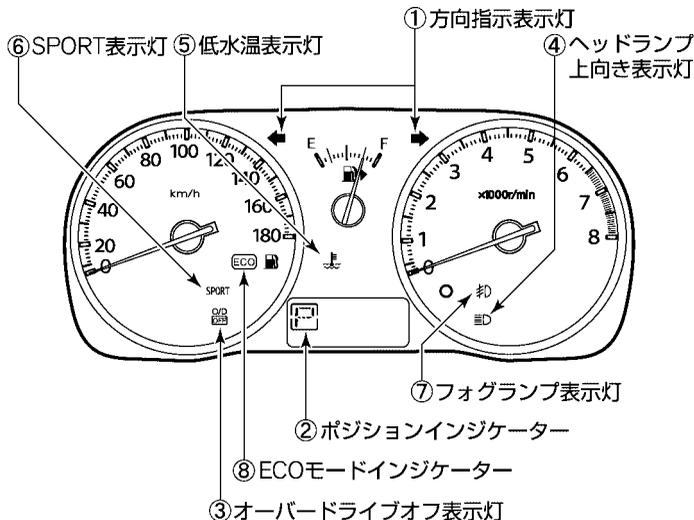
・Eに近づいたら早めに燃料を補給してください。

知識

・坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、指針が振れることがあります。
・キースイッチ（イグニッションノブ）をON状態にして給油を行うと、指針の動きが遅くなることがありますが故障ではありません。
・キースイッチ（イグニッションノブ）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

燃料補給口…40ページをお読みください。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

ZPA0883

①方向指示表示灯

TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

知識

・方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

方向指示器スイッチ…92ページをお読みください。

②ポジションインジケーター（オートマチック車）

ZPA0051

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、セレクトレバーのセット位置を表示します。

4AT 車のセレクトレバーの動かしかたは104ページ、CVT車のセレクトレバーの動かしかたは107ページをお読みください。

③オーバードライブオフ表示灯（4AT車）

TSA0600Z

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、オーバードライブをOFFにすると点灯します。

知識

・キースイッチ（イグニッションノブ）をON にすると、約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのためで異常ではありません。

オーバードライブスイッチ…105ページをお読みください。

④ヘッドランプ上向き表示灯

TCA0089Z

ヘッドランプを上向きに点灯させると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…91 ページをお読みください。

⑤低水温表示灯（緑色表示）

ESC0041Z

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、エンジン冷却水の温度が低いと点灯します。

アドバイス

・十分に暖機をした後も点灯し続けるときは、水温センサーの異常が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

・キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると、約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのためで異常ではありません。

赤色のマークの方が点灯したときは、83ページをお読みください。

⑥SPORT表示灯（CVT車）

SPORT

TSA1344Z

キースイッチ（イグニッションノブ）がONでセレクトレバーがD位置のとき、スポーツモードをONにすると点灯します。

スポーツモードスイッチ…108ページをお読みください。

知識

・キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると、約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのためで異常ではありません。

⑦フォグランプ表示灯★

ESD0132Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

フォグランプスイッチ…92ページをお読みください。

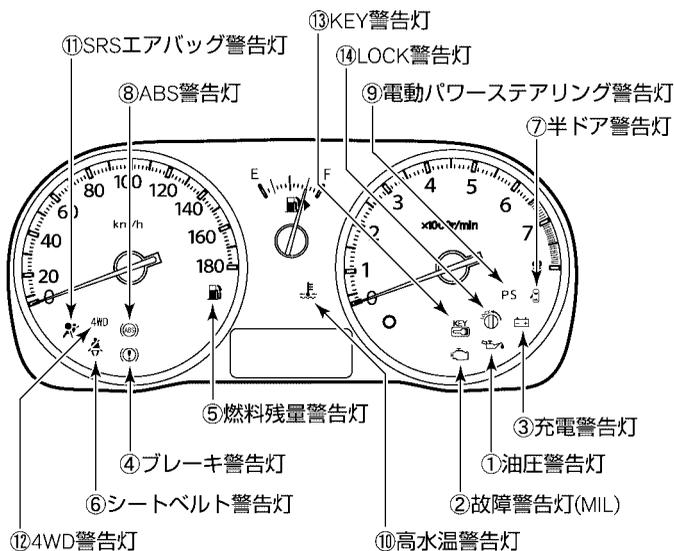
⑧ECOモードインジケーター★

ZPA0493

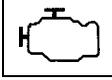
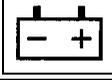
キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、ECOモードスイッチをONにすると点灯します。

ECOモード…122ページをお読みください。

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

●警告灯のチェック

キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると、警告灯が下記のように点灯・消灯します。
エンジンをかける前に、キースイッチ（イグニッションノブ）ONで点灯することを確認してください。

警告灯	点灯・消灯のしかた
油圧警告灯 TCA0093Z	キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
故障警告灯（MIL） TCA0094Z	
充電警告灯 TCA0095Z	
4WD警告灯 TSA1101Z	
電動パワーステアリング警告灯 TSA2075Z	
ブレーキ警告灯 TCA0573Z	パーキングブレーキを解除しているとき、キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
ABS警告灯 TSA1103Z	キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。
高水温警告灯 ESC0166Z	キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると約2秒間点灯後、消灯します。
SRSエアバッグ警告灯 TCA0334Z	キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると約7秒間点灯後、消灯します。
KEY警告灯 ECE0031Z	イグニッションノブをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。
LOCK警告灯 ESC0142Z	

処置

・点灯又は消灯しないときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

①油圧警告灯

TCA0097Z

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

処置

・点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

注意

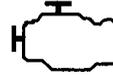
・点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

アドバイス

・エンジンオイルは定期的に交換してください。

知識

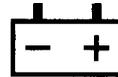
・油圧警告灯はオイル量を示すものではありません。

②故障警告灯（MIL）

TCA0098Z

エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

処置

・点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯

TCA0099Z

エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。

注意

・点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが不意に停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

④ブレーキ警告灯

TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONで、次のような場合に点灯します。
＊パーキングブレーキをかけたとき。

処置

・走行中はパーキングブレーキを解除してください。

注意

・パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報が鳴ります。
パーキングブレーキ戻し忘れ警報…87ページをお読みください。

＊ブレーキ液が不足しているとき。（エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。）

処置

・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

＊ ABSのシステムに異常があるとき。
（パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。）

処置

・エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤燃料残量警告灯

TCA0101Z

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

・燃料の残量が約6.5 ℓ以下で点灯します。
なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。
・車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

⑥シートベルト警告灯

TSA0864Z

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

処置

・点灯したときは、シートベルトを着用してください。

⚠警告

・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

・点灯したまま走行すると、ブザーが鳴ります。
シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）…87ページをお読みください。

⑦半ドア警告灯

ECD0005Z

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、全ドア（バックドアを含む）が確実に閉まっていないと点灯します。

処置

・ドアを確実に閉めてください。

注意

・走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドアの）ときは、走行中に開くおそれがあります。

⑧ABS警告灯

TSA1106Z

キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

処置

・キースイッチ（イグニッションノブ）を ON にしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

・警告灯が点灯しているときは、ABSは作動しませんが、ABSのない通常のブレーキ性能は確保されています。この場合は、ABS が作動しないため、急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時には、タイヤがロックすることがあります。

ABS…123ページをお読みください。

⑨電動パワーステアリング警告灯

PS

TSA2076Z

エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

・停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワ－ステアリングシステムの過熱を防ぐためシステムの働きを制限します。
そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。
しばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、通常のハンドル操作力に戻ります。
・電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。
・すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえることがありますが、異常ではありません。

知識

・警告灯が点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作が重くなります。

⑩高水温警告灯（赤色表示）

ESC0041Z

キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

・エンジン回転中、エンジン冷却水の温度が異常に高くなったとき点灯します。

処置

・点灯したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。

オーバーヒートしたときは…210ページをお読みください。

警告

・そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

⑪SRSエアバッグ警告灯

TCA0335Z

キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

処置

・キースイッチ（イグニッションノブ）を ON にしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

・キースイッチ（イグニッションノブ）ON で点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のとき SRS エアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…59ページをお読みください。
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…68ページをお読みください。

⑫4WD警告灯（e・4WD車）

4WD

TSA1109Z

エンジン回転中、e・4WDシステムに異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは高速走行せず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

・次のような場合は点滅し、e・4WDの作動が停止します。
＊モーターの温度が上昇したとき。

処置

・すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。しばらくして点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

＊4輪に同一サイズのタイヤが装着されていないとき。

処置

・装着タイヤの種類を点検し、異なる場合は同一のタイヤを装着してください。点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

・セレクトレバーが正しい位置にないと点滅します。

処置

・セレクトレバーを正しい位置にセットし直してください。
4WDモードのときは、点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

アドバイス

・4WD警告灯が点灯又は点滅したときは、2WD◂▸4WD切替えスイッチの4WD表示灯は消灯します。このとき、e・4WDの作動は停止しますが、2WDモードでの走行は可能です。
しかし場合によっては、エンジン回転数や速度が制限されることがあります。

e・4WD…120ページをお読みください。

⑬KEY警告灯★

ECE0009Z

イグニッションノブをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

・イグニッションノブを押したとき、ノブを回せる状態になると緑色に点灯します。
・イグニッションノブを押したとき、インテリジェントキーを携帯していないと赤色に点灯し、ノブを回すことはできません。
・イグニッションノブがAcc、ON位置のとき、インテリジェントキーが車外に持ち出されると警告灯が赤点滅します。

処置

・警告灯が赤点灯又は赤点滅したときは、すみやかにキーの場所を確認してください。運転中は、運転者が必ずインテリジェントキーを携帯してください。
また、車外に出るときはイグニッションノブをLOCK位置に戻してください。

知識

・赤点滅はインテリジェントキーが車内に戻ってきてから約10秒以内に消灯します。

・インテリジェントキーの電池切れが近いと緑点滅し、電池が切れたときは赤点灯します。

処置

・新しい電池に交換してください。
電池の交換のしかた…173ページをお読みください。

インテリジェントキー…153ページをお読みください。

⑭LOCK警告灯★

ESC0046Z

イグニッションノブをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

・イグニッションノブをLOCK位置に戻し忘れたとき（イグニッションノブがAccとLOCK位置の間にあるとき）点滅します。

処置

・警告灯が点滅したときは、イグニッションノブをLOCK位置に戻してください。

知識

・マニュアル車は、点滅してから約5分後に消灯します。

インテリジェントキー…153ページをお読みください。

警報装置

●ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

処置

・金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

注意

・金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

●ヘッドランプ消し忘れ警報

エンジンを止め、ライトを点灯したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

処置

・ライトを消してください。

知識

・ブザーの鳴る間隔は、キー抜き忘れ警報と異なります。
・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのときは鳴りません。

●キー抜き忘れ警報

エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

処置

・キーを抜いてください。

知識

・ブザーの鳴る間隔は、ヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのときは鳴りません。

●リバースブザー（オートマチック車）

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

処置

・セレクトレバーをRから動かすと鳴り止みます。

知識

・セレクトレバーがRに入っていることを、ブザーを鳴らして運転者に警告します。車外の人に注意するものではありません。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

●パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

処置

・すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

注意

・走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。

パーキングブレーキ…100ページをお読みください。

●シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

処置

・シートベルトを着用してください。

警告

・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

・走行前にメーター内のシートベルト警告灯が消灯していることを確認してください。

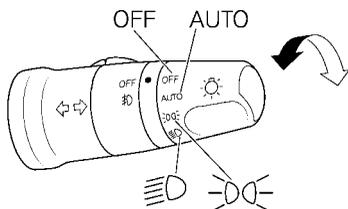
シートベルト警告灯…80ページをお読みください。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

キースイッチ（イグニッションノブ）の位置に関係なく使えます。

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、● の位置にマークを合わせると、次のように点灯、消灯します。

＊イラストは、オートライトシステム付車です。

スイッチ位　　置	ヘッドランプ（前照灯）	メーター照明車幅灯・尾灯番号灯
OFF	消　灯	消　灯
AUTO★	自動点灯・消灯	
TCA0106Z	消　灯	**点　灯**
ECD0021Z	**点　灯**	**点　灯**

オートライトシステムの使いかた…90ページをお読みください。

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
・ヘッドランプにステッカーなどを貼り付けたり、ヘッドランプ点灯時にカバーを掛けたりしないでください。レンズが変形するおそれがあります。

知識

・ライトを点灯したままエンジンを止め、運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報が鳴り、ライトの消し忘れを知らせます。
　しかしそれにも気づかずにドアを閉め、リモコン又はリクエストスイッチ（インテリジェントキー付車のみ）で施錠した場合には、バッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（その場合、次回ドアを開けたときにライトが再点灯します。）
ヘッドランプ消し忘れ警報…86ページをお読みください。
・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…22ページをお読みください。

●キセノンヘッドランプについて★

キセノンヘッドランプは、光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

警告

・キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

・点灯、消灯をくり返すと、バルブ寿命が短くなる特性があります。信号待ちなどで短時間停車するときは、点灯したままの方が長持ちします。
・ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

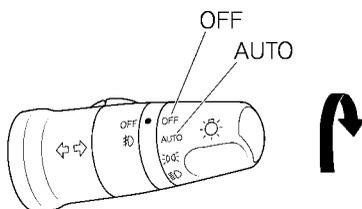
・ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変化することがあります。

ヘッドランプオートレベライザー

・ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

●オートライトシステムの使いかた★

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。

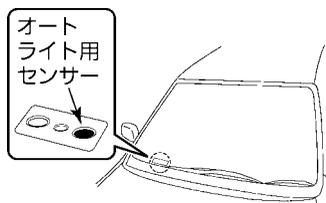
・スイッチを回し、● の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。

ESB0172Z

車外の明るさ	ヘッドランプ（前照灯）	メーター照明 車幅灯・尾灯 番号灯
明るいとき	消　灯	消　灯
薄暗いとき	消　灯	**点　灯**
暗 い と き	**点　灯**	**点　灯**

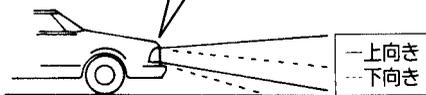
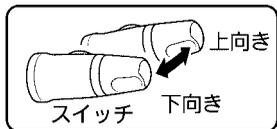
・次のような場合は消灯します。
　＊キースイッチ（イグニッションノブ）をAccにして、運転席ドアを開けたとき。
　＊キースイッチ（イグニッションノブ）をLOCK位置にしたとき。

アドバイス

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。その後キースイッチ（イグニッションノブ）をAccにしても点灯し続けます。
エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

・オートライト用センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

TSE0419Z

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

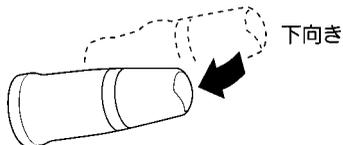
・ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
・スイッチを手前に引くと下向き（ロービーム）になります。

TSC1963Z

アドバイス

・対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

知識

・ヘッドランプを上向きにすると、メーター内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。

・ライトスイッチの位置に関係なく、ヘッドランプの下向き位置より更にスイッチを手前に引いている間、ヘッドランプの上向きが点灯します。

ESA1280Z

知識

・ヘッドランプを上向きにすると、メーター内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。

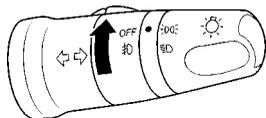
フォグランプスイッチ★

ライトが点灯しているときに使えます。

ライトの点灯・消灯…88ページをお読みください。

霧などで視界が悪いときに使います。

・スイッチの マークを ● の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）

・消灯するときは、OFFに合わせます。

ECF0133Z

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

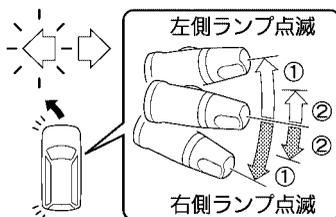
・フォグランプを点灯したままエンジンを止め、運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報が鳴ります。
しかしそれにも気づかずにドアを閉め、リモコン又はリクエストスイッチ（インテリジェントキー付車のみ）で施錠した場合には、バッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（その場合、次回ドアを開けたときにライトが再点灯します。）

ヘッドランプ消し忘れ警報…86ページをお読みください。

方向指示器スイッチ

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき使えます。

・スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯が点滅します。

・車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。

ESA1281Z

アドバイス

・右折・左折をした後、スイッチが戻らないときは、手で戻してください。

・方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。
すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

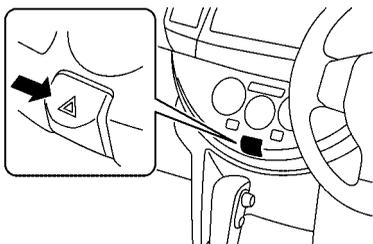
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

非常点滅表示灯スイッチ

キースイッチ（イグニッションノブ）の位置に関係なく使えます。故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

・スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯が点滅します。

・止めるときは、スイッチを押し戻します。

ZPA0179

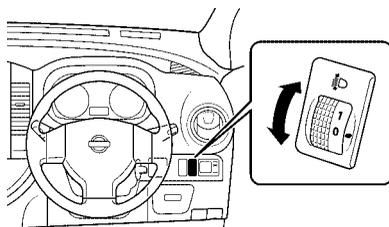
アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザースイッチ★

ハロゲンヘッドランプ付車はヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

・通常、スイッチは0の位置にします。

・スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。

ZPA0053

スイッチ位置の目安

乗　員	ラゲッジルームの積載状況	スイッチ位置 2WD	スイッチ位置 e・4WD
運転席のみ	積載なし	0	0
前席2名			
5名	積載なし	1	1
	満　載	2	1
運転席のみ	満　載	3	2

アドバイス

・乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ワイパー・ウオッシャースイッチ

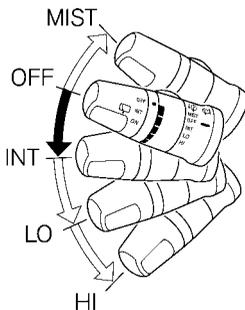
キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき使えます。

・エンジン停止時に長時間使わないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

●フロントワイパー

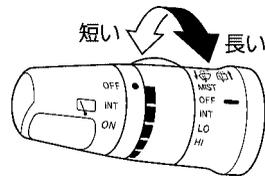
ワイパーの作動

・スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
・止めるときは OFF の位置に戻します。

スイッチ位置	作　　　動
MIST	1 回 作 動
OFF	停　　　止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

ESB0495Z

知識

・MIST の位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的に OFF 位置に戻り停止します。

・間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。

ESB0496Z

知識

・車速が速くなると、間けつ時間が短くなります。

ウオッシャー液の噴射

・スイッチを手前に引くとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

TCA0223Z

警告

・寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
ウオッシャー液の濃度点検…185ページをお読みください。

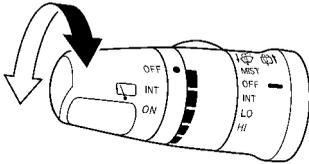
アドバイス

・ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
・ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。
・ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。空ぶきするとガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。
・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障することがあります。
・フロントワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにフロントワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いた後、モーターが冷えるまでしばらく待ってから、再度スイッチをONにしてください。フロントワイパーが作動を開始します。

●リヤワイパー

ワイパーの作動

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

スイッチ位置	作　　動
OFF	停　　止
INT	間けつ作動
ON	連 続 作 動

ESB0497Z

アドバイス

・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。

ウオッシャー液の噴射

・スイッチを車両前方に押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

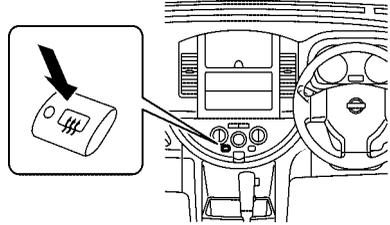
アドバイス

・ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。

リヤウインドーデフォッガースイッチ

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき使えます。
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

・スイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
約15分間作動後自動的に切れます。

・作動を途中で止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

ZIC0168

アドバイス

・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。

・ヒーター付ドアミラー付車は、リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

🔍ヒーター付ドアミラーの使いかた…51ページをお読みください。

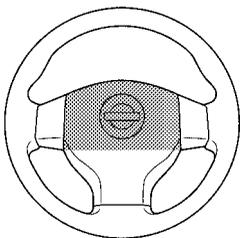
ホーンスイッチ

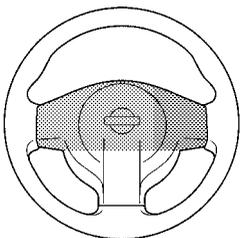
キースイッチ（イグニッションノブ）の位置に関係なく使えます。

・ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。

知識

・パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

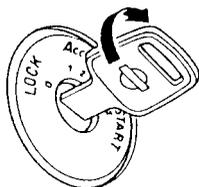
〈本革巻ステアリング付車〉

ESE0614Z

〈ウレタンステアリング付車〉

ESE1461Z

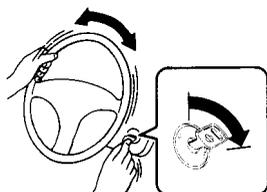
運転のしかた

キースイッチ

インテリジェントキー付車は、160ページをお読みください。

キーをキースイッチに差し込み回します。

TCA0336Z

知識

・ロックの位置からキーが回りにくいときは、ハンドルを左右に軽く回しながらキーを回してください。

TSA0665Z

●各キースイッチ位置と働き

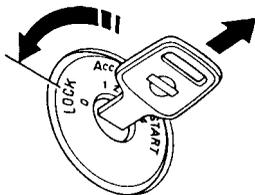
キースイッチ位置	働　き
LOCK (0)	キーを抜き差しできる位置 (ハンドルがロックされる位置)
(OFF) (1)	電源が切れる位置
Acc (2)	エンジン停止時オーディオ、電動ミラーなどが使える位置
ON (3)	エンジン回転中の位置
START (4)	エンジンを始動する位置 手を離せば自動的にON位置に戻ります。

アドバイス

・エンジンを止めたまま、オーディオなどを長時間つけておいたり、キースイッチをON、Accにしたままで放置しないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なかた
万一のとき
付録
さくいん

●キーの抜きかた

①セレクトレバーをPにします。
②キーをLOCKまで回して抜きます。

TSA2370Z

アドバイス

・セレクトレバーをPに入れないでキーを回すと（1）の位置で止まります。その場合は、セレクトレバーをPにした後、キーをON方向に少し回し、再度LOCKまで回してください。

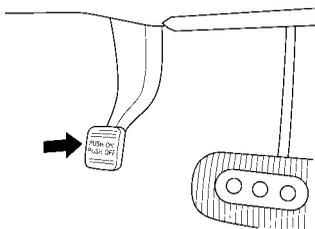
知識

・エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、キー抜き忘れ警報が鳴ります。キースイッチがONのときは鳴りません。
キー抜き忘れ警報…86ページをお読みください。
・ルームランプスイッチが中立位置のときキーを抜くと、ランプが点灯し、約30秒後に消灯します。

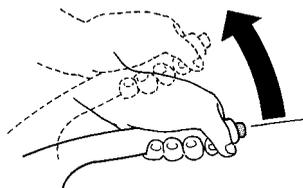
パーキングブレーキ

●ブレーキのかけかた

〈オートマチック車〉

パーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。

ESE0615Z

〈マニュアル車〉

パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。

TCA0271Z

アドバイス

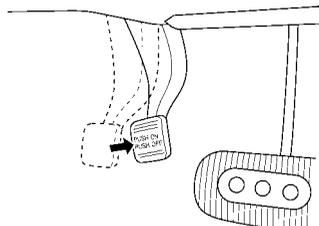
・駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
・オートマチック車は、パーキングブレーキをかけた後に、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

知識

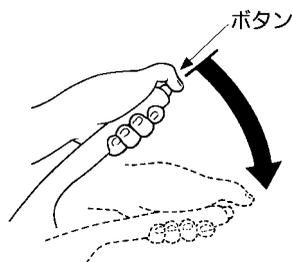
・パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。

●解除のしかた

〈オートマチック車〉

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

ESE1462Z

〈マニュアル車〉

パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

TCA0272Z

警告

・パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブザーが鳴りパーキングブレーキの戻し忘れを知らせます。

パーキングブレーキ戻し忘れ警報…87ページをお読みください。

シフトレバー（マニュアル車）

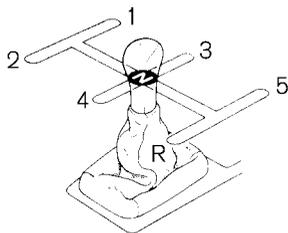
●各シフトレバー位置の働き

シフトレバー位置	働　　　き
N（ニュートラル）	エンジンを始動するときの位置
1速	車を走り出させるとき、又は、大きな力や強いエンジンブレーキが必要なときに使う位置
2速、3速	加速していくとき、又は、普通走行から減速しエンジンブレーキをかけるときの位置
4速、5速	普通走行や高速走行するときの位置
R（リバース）	後退させるときの位置

●シフトレバーの動かしかた

クラッチペダルを踏んでからシフトレバーを動かします。

・1速で発進し、車のスピードに合わせて 2 速から順に 5 速に変速します。

・後退するときは、停車後、一旦Nにしてから Rに入れます。5からRに直接入れることはできません。

TCA0225Z

注意

・必ずクラッチペダルを完全に奥まで踏み込んでからシフトレバーを操作してください。ペダルを奥まで踏まずに操作すると、トランスアクスルを破損するおそれがあります。

●各シフトレバー位置の限界速度

・シフトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

（単位：km/h）

エンジン型式	シフトレバー位置			
	4速	3速	2速	1速
HR16DE	150	110	75	40

注意

・エンジンブレーキを使うときなどシフトダウンするときは、限界速度以下で変速してください。

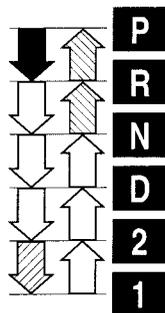
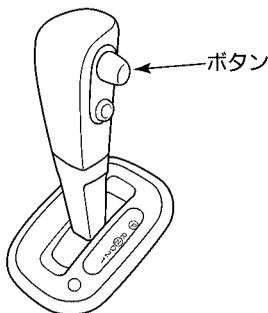
・限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

セレクトレバー（4AT車）

●各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 キースイッチ（イグニッションノブ）からキーを抜くことができます。 （キーはPでしか抜けません。）
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じてギヤが1速、2速、3速、4速に自動変速します。 通常はオーバードライブをONにしておきます。 105ページをお読みください。
2 セカンド	主に坂道走行するときの位置 エンジンブレーキが必要なときに使います。 速度に応じてギヤが1速、2速に自動変速します。
1 ファースト（ロー）	主に坂道走行するときの位置 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 1速に固定します。

●セレクトレバーの動かしかた

レバー操作	
➡	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

TSE0301Z

警告

・停車中エンジンをかけ、セレクトレバーを動かすときは、必ずブレーキペダルをしっかりと踏んでください。ブレーキペダルをしっかりと踏んでいないと、急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。
・次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
＊車が完全に停止する前にPに入れる。
＊車を前進させているときにRに入れる。
＊車を後退させているときにD、2、1に入れる。

アドバイス

・⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、R、1に入れてしまうおそれがあります。
・Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

●各セレクトレバー位置の限界速度

セレクトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

（単位：km/h）

エンジン型式	セレクトレバー位置	
	2	1
HR15DE	95	50

注意

・限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

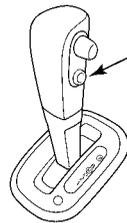
●オーバードライブスイッチ

セレクトレバーがD位置のとき使えます。

・通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
（オーバードライブ状態）

・坂道走行で次のような場合はスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
（オーバードライブOFF状態）

＊下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいとき。

＊上り坂で4速と3速の変速回数が少ない、なめらかな走行をしたいとき。

メーター内表示灯	働き
（消灯）	1速から4速（オーバードライブ）まで自動変速します。
O/D OFF（点灯）	1速から3速まで自動変速します。

知識

・エンジンを再始動すると自動的にオーバードライブがONになります。

・トランスアクスルの油温が低いときは、オーバードライブ（4速）に変速しないことがあります。

・オーバードライブ（4速）は静粛性、燃費性能が良くなります。

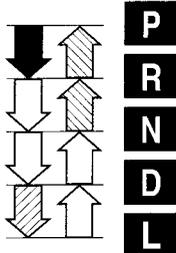
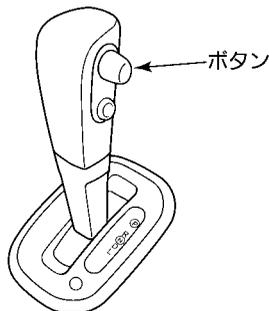
・キースイッチ（イグニッションノブ）をONにすると、メーター内オーバードライブオフ表示灯が約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのためで異常ではありません。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

セレクトレバー（CVT車）

●各セレクトレバー位置と働き

セレクトレバー位置	働　　　　　き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 キースイッチ（イグニッションノブ）からキーを抜くことができます。 （キーはPでしか抜けません。）
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて無段階に自動変速します。
L ロー	急な下り坂を走行するときの位置 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 （急な下り坂以外ではなるべく使わないでください。）

●セレクトレバーの動かしかた

レバー操作	
➡	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

TSE0302Z

警告

・停車中エンジンをかけ、セレクトレバーを動かすときは、必ずブレーキペダルをしっかりと踏んでください。ブレーキペダルをしっかりと踏んでいないと、急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。
・次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
　＊車が完全に停止する前にPに入れる。
　＊車を前進させているときにRに入れる。
　＊車を後退させているときにD、Lに入れる。

アドバイス

・⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、R、Lに入れてしまうおそれがあります。
・Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

●スポーツモードスイッチ

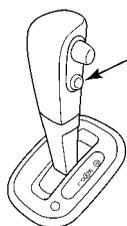
セレクトレバーがD位置のとき使えます。

・通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
（スポーツモードOFF状態）

・スポーティーな走行をするときや、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときはスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
（スポーツモード状態）

ESE0618Z

メーター内表示灯	働き
ON SPORT （点灯）	登坂路走行や、パワフル走行など走りを重視した走行や、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけることができます。（メーター内表示灯が点灯）
OFF （消灯）	燃費性能など、経済性を重視した走行ができます。（メーター内表示灯が消灯）

知識

・セレクトレバーをD位置以外にすると自動的にスポーツモードがOFFになります。

・スポーツモードではエンジンが高出力を発生する回転域を使用したギヤ比が自動的に選択されます。

シフトロックシステム

オートマチック車を安全にお使いいただくために、シフトロックシステムが付いています。

シフトロックの作用

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。

・セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

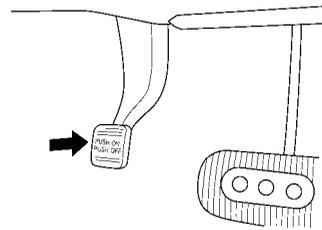
・セレクトレバーをPに入れないと、キースイッチ（イグニッションノブ）からキーが抜けません。

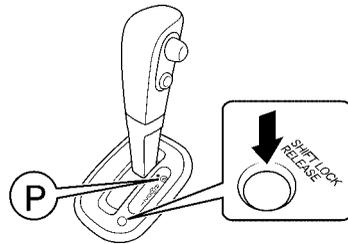
・P以外ではキー（イグニッションノブ）をLOCK位置まで回せません。

・キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。
車外の人に注意するものではありません。

シフトロックの解除のしかた

万一バッテリーあがりなどでPからセレクトレバーが動かないときは、次の要領で解除します。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

ESE0615Z

②シフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。

ESE0619Z

アドバイス

・Pからセレクトレバーが動かないときは、シフトロックシステムなどの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

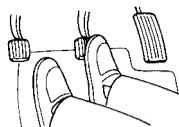
エンジンのかけかた

●エンジンをかける前に

各部の調節とペダル位置の確認

①正しい運転姿勢をとり、ペダルが確実に踏めハンドル操作が楽にできるように、ハンドル、シート位置を調節します。

ハンドル、シート…41ページをお読みください。

②アクセルペダルとブレーキペダルの位置を右足で確認します。

TCD0007Z

警告

・ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

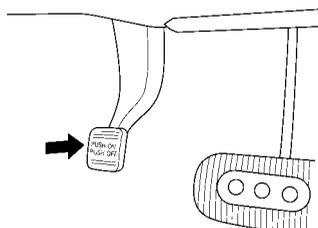
知識

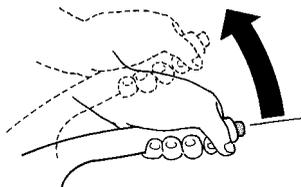
・ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

パーキングブレーキの確認

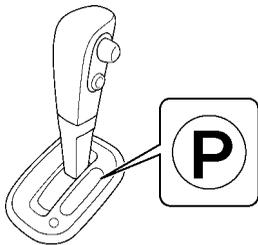
パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
（ブレーキ警告灯が点灯）

パーキングブレーキ…100ページをお読みください。

〈オートマチック車〉

ESE0615Z

〈マニュアル車〉

TCA0271Z

セレクト（シフト）レバー位置の確認

オートマチック車はセレクトレバーがPにあることを、マニュアル車はシフトレバーがNにあることを確認します。

ESE1304Z

注意

・Nでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

セレクトレバー…4AT車は103ページ、CVT車は106ページ、シフトレバー…102ページをお読みください。

●エンジンのかけかた

インテリジェントキー付車は、160ページをお読みください。

警告

・換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。

注意

・エンジンをかけるとき、キースイッチをSTART位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
・エンジンがかからないときは、キースイッチを Acc 又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。

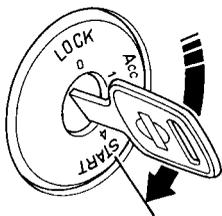
アドバイス

・始動直後はエンジンが暖まっていませんので、無用の空吹かしや高回転運転はしないでください。エンジンのためによくありません。また、エンジンが暖機された後でも無用の空吹かしはしないでください。

通常の始動

①ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

②アクセルペダルを踏まずに、キースイッチをSTART位置に回し、エンジンを始動します。

・エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。

TCA0119Z

③しばらく暖機運転します。暖機中はエンジン回転が上がっていますが、暖機が終わると自動的にエンジン回転が下がります。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながらアクセルペダルをいっぱいに踏み込んでキースイッチを START の位置まで約5秒間回し続けてください。そのあと、再度①〜②の操作をしてください。

知識

エンジンが暖まっているときの始動

高速走行後や登坂走行後など、エンジンがかかりにくいときは、次の要領で始動します。

①アクセルペダルを少し（踏み込み量の約1/5）踏み込んだ状態で、エンジンを始動します。

②エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転数の上昇に合わせて徐々に戻します。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

●オートマチック車の特性

クリープ現象

・エンジンがかかっているとき、セレクトレバーが4AT車はD、2、1、Rの位置に、CVT車はD、L、Rの位置にあると動力がつながった状態になり、アクセルペダルを踏まなくても車がゆっくり動き出します。この現象をクリープ現象といいます。

・車を少し動かすとき（渋滞や狭い場所での移動）は、クリープ現象を利用すると、アクセルペダルを踏まなくても、ブレーキ操作だけで速度を調節することができます。

注意

・停車中は車が動き出さないように、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。エンジン始動直後やエアコン作動時などは、エンジン回転が上がりクリープ現象が強くなるため、ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

キックダウン

・4AT車はD、2の位置、CVT車はDの位置で走行中に、アクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。これをキックダウンといいます。

・追い越しや急加速が必要なときに使います。

警告

・滑りやすい路面や急カーブなどでは、キックダウン操作を避けてください。タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

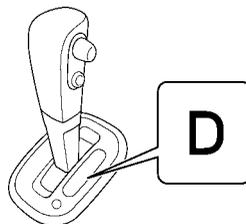
●発進のしかた

通常の発進

①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだままにします。

警告

・発進時は絶対にアクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーの操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

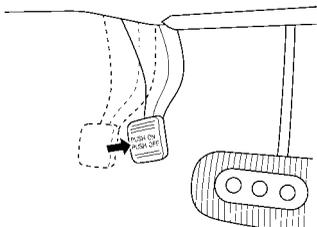
②セレクトレバーを、前進するときはD（又は4AT車は2、1、CVT車はL）に、後退するときはRに入れます。
セレクトレバー位置を、目で確認してください。

ESE1339Z

注意

・セレクトレバーを4AT車はD、2、1、Rに、CVT車はD、L、Rに入れると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

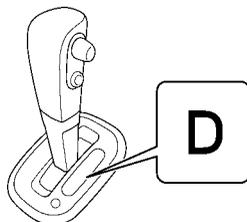
知識

・セレクトレバーを P から動かすときは、ブレーキペダルを踏んでいないと動きません。

③パーキングブレーキを解除します。
パーキングブレーキ…100ページをお読みください。

ESE1462Z

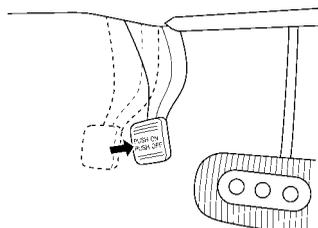
④ブレーキペダルを徐々にゆるめた後、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

①セレクトレバーの位置を、目で確認します。

ESE1339Z

注意

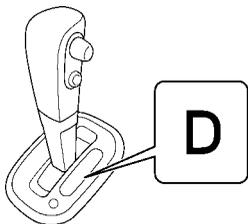
・上り坂で、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つことはしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

②パーキングブレーキをかけたままでブレーキペダルを徐々にゆるめます。
③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
④パーキングブレーキを解除し、発進します。
パーキングブレーキ…100ページをお読みください。

ESE1462Z

●走行のしかた

通常の走行

・セレクトレバーをDに入れたまま走行します。

・アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、適切なギヤに自動変速されます。

ESE1339Z

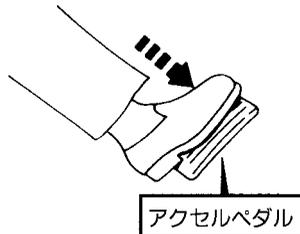
警告

・高速走行中は4AT車は2又は1に、CVT車はLに入れないでください。急激なエンジンブレーキがかかりタイヤがスリップしたり、エンジンが過回転となり、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
4AT車の各セレクトレバー位置の限界速度…105ページをお読みください。

注意

・走行中はNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。

急加速したいときは

アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
キックダウンし急加速します。
キックダウン…113ページをお読みください。

TCA0120Z

警告

・滑りやすい路面や急カーブなどでの急加速は避けてください。タイヤがスリップし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・低速ギヤに切り替わる（キックダウンする）と、エンジン回転が急に上がります。

上り坂の走行

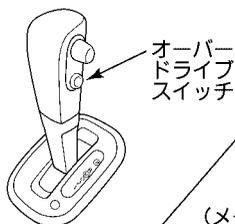
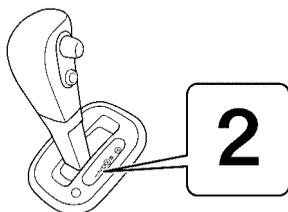
・速度が下がってきたら、Dのままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わります。

知識

・アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンします。

〈4AT車〉

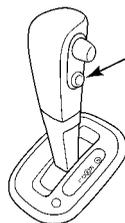
・自動変速の回数が多いときは、坂の勾配に応じて、オーバードライブをOFFにするか、セレクトレバーを2に入れると、変速回数が少ない、なめらかな走行ができます。

オーバードライブスイッチ…105ページをお読みください。

ESE0617Z

ESE0621Z

〈CVT車〉

・坂の勾配に応じてスポーツモードをONにするとスポーティーな走行ができます。

スポーツモードスイッチの使いかた…108ページをお読みください。

ESE0618Z

注意

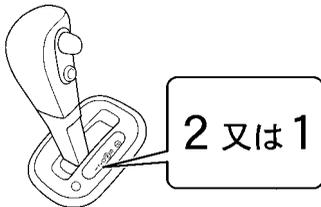
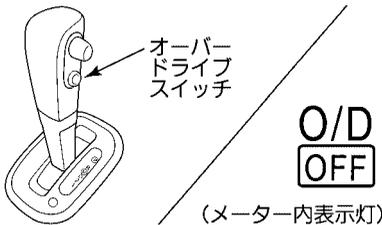
・坂道で発進ができなくなったときは、エンジンを再始動してください。

エンジンのかけかた…110ページをお読みください。

下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

〈4AT車〉

- 坂の勾配に応じて、セレクトレバーを2又は1に入れます。
  強いエンジンブレーキが必要な、急な下り坂では1に入れます。
- 勾配のゆるい下り坂では、オーバードライブをOFFにすると、軽いエンジンブレーキが得られます。
  オーバードライブスイッチ…105ページをお読みください。

ESE0622Z

ESE0617Z

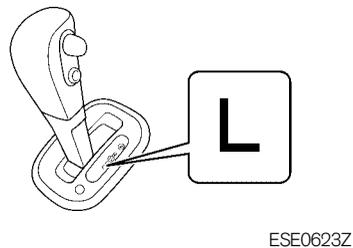
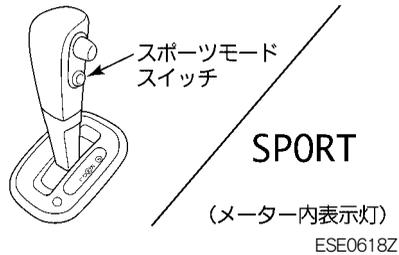
〈CVT車〉

セレクトレバーがD位置でも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが働きます。

- スポーツモードをONにしても軽いエンジンブレーキが働きます。
  スポーツモードスイッチの使いかた…108ページをお読みください。
- 強いエンジンブレーキが必要な勾配のきつい下り坂ではLに入れます。

ESE0618Z

ESE0623Z

警告

・Dのままで下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。

・滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

注意

・走行中はセレクトレバーをNに入れないでください。エンジンブレーキが全く効かず、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。

・高速走行中は 4AT 車は2、1に、CVT車はLに入れないでください。エンジンが過回転となり、エンジンを破損するおそれがあります。

4AT 車の各セレクトレバー位置の限界速度…105 ページをお読みください。

●停車のしかた

・セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

・上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。

・停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

警告

・停車中の空吹かしはしないでください。万一、4AT車はD、2、1、Rに、CVT 車はD、L、Rに入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

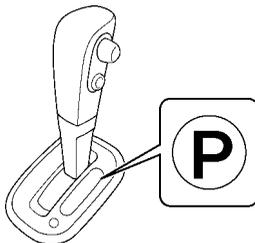
注意

・エアコンを使っているとエンジン回転が変動し、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

・上り坂ではクリープ現象を利用した停車はしないでください。車が後退しないようにブレーキペダルをしっかりと踏み、パーキングブレーキを確実にかけてください。

●駐車のしかた

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。

ESE1304Z

④エンジンを止めます。

注意

・車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーが4AT車はD、2、1、Rに、CVT車はD、L、Rに入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・Pに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。

駐・停車するときは…16 ページを合わせてお読みください。

●そのほかに気をつけること

警告

・坂道などでセレクトレバーを4AT車はD、2、1に、CVT車はD、Lに入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作が重くなったりブレーキの効き が悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

・車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

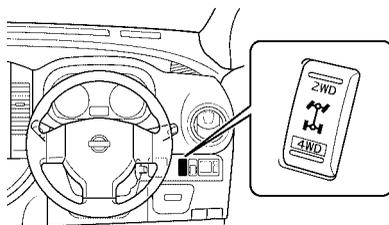
車を後退させるとき

・後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
・少し後退したときなどは、Rに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退した後は、すぐNに戻す習慣をつけてください。

e・4WD★

e・4WDは前輪がスリップしたときに後輪をモーターで駆動させ、発進性能や低速での走行を向上させるシステムです。

●2WD↔4WD切替えスイッチ

・スイッチを押して切り替えます。

ZPA0054

スイッチ位置	スイッチの表示灯	働き
2WD	消灯	2WDモード：常時前輪のみ駆動します。
4WD	点灯	4WDモード：発進時や低速での走行時に前輪がスリップすると後輪を駆動させます。

知識

・4WDモードのときに前輪がスリップすると、エンジンの出力を制御するトラクション制御機能が働きスリップ量を抑えます。
・以下の場合には、4WDモードのときでも前輪のみの駆動に戻ります。
　＊前進時に前輪がスリップしなくなったとき。
　＊前進時に車速が約30km/h以上になったとき。
　＊後退時に車速が約15km/h以上になったとき。
・後輪はモーターで駆動させているため、モーターの回転音やシステム作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
・4WD警告灯が点灯又は点滅したときは、e・4WDの作動が停止し、2WDモードでの走行になります。
4WD警告灯…84ページをお読みください。

●走行するときは

・オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。
走行するときは以下のことを必ずお守りください。
　＊渡河などの水中走行はしないでください。
　＊砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
　＊脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
・運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

アドバイス

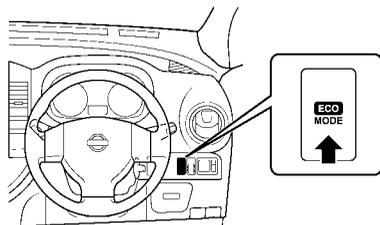
・次のようなときは、モーターの保護のためにe・4WDの作動を停止し、4WD警告灯が点滅しますが異常ではありません。
　＊滑りやすい路面を長時間連続して走行したとき。
　＊車輪の空転が続いたとき。
・2WDモードと比べて制動距離が短くなるわけではありません。

●**車検時の取り扱いかた**

車両を継続車検のために直接陸運支局などの検査ラインに通すときは、制動力検査を正しく行えるよう、2WD↔4WD 切替えスイッチの表示灯を消灯させ、2WD モードに固定してください。

ECOモード★

エンジンやCVTを自動制御することで、急発進・急加速を抑え燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

・スイッチを押すと作動します。
（メーター内のECOモードインジケーターが点灯）
・もう一度スイッチを押すとシステムが停止します。
（メーター内のECOモードインジケーターが消灯）
ECOモードインジケーター…75ページをお読みください。

ZPA0884

知識

・システムに異常がある場合は、自動で機能が停止します。
・ECOモードを解除するときは、スイッチを押したあと、一旦アクセルペダルから足を離し、再度必要な量まで踏み込んでください。
・次のように加速が必要な場合は、必要に応じてECOモードを停止させてください。
＊乗車人員や荷物量が多いとき。
＊急勾配を登坂走行するとき。

ABS（アンチロックブレーキシステム）

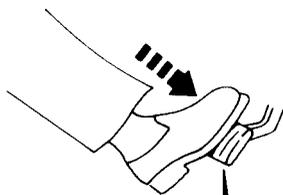
ABS

●ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

●ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠警告

・ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。

・ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。

・ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・キースイッチ（イグニッションノブ）をONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

・車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた上手な
万一のとき
付録
さくいん

エアコンの使いかた

エアコンを上手に使うために

●エアコンを使うとき

エアコンは必ずエンジンをかけた状態で使ってください。

警告

・エンジンがかかっていないときに送風してもエアコン（冷房・除湿機能）は作動しません。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。必ずエンジンをかけて使ってください。

●内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

警告

・内気循環で長時間使った場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。
・内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

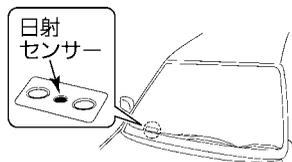
アドバイス

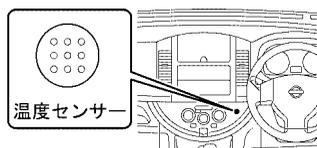
・外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

●自動温度調節（インテリジェントエアコンシステム付車）

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っていますので、センサーを汚したり、ふさいだりしないでください。センサーの感度が低下すると、自動温度調節が正常に作動しなくなります。

アドバイス

・日射センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけたままにしないでください。

TSE0420Z

・シールを貼るなどして車内の温度センサー部の穴をふさがないでください。

ZAA0304

●クリーンフィルター(マニュアルエアコン付車)

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期:
1年ごと又は12,000km走行ごと

アドバイス

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- クリーンフィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

●長期間エアコン(冷房・除湿機能)を使わないとき

エアコン(冷房・除湿機能)装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房運転をしてください。

アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン(冷房・除湿機能)装置が作動しないことがありますので、暖かい日に行ってください。

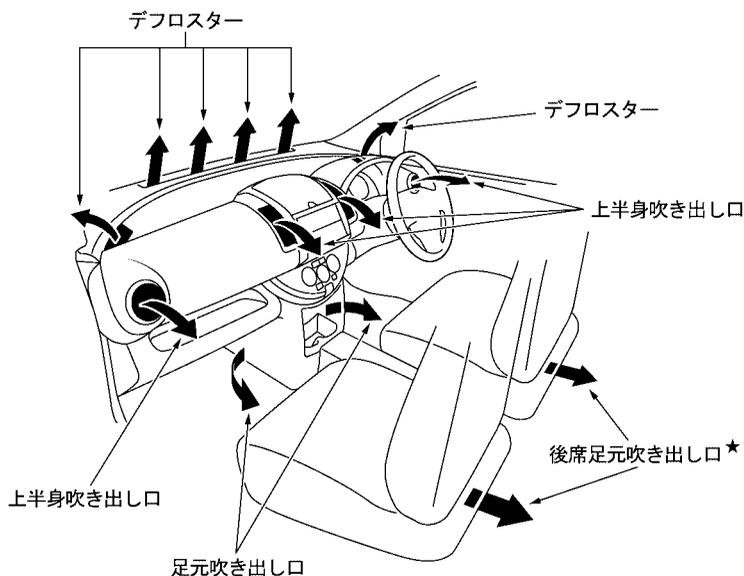
●エアコンガス

本車両のエアコンガスはHFC134a(R134a)を使用しています。

アドバイス

- エアコンガスは必ずHFC134a(R134a)を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出はしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

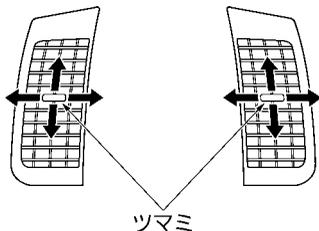
吹き出し口について

●吹き出し口の位置

注意

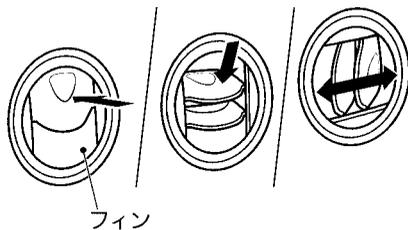
・特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

●吹き出し風の調節

・上半身中央吹き出し口はツマミを上下又は左右に動かして調節します。

ESE1343Z

・上半身左右の吹き出し口はフィン自体を左右に回したり、フィンの角度を変えて方向調節をします。

・フィンを倒すと吹き出し風量を少なくすることができます。

ESE1344Z

知識

・冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

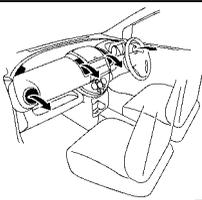
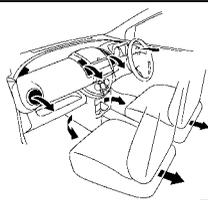
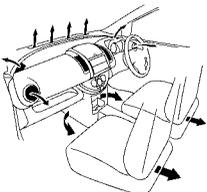
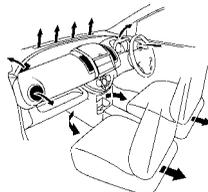
●吹き出し口の切り替えと使用目的

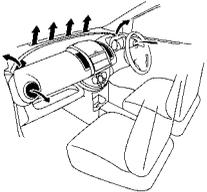
使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。
マニュアルエアコン付車は、吹き出し口切り替えダイヤルを回して切り替えます。

切り替えダイヤル位置は133ページをお読みください。

インテリジェントエアコンシステム付車は、吹き出し口切り替えスイッチ又はデフロスタースイッチを押して切り替えます。

切り替えスイッチ位置は138ページ、デフロスタースイッチは137ページをお読みください。

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表　示	TCE0007Z	TCE0008Z
吹き出し口	ZAA0299	ZAA0300

使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	TCE0009Z	ESC0145
吹き出し口	ZAA0301	ZAA0302

使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	
吹き出し口	ZAA0303

＊車種により表示が異なります。

インテリジェントエアコンシステムについて★

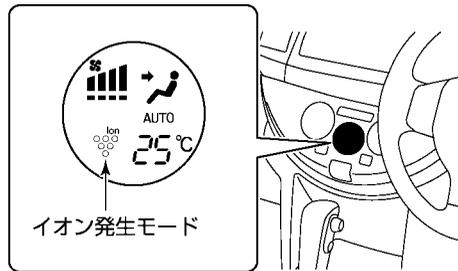
プラズマクラスターイオン®フルオートエアコンと排出ガス検知式内外気自動切換え機構、高性能フィルターの働きにより、車内の空気をクリーンにする効果が得られます。エアコン操作部のクリーンスイッチ[CLEAN]を押すことにより、これらを同時に作動させることができます。

●プラズマクラスターイオン®フルオートエアコン（除菌機能付）

高濃度プラズマクラスターイオンをエアコンの吹き出し風に含ませ、除菌とともに内装に染みついたにおいを低減します。更に肌の保湿効果をプラスしました。

知識

- 本商品には、シャープ株式会社のプラズマクラスターイオン技術を搭載しています。プラズマクラスター、プラズマクラスターイオン及びPlasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

・送風中は常時作動し、エアコン表示部にイオン発生モードアイコンが表示されます。

ZAA0830

●排出ガス検知式内外気自動切換え機構

排気ガスの有害成分（CO、NO_2）を車両前部のセンサーで検知し、吸い込み口を切り替えるシステムです。

- エアコン操作部のクリーンスイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動後約5分間は、吸い込み口が内気循環に固定され、花粉などの侵入を防ぎながら車内をすばやく除菌します。
- 5分以降は、排出ガス検知式センサーの働きにより、内気循環⇔外気導入を自動で切り替えます。

知識

- 風向きによっては排気ガスを検知できない場合がありますが異常ではありません。また、家畜臭、工場の排気臭、煙、土埃は検知しないため、内気循環には切り替わりません。

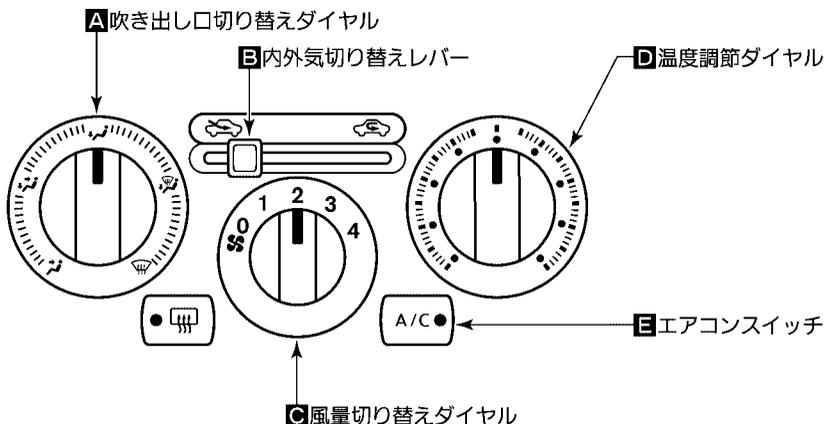
目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

●高性能フィルター

・通常のクリーンフィルターの機能に加え、花粉などを集じんし、ブドウポリフェノールによって除去します。

🔍メンテナンスや交換については、クリーンフィルター…127ページをお読みください。

オゾンセーフマニュアルエアコン★

●冷房、暖房するとき

ESF0357Z

①吹き出し口切り替えダイヤルAを回して吹き出し口を切り替えます。（冷房：、暖房：）

②内外気切り替えレバーBを動かして外気導入と内気循環を切り替えます。

レバー	使用目的
外気導入 左側	通常はこの位置で使います。 外気を取り入れたいときや、たばこの煙などを外に出したいとき。
内気循環 右側	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。

③風量切り替えダイヤルCを回して風量を調節します。（1：風量少ない～ 4：風量多い）

④温度調節ダイヤルDを回して温度を調節します。（左側：低温、右側：高温）

⑤エアコンスイッチEを押してONとOFFを切り替えます。スイッチを押すごとに切り替わります。

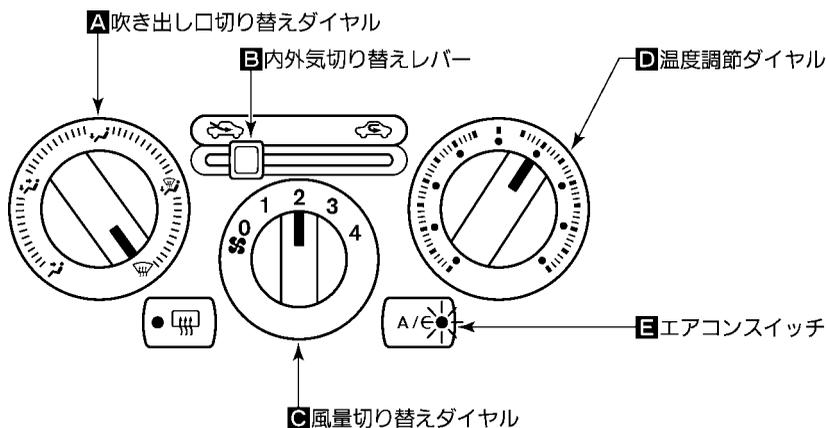
スイッチ	スイッチ表示灯	使用目的
ON	点灯	冷房・除湿暖房
OFF	消灯	暖房

＊止めるときは、風量切り替えダイヤルCをOFF(0)の位置にします。

アドバイス

・外気温が０℃近くまで下がると、エアコンスイッチEが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

●窓ガラスのくもりを取るとき

ESE0647Z

①吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にします。
②内外気切り替えレバーBを外気導入（左側）にします。
③風量切り替えダイヤルCを回して風量を調節します。
（1：風量少ない～ 4：風量多い）
④温度調節ダイヤルDを回して温度を高温側に調節します。
（左側：低温、右側：高温）
⑤エアコンスイッチEをONにします。
（スイッチの表示灯が点灯）

*止めるときは、風量切り替えダイヤルCをOFF(0)の位置にします。

注意

・エアコンスイッチEをONにし、温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

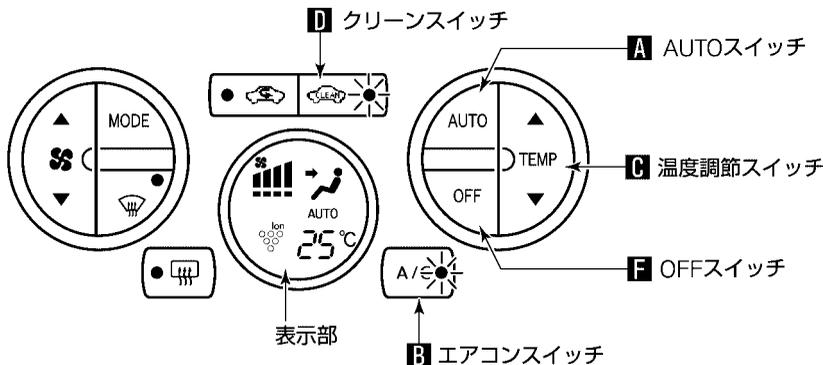
アドバイス

・くもりが取れにくいときは、内外気切り替えレバーBが内気循環になっていないか確認してください。
・早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

知識

・バックドアガラスのくもりを取るときは、リヤウインドーデフォッガースイッチを使用します。
リヤウインドーデフォッガースイッチ…96ページをお読みください。
・窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。

インテリジェントエアコンシステム★

●オートで使うとき

通常の使いかた

以下の操作で風量、吹き出し口（デフロスターを除く）、内気循環・外気導入の切り替えが自動調節され、設定した温度に保ちます。

①AUTOスイッチAを押します。
（表示部に「AUTO」と表示）

知識

・オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると、表示部に「MANUAL」と表示されますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
任意に設定を変えて使うとき…138ページをお読みください。

②エアコンスイッチBの表示灯が消灯している場合は、エアコンスイッチBを押してエアコン（冷房・除湿機能）を作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）

③温度調節スイッチCを押して希望温度にします。
温度の調節範囲は18〜32℃です。
▲…温度が上がる
▼…温度が下がる

④クリーンスイッチDの表示灯が消灯している場合は、クリーンスイッチDを押して自動制御に切り替えます。
（スイッチの表示灯が点灯）

＊止めるときは、OFFスイッチFを押します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

・外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチBが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります
・エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
・外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

知識

・クリーンスイッチDの表示灯を点灯させると、エアコンスイッチBも同時に点灯し自動制御に切り替わります。

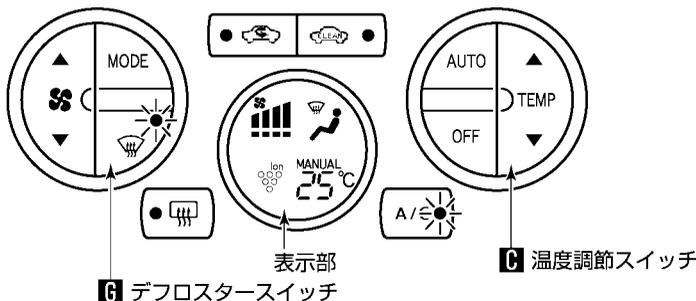
ヒーターとして使うとき

除湿を行わない自動調節のヒーターとして使えます。

①AUTOスイッチAを押します。
（表示部に「AUTO」と表示）
②エアコンスイッチBの表示灯が点灯している場合は、エアコンスイッチBを押します。
（スイッチの表示灯が消灯）
③温度調節スイッチCを押して希望温度にします。

知識

・ヒーターとして使うときは、車内温度は外気温度より低くなりません。
・外気温、湿度が低いときなどに使います。
・除湿しながら暖房したいときは、エアコンスイッチBを押してエアコン（冷房・除湿機能）を作動させてください。

●窓ガラスのくもりを取るとき

・デフロスタースイッチGを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）
デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

＊元に戻すときは、もう一度デフロスタースイッチGを押します。

注意

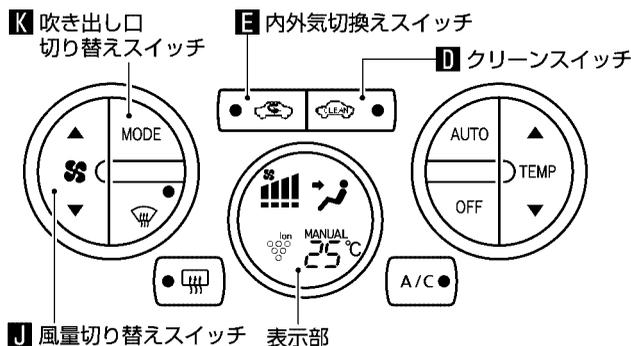
・エアコンのセット温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

・デフロスタースイッチGを押したときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
・早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。
風量を変更したいとき…138ページをお読みください。

知識

・エアコン（冷房・除湿機能）を作動させていないとき、デフロスタースイッチGを押すとエアコン（冷房・除湿機能）も作動します。
・表示部に「AUTO」と表示しているとき、デフロスタースイッチGを押すと「MANUAL」と表示されますが、風量と温度は自動調節します。
・バックドアガラスのくもりを取るときは、リヤウインドーデフォッガースイッチを使います。
リヤウインドーデフォッガースイッチ…96ページをお読みください。
・窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。
吹き出し口を変更したいとき…138ページをお読みください。

●任意に設定を変えて使うとき

ZAA0833

お好みに合わせて風量、吹き出し口、内気循環・外気導入の設定を切り替えることができます。

知識

- 切り替え操作をしたスイッチ以外で、それまで自動調節されていた部位は、自動調節を継続します。
- オート（自動調節）に戻したいときは、通常の使いかたの要領で操作します。

  通常の使いかた…135 ページをお読みください。

風量を変更したいとき

- 風量切り替えスイッチJを押すごとに切り替わります。
  （表示部に「MANUAL」と表示）
  ▲…風量が多くなる
  ▼…風量が少なくなる

（風量少ない）　（風量多い）

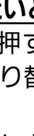
ESE0651Z

吹き出し口を変更したいとき

- 吹き出し口切り替えスイッチKを押すごとに切り替わります。
  （表示部に「MANUAL」と表示）

ECE0003Z

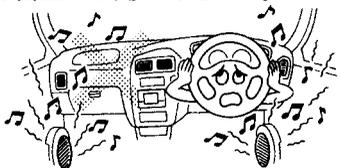
内気循環・外気導入を切り替えたいとき

・内外気切換えスイッチEを押すごとに内気循環、外気導入に切り替わります。
・以下の条件を満たしているときにクリーンスイッチDを押すと自動制御に切り替わります。
＊吹き出し口がデフロスター位置以外のとき。
＊外気温が約0℃以上のとき。

スイッチ	使用目的
内気循環 点　灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入 消　灯	外気を取り入れたいときや、たばこの煙などを外に出したいとき。
自動制御 CLEAN クリーンスイッチ 点　灯	車外の排気ガス濃度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

オーディオの使いかた

オーディオを上手に使うために

●安全運転のために

運転中は車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

TCA0123Z

警告

・音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中のオーディオ操作は前方不注意となるおそれがあります。十分注意して行ってください。

●ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両の移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最良な受信状態を維持することができない場合があります。

TCA0196Z

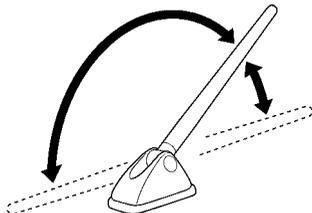
知識

・オーディオを聞いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

●アンテナについて

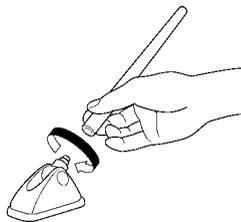
調節のしかた

アンテナの角度は3段階に調節できます。

・アンテナの根元を持ち、手で動かします。

ESA1310Z

外しかた

洗車機を使うときなどに外します。

・アンテナの根元を手で持ち、矢印の方向に回して取り外します。

ESA1311Z

＊取り付けるときはアンテナの根元を手で持ち、逆方向に回します。

注意

・アンテナを調節するときや、脱着するときは、周囲の安全を十分に確認してから行ってください。

アドバイス

・アンテナを調節するときや、脱着するときは、アンテナの根元を持って行ってください。
・次のような場合には、必ずアンテナを取り外してください。破損するおそれがあります。
 ＊自動洗車機を使うとき
 ＊ボディカバーを掛けるとき
 ＊降雪時に長時間駐車するとき

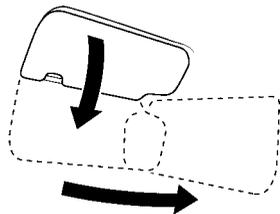
知識

・ラジオを聞くときや走行中は、アンテナの角度をイラストの位置に固定してお使いください。
・屋根の低い車庫や立体駐車場などアンテナが当たるような場所では、アンテナを倒してください。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

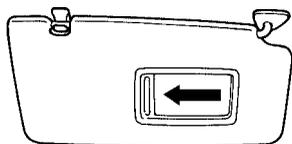
室内装備品の使いかた

サンバイザー

・前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
・横からの日差しを防ぐときは、下に下げ、左（助手席は右）のフックから外し、横にして使います。

ESA1660Z

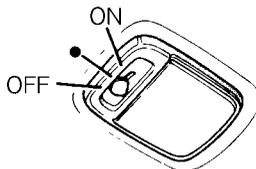
知識

バニティーミラー

・運転席サンバイザー裏側にバニティーミラー（鏡）が付いています。

TSE0373Z

ルームランプ

キースイッチ（イグニッションノブ）の位置に関係なく、次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
●（中立）	通常はこの位置で使います。ドア（バックドアを除く）を開けると点灯し、閉めると消灯します。（キースイッチ〔イグニッションノブ〕にキーが差し込まれていないとき、運転席ドアを開閉すると約30秒間点灯後、消灯します。）
OFF	消灯

TSA2403Z

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
・スイッチが中立位置にあるとき、ドアを開けたまま約 30 分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

キー連動室内照明システム

ドアの施錠・解錠に連動して、ルームランプが点灯・消灯します。
ルームランプスイッチが中立位置にあり、キーが抜かれているときに作動します。

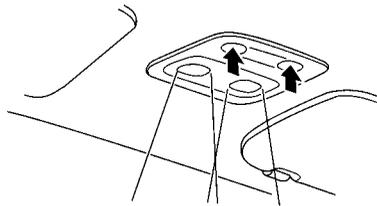
〈乗車時〉

・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯後、消灯します。
・ルームランプ点灯中に、キースイッチ(イグニッションノブ)をONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

〈降車時〉

・キーをキースイッチ(イグニッションノブ)から抜きとると、ルームランプが約30秒間点灯後、消灯します。
・インテリジェントキー付車は、イグニッションノブにメカニカルキーを差し込んでいないとき、イグニッションノブをLOCK位置に戻すとルームランプが約30秒間点灯後、消灯します。
・ルームランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

マップランプ★

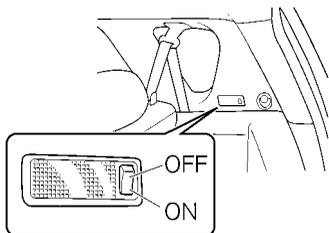
キースイッチ(イグニッションノブ)の位置に関係なく使えます。
・スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

TSE0421Z

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ラゲッジランプ

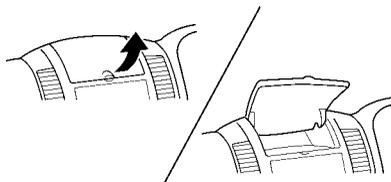
キースイッチ（イグニッションノブ）の位置に関係なく、次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	通常はこの位置で使います。 バックドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯

ESE1355Z

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

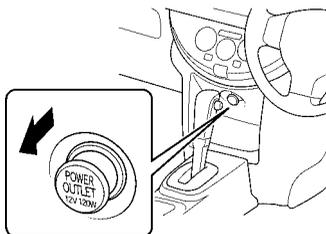
インストアッパーボックス

・ふたを上に開けます。
・閉めるときはふたをおろします。

ESE1356Z

電源ソケット

エアコンの下側にあります。
キースイッチ（イグニッションノブ）がAcc又はONのときに使えます。

・カーアクセサリーの電源をとるときに、キャップを引き抜いて使います。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

ESE1357Z

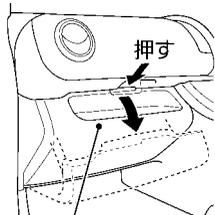
注意

・2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
・安全のため、消費電力120W以下のものを使用してください。
・相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使用してください。
挿入が不完全になると、異常発熱し、内部温度ヒューズが切れる場合があります。
・相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、キースイッチ（イグニッションノブ）をOFFにします。
・使用中及び使用直後はソケット及び相手プラグが熱くなっていることがありますので、注意してください。
・使用後はキャップをしてください。
・ソケットに水などがかからないようにしてください。
・ソケットには指や金属などを入れないでください。

アドバイス

・バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使用してください。エンジンを切った状態やアイドリング状態で長時間使用しないでください。また、エンジンをかけているときでも、同時にエアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどの使用は避けてください。

マルチグローブボックス

・ボタンを押すと開きます。
・閉めるときは、前方へ押してロックします。

ESE1358Z

注意

・マルチグローブボックスを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したり、ブレーキをかけたとき、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
・ふたを開けるときは、勢いよく開けないでください。ふたの開度が大きいため、身体に当たるおそれがあります。

アドバイス

・グローブボックスポケットに手を掛けて強く引いたり、足を乗せたりしないでください。破損するおそれがあります。

カップホルダー

注意

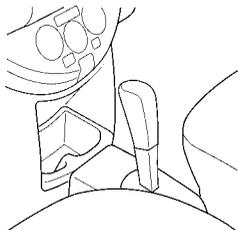
・飲物をこぼさないように急発進、急ブレーキに注意してください。熱い飲物がこぼれると、やけどをするおそれがあります。
また、飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないように注意してください。

前席用カップホルダー

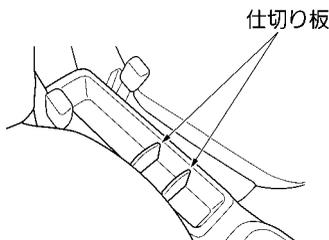
警告

・運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●マルチボックス

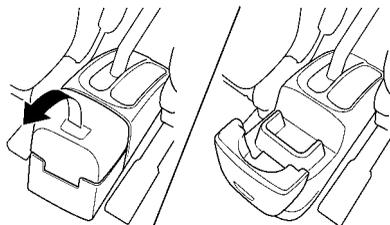
・小物入れとしても使えます。

ESE1360Z

●マルチセンターコンソール（オートマチック車）

・小物入れとしても使えます。
・仕切り板は取り外すことができます。
・カップホルダーとして使うときは仕切り板をマルチセンターコンソールの溝に差し込みます。

ESG0796Z

●センターコンソール（マニュアル車）

パーキングブレーキレバーの後ろにカップホルダーがあります。

・ふたの凹み部分を後方へ押しながら開きます。
・使わないときは、押し戻し格納しておきます。

ZAA0116

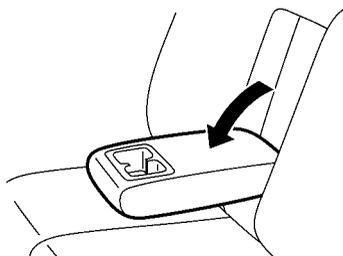
注意

・使わないときは格納してください。また、使用中はつまずいたり物を引っ掛けたりしないように注意してください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

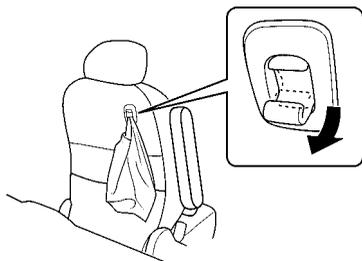
後席用カップホルダー★

アームレストを前に倒して使います。

ZIC0013

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

助手席シートバックフック

助手席シート背もたれの後ろにあります。

・買い物袋などを引っ掛けるときに使います。
・フックを手前に引き出します。

ESG0797Z

注意

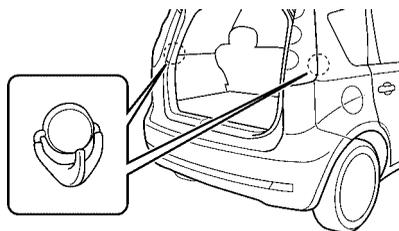
・3kg以上の物を掛けないでください。シートのリクライニングレバーを引いたとき、背もたれが後方に倒れたり、フックが破損するおそれがあります。

知識

・荷物を掛けないときは、フックを格納してください。

ラゲッジサイドフック

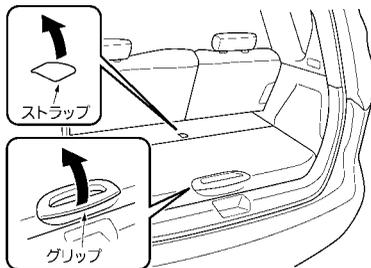
ラゲッジルームの左右にあります。

・買い物袋などを引っ掛けるときに使います。

ESE1366Z

注意

・3kg以上の物を掛けないでください。フックが破損するおそれがあります。

2段マルチトランク

2枚のラゲッジボードを開閉、脱着することにより、4種類のモードで使えます。

ESG0798Z

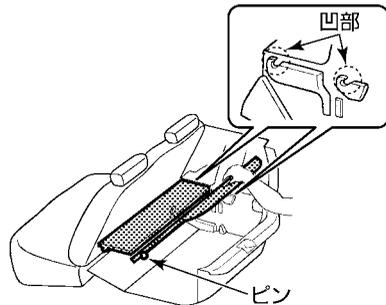
注意

・ラゲッジボードの前端部に強い力を掛けないでください。ボードが開き、手を挟むなど思わぬケガをするおそれがあります。

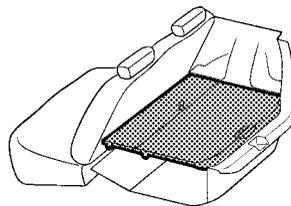
●ボードの開閉のしかた

・手前のボードを開けるときは、グリップに手を掛けて持ち上げます。
・奥の小さいボードを開けるときは、ストラップを引き上げて持ち上げます。

●ボードの脱着のしかた

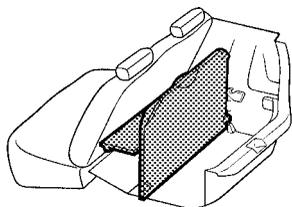
・取り外すときは、ボードを少し開けた状態で車両後方に引き出します。
・取り付けるときは、ボードを傾けながらボード両側のピンを車体の凹部に合わせて差し込みます。

TSG0043Z

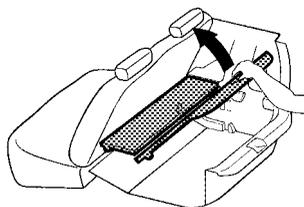
2段トランクモード

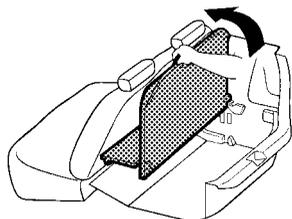
ラゲッジルームの上下に荷物を分けて収納できます。

TSG0044Z

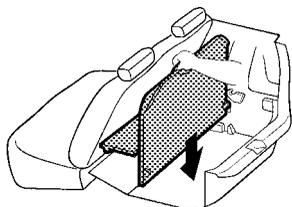
・ボードの下に荷物を収納するときは、ボードを開けて荷物を収納し、ボードを元に戻します。

オープンモード

ラゲッジルームを前後に仕切り、後方に高さのあるものを収納できます。

TSG0045Z

①手前のボードを約45°開きます。

TSG0046Z

②軽く手前に引いたまま、ボードを垂直にします。

TSG0047Z

③そのまま下におろします。

TSG0048Z

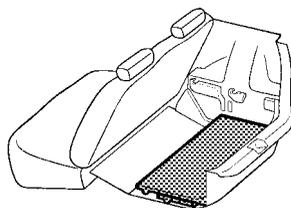
アドバイス

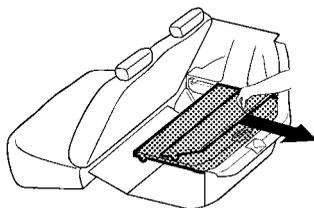
・高さのある荷物を載せたときは、走行中に倒れないようにしっかりと固定してください。

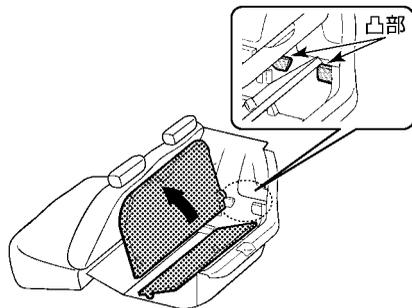
知識

・ラゲッジボードは表裏どちら向きでも差し込むことができます。

たっぷりモード

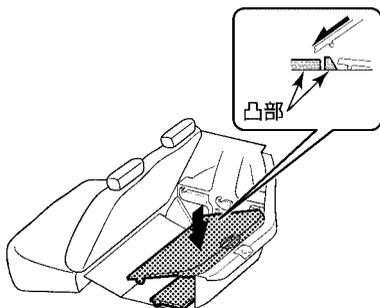
ボードを取り外し、大きな荷物を収納できます。

TSG0049Z

①奥の小さいボードを外し、いったん車外へ出します。

TSG0050Z

②手前の大きいボードを開き、外した小さいボードをラゲッジ底面に入れます。

TSG0051Z

アドバイス

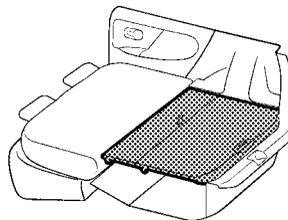
・ラゲッジ底面に入れるときは、ボードがサイドの凸部に当たらないように入れてください。

③手前の大きいボードを外し、底面に置いた小さいボードの上に重ねるように置きます。

TSG0052Z

アドバイス

・ラゲッジ底面に入れるときは、ボードがサイドの凸部に当たらないように入れてください。

イージーフラットモード

後席シートの背もたれを前方に倒し、長さのある荷物を収納できます。

TSG0053Z

①後席シートの背もたれを前方に倒します。

背もたれの倒しかた…46ページをお読みください。

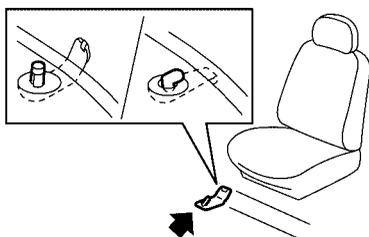
警告

・長尺物を積んだときは、走行中に動かないように確実に固定してください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

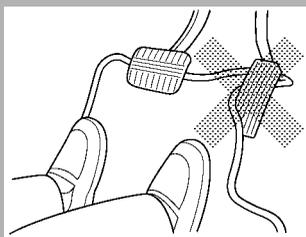
●固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。

ZSS0043

※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

警告

・この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは
・日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
・フロアカーペットでペダルを覆わない。
・フロアカーペットを重ねて敷かない。
・フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
・運転席専用のフロアカーペットを使用する。
・フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。

ESD0143Z

運転する前に
・フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
・エンジン停止時及びオートマチック車はセレクトレバーがPのときに、マニュアル車はシフトレバーがNのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

インテリジェントキー★

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

・エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

知っておいて頂きたいこと

インテリジェントキー機能は大変便利なシステムですが、使用する環境や条件によっては正しく作動しなかったり、使いかたによってはトラブルにつながる可能性もあります。以下の記載事項を必ずお読みになり、正しくお使いください。

・インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
＊近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき
＊無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき
＊インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき
＊近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき
＊インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき
＊コインパーキングに駐車したとき（車両検出用の電波の影響があるため）
＊近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき
＊極端に気温が低いとき。（電池の性能が低下するため）

・インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約２年程度です。電池が切れた場合、新しい電池と交換してください。
電池の交換のしかた…173ページをお読みください。

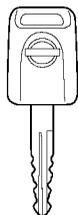
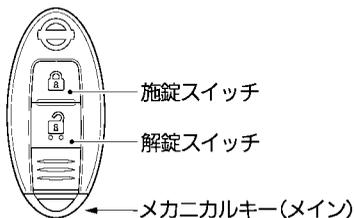
・インテリジェントキーは常時電波を受信しているため、強い電波を受信し続けた場合は電池を著しく消耗することがあります。テレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。

・イグニッションノブは電気的な制御でロックしているため、イグニッションノブがLOCK位置のときにバッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、イグニッションノブを回せなくなります。（メカニカルキーも含む。）バッテリーあがりには特に注意してください。

・万一バッテリーがあがったときは、必ずすみやかにバッテリーを充電してください。
バッテリーがあがったときは…208ページをお読みください。

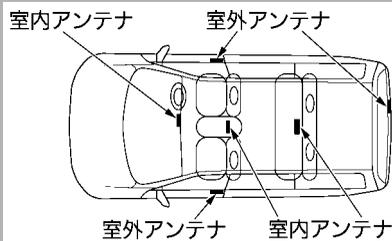
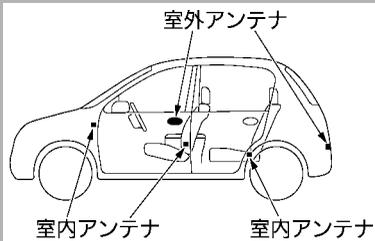
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

キーについて

以下のキーがついています。
・インテリジェントキー
（イモビライザー機能付メカニカルキー（メイン）内蔵）……………………1 個
・メカニカルキー（スペア）（イモビライザー機能付）………………………1 本

ESG0115Z

インテリジェントキーには以下の機能があります。
インテリジェントキー機能…156ページをお読みください。
リモートコントロールエントリー機能…174ページをお読みください。
メカニカルキー機能…176ページをお読みください。

警告

・植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、室内及び室外アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。

ESG0116Z

ESG0117Z

・植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
・詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

警告

・航空機内ではインテリジェントキーのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

アドバイス

・キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。
・インテリジェントキーは発信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
　＊長時間高温になる場所に置かないでください。
　＊分解しないでください。
　＊無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
　＊インテリジェントキーは日常防水加工をしてありますが、水にぬらすと故障の原因になります。水にぬらしたときはすぐにふき取ってください。
　＊洗濯機にかけたり、長時間水につけないでください。
　＊磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
　＊テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かないでください。
　＊超音波洗浄機などにかけないでください。
　＊塩水（海水など）へ浸したりしないでください。
・インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

・インテリジェントキーは同じ車両で最大４個、メカニカルキーは最大５本まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
・インテリジェントキーやメカニカルキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
・インテリジェントキーの施錠スイッチ又は解錠スイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。
電池の交換については、173ページをお読みください。

インテリジェントキー機能を使っての操作方法

キーを取り出すことなく、インテリジェントキーを携帯することにより、ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠、エンジンの始動が可能となります。

ドアの施錠・解錠

アドバイス

・ドアハンドル・リクエストスイッチで施錠した後は、ドアハンドルを引いて施錠されたことを確認してください。
・バックドア・リクエストスイッチで施錠した後は、電磁式バックドアオープナースイッチを押して施錠されたことを確認してください。
・インテリジェントキーの車内封じ込みを防止するため、施錠するときは必ずインテリジェントキーを携帯していることを確認してください。
キー封じ込み防止機能…159ページをお読みください。

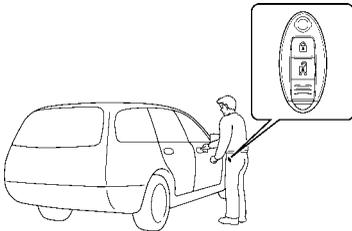
知識

・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
詳しくはキー連動室内照明システム…143ページをお読みください。
・インテリジェントキーを検知しているリクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
・ドアハンドルを引きながらリクエストスイッチを押して解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

アンサーバック機能
・ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠時に、作動確認のためのアンサーバックブザーとアンサーバックハザードが作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
・アンサーバック機能は停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能
・リクエストスイッチを押して、解錠してから約30秒以内に以下の操作を行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドア（バックドアを含む）が施錠されます。
＊ドア（バックドアを含む）を開けなかったとき。
＊イグニッションノブが押されなかったとき。
＊メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれなかったとき。

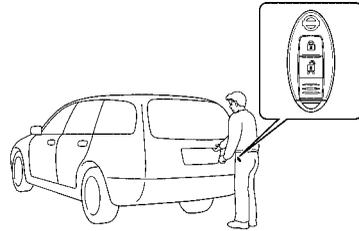
●運転席及び助手席ドアからの施錠・解錠

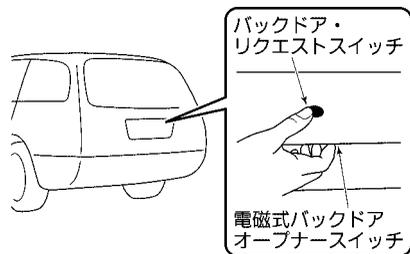
キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。

ESE0205Z

・インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドア（バックドアを含む）が施錠又は解錠します。

ESE0684Z

●バックドアからの施錠・解錠

運転席、助手席と同様にバックドアからもキーを取り出さずに施錠や解錠ができます。

ESE0207Z

・インテリジェントキーを携帯しているとき、バックドアの施錠・解錠作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すと（ドアも同時に）施錠又は解錠します。
・解錠後、電磁式バックドアオープナースイッチを押すとバックドアが開きます。
・施錠したいときは、バックドアを閉め、インテリジェントキーを携帯し、バックドア・リクエストスイッチを押します。

ESE1367Z

●インテリジェントキー機能が使えないとき

・次のような場合、インテリジェントキー機能によるドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができません。

＊イグニッションノブが押し込まれているとき。（Acc、ONなどの位置にあるとき。）

＊メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれているとき。

＊ドア（バックドアを含む）が完全に閉まっていないとき。

＊インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内にないとき。
165ページをお読みください。

＊インテリジェントキーが車内又はラゲッジルームにあるとき。（解錠のみできます。）

＊インテリジェントキーの電池が切れているとき。
173ページをお読みください。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーが車内にあるにもかかわらず全ドア（バックドアを含む）を施錠してしまったとき、車から取り出せなくなることを防ぐ機能です。

アドバイス

・次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
　＊インストルメントパネル上
　＊グローブボックス内
　＊ドアポケット内
　＊スペアタイヤ付近
　＊金属製のバッグの中
　＊金属製のものの近く
・周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
・インテリジェントキーが車外にあっても、ドアやドアガラス、リヤバンパーなど車両に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

運転席ドアが開いているときの封じ込み防止機能

インテリジェントキーが車内にあるときは、運転席ドアを開けた状態での運転席ロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。
（施錠後、すぐに全ドア（バックドアを含む）が解錠されます。）

ドアを閉めたときの封じ込み防止機能

いずれかのドアが開いている状態で、運転席ドアのロックノブ又はドアロックスイッチで全ドアをロックし、車内にキーを置いたまま全ドア（バックドアを含む）を閉めると、車外ブザーが“ピピピピ…”と鳴ります。
この場合、閉まったあとすぐに全ドア（バックドアを含む）が解錠されます。

エンジンの始動

ZAA0446

●イグニッションノブの各位置の働き

位置	説明
LOCK (0) (PUSH OFF)	イグニッションノブがロックされる位置。 (ハンドルがロックされます。) メカニカルキーが抜き差しできる位置。

位置	説明
LOCK (0) (PUSH ON)	PUSH OFF⇨PUSH ON 車内でのIDコードの照合が一致したとき、イグニッションノブのロックが解除され、ノブを回すことが可能になります。
(OFF) (1)	電源が切れる位置。 マニュアル車はPUSHボタンを押し込める位置。
Acc (2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置。
ON (3)	エンジン回転中の位置。
START (4)	エンジンを始動する位置。 手を離せば自動的にON位置に戻ります。

ZAA0031

アドバイス

・エンジンを止めた状態で、イグニッションノブをAcc、ONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
・バッテリーがあがると、イグニッションノブのロックを解除することができなくなります。

●エンジンのかけかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

警告

・換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。

注意

・エンジンをかけるとき、イグニッションノブをSTART位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
・エンジンがかからないときは、イグニッションノブをAcc又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。

アドバイス

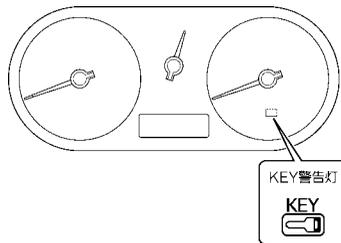
・始動直後はエンジンが暖まっていませんので、無用の空吹かしや高回転運転はしないでください。エンジンのためによくありません。また、エンジンが暖機された後でも無用の空吹かしはしないでください。

知識

クラッチ・スタートシステム
・マニュアル車は、クラッチペダルを踏み込んだ状態でイグニッションノブをSTARTまで回さないと、エンジンが始動しません。

キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

①インテリジェントキーを携帯し、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

②イグニッションノブをゆっくりと押し込みます。
・メーター内のKEY警告灯が緑点灯すると、イグニッションノブが回せます。

ECF0087Z

③イグニッションノブをSTARTまで回し、エンジンを始動させます。
・マニュアル車はクラッチペダルをいっぱいに踏み込んで操作します。

ESH0943Z

＊イラストは、オートマチック車です。

④エンジンがかかったら、イグニッションノブから手を離します。

エンジンがかかりにくいときは

オートマチック車はブレーキペダルを踏みながらアクセルペダルをいっぱいに踏み込んでイグニッションノブをSTARTの位置まで約5秒間回し続けてください。
そのあと、再度①〜③の操作をしてください。

注意

・窓越しなど車外からのエンジン始動は絶対に行わないでください。思わぬ事故につながるおそれがありますので、必ず運転席に座って行ってください。

アドバイス

・以下の場合にイグニッションノブを押すと、メーター内の KEY 警告灯が赤点灯し、イグニッションノブを回すことができません。
　＊インテリジェントキーを携帯していないとき。
　＊インテリジェントキーの電池が切れているとき。
　＊他車のインテリジェントキーを携帯しているとき。
・イグニッションノブを押してKEY警告灯が点灯しないときは、バッテリーあがりのおそれがあります。

知識

・イグニッションノブは、KEY 警告灯が緑点灯してから、ゆっくりと回してください。早回しすると途中で引っ掛かることがあります。
・インテリジェントキーをインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などに置かないでください。エンジン始動ができないことがあります。
・イグニッションノブが回りにくいときは、以下の操作をしてください。
　＊もう一度イグニッションノブを押し直して一旦左へ回し、その後ゆっくりと右へ回す。
　＊ハンドルを左右に軽く回しながらイグニッションノブを回す。

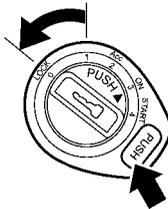
●エンジンの止めかた

①オートマチック車はセレクトレバーをⓅに、マニュアル車はシフトレバーをNに入れます。
②イグニッションノブをAccまで回します。

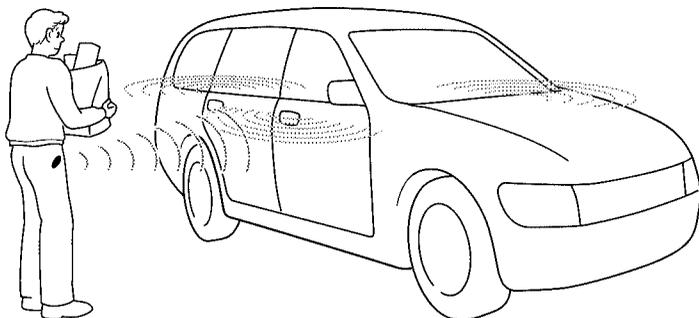
注意

・車から離れるときは以下のことを守ってください。
＊オートマチック車は、セレクトレバーをⓅに入れてください。（Ⓟ以外ではイグニッションノブがLOCKまで戻りません。）
＊イグニッションノブをLOCKまで確実に戻してください。

アドバイス

・マニュアル車は、LOCK方向に回すとき（1）の位置で止まります。LOCKに戻すときは、PUSHボタンを押し込んでからLOCKまで回してください。

ZAA0447

インテリジェントキー機能の作動範囲について

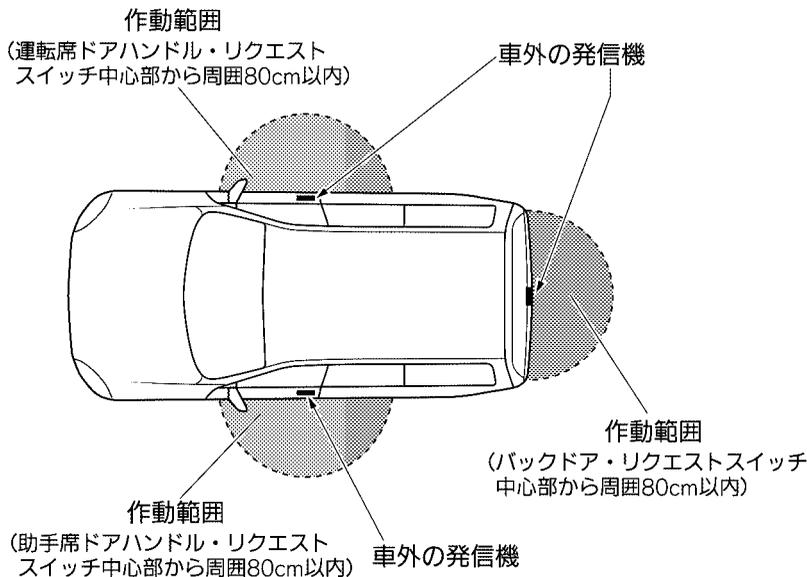
インテリジェントキー機能は、インテリジェントキーを携帯し、車内及び車外の作動範囲内で所定の操作をしたときのみ、操作が可能になります。

ESE0210Z

アドバイス

・インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なかた
万一のとき
付録
さくいん

●ドア施錠・解錠機能の作動範囲

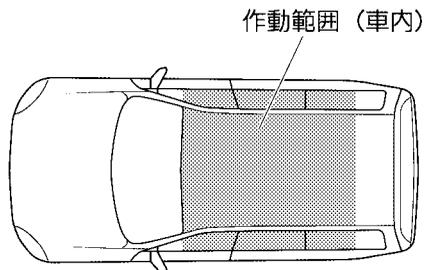
・ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠の作動範囲は、車両の運転席及び助手席側のドアハンドル・リクエストスイッチ、バックドア・リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

アドバイス

・ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど車両に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
・作動範囲はリクエストスイッチを中心に80cmの球状になっていますので、リクエストスイッチから80cm以内の距離でも地面近くや高い場所では作動しないことがあります。

知識

・インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でも、リクエストスイッチを押してドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができます。

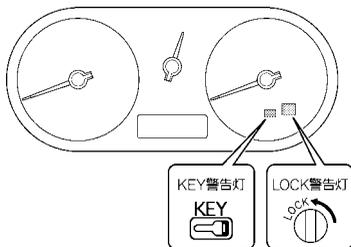
●エンジン始動機能の作動範囲

エンジン始動の作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルームは除きます。）

ESE0973Z

知識

・ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることもあります。
・車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
・車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

警報及び警告について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らしたり、メーター内に警告灯を表示します。

ECF0089Z

- 警報ブザーが鳴ったり、警告灯が表示されたりしたときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。

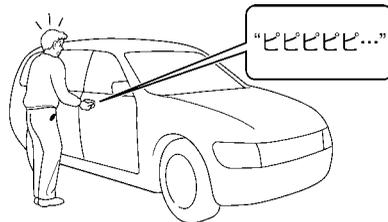
●ドアの施錠・解錠時の警報／警告

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

⇒イグニッションノブが LOCK に戻っていますか？
確認してください。

⇒インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
確認してください。

⇒いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
確認してください。

⇒メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか？
確認してください。

ESE0214Z

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠・解錠されていません。原因を確認し、再度施錠又は解錠してください。
- 半ドアになっているときは、インテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報が作動します。

●エンジン始動中の警報／警告

ドアを閉めたときにメーター内のKEY警告灯が赤点滅し、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

⇒インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
確認してください。

アドバイス

・インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報が作動することがあります。

知識

・KEY 警告灯の赤点滅は、インテリジェントキーが車内に戻ってきてから約10秒以内に消灯します。
再度エンジンをかけるときは赤点滅が確実に消灯していることを確認してください。

●エンジン停止時の警報／警告

メーター内のLOCK警告灯が赤点滅し、車内警報ブザーが“ピピッ”と鳴ったとき

〈オートマチック車〉

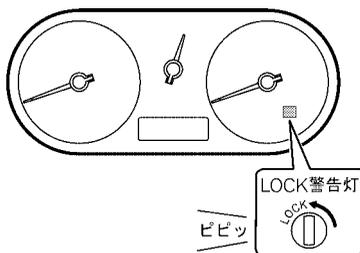
・セレクトレバーはPになっていますか？
・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？

⇒セレクトレバーがPにあることを確認後、イグニッションノブをLOCK まで確実に戻してください。

〈マニュアル車〉

・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？

⇒ PUSH ボタンを押し込み、イグニッションノブを LOCK まで確実に戻してください。

知識

・LOCK警告灯の赤点滅は、下記のいずれかの操作を行うと消灯します。
＊イグニッションノブを LOCK に戻す。
＊イグニッションノブを Acc にする。

ドアを閉めたときにメーター内のKEY警告灯が赤点滅し、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

⇒イグニッションノブが完全にLOCKまで戻っていない状態で、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
確認してください。

アドバイス

・インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報が作動することがあります。

知識

・KEY 警告灯の赤点滅は、インテリジェントキーが車内に戻ってきてから約10秒以内に消灯します。
再度エンジンをかけるときは赤点滅が確実に消灯していることを確認してください。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

⇒イグニッションノブが LOCK に戻っていますか？
確認してください。

⇒メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか？
確認してください。

知識

・車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
＊イグニッションノブを LOCK に戻す。
＊メカニカルキーを抜く。
＊ドアを閉める。

運転席ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、メーター内のLOCK警告灯が赤点滅したとき

⇒イグニッションノブはLOCKに戻っていますか?
確認してください。

知識

・LOCK警告灯の赤点滅は、下記のいずれかの操作を行うと消灯します。
＊イグニッションノブをLOCKに戻す。
＊イグニッションノブをAccにする。

●電池切れが近いことを知らせる警告

メーター内のKEY警告灯が緑点滅したとき

⇒インテリジェントキーの電池切れが近いことを知らせています。
新しい電池に交換してください。
電池の交換のしかた…173ページをお読みください。

知識

・KEY警告灯の緑点滅は、イグニッションノブをONにしてから約30秒後に消灯します。
・電池交換は、日産販売会社での交換をおすすめします。

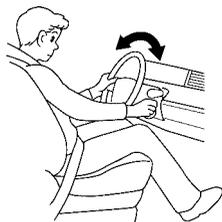
〈警報／警告　一覧表〉

こんなときには?	確認しましょう	こうしましょう
リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき。	インテリジェントキーを車内に置き忘れていませんか?	インテリジェントキーを車内から取り出し、携帯した状態でリクエストスイッチを押してください。
	イグニッションノブはLOCKに戻っていますか?	イグニッションノブをLOCKまで戻し、インテリジェントキーを携帯した状態でリクエストスイッチを押してください。
	いずれかのドア（バックドアを含む）が半ドアになっていませんか?	全てのドア（バックドアを含む）を閉め、インテリジェントキーを携帯した状態でリクエストスイッチを押してください。
	ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか?	ドアを閉める前に施錠しようとせず、ドアが閉まったことを確認してから施錠してください。
	メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか?	メカニカルキーをイグニッションノブから抜いてください。
運転席ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、メーター内のLOCK警告灯が赤点滅したとき。	イグニッションノブはLOCKに戻っていますか?	イグニッションノブをLOCKまで戻し、インテリジェントキーを携帯した状態で運転席ドアを閉めてください。
メーター内のKEY警告灯が赤点滅し、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき。	インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか?	インテリジェントキーの所在を確認してください。インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。
メーター内のLOCK警告灯が赤点滅し、車内警報ブザーが“ピピッ”と鳴ったとき。	セレクトレバーはPになっていますか?（オートマチック車のみ）	セレクトレバーをPまで確実に戻してください。（オートマチック車のみ）
運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき。	イグニッションノブはLOCKに戻っていますか?	イグニッションノブをLOCKまで確実に戻してください。
	メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか?	メカニカルキーをイグニッションノブから抜いてください。
メーター内のKEY警告灯が緑点滅したとき。	インテリジェントキーの電池切れが近いことを知らせています。	新しい電池に交換してください。 電池の交換…173ページ
イグニッションノブを押したときに、メーター内のKEY警告灯が赤色に点灯したとき。	インテリジェントキーを携帯していますか?	携帯していても赤点灯するときは電池切れです。新しい電池に交換してください。 電池の交換…173ページ

こんなときは

ここでは、様々な「こんなときは」の場面を想定して、操作及び対処方法の例を記載しています。インテリジェントキーを扱う上での参考にしてください。

イグニッションノブが回りにくいときは

・もう一度イグニッションノブを押し直して、一旦左へ回し、その後ゆっくりと右へ回してください。
・ハンドルを軽く左右に回しながらイグニッションノブを回してください。

ESD0106Z

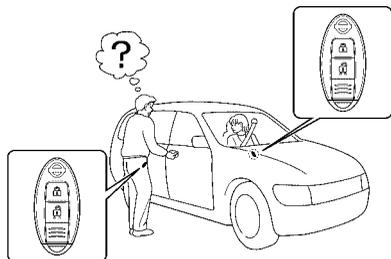
ガソリンスタンドやお店などで車から離れるときは

・オートマチック車は、セレクトレバーをPまで戻してください。
・イグニッションノブを LOCK まで戻してください。
・インテリジェントキーを携帯し、ドアを施錠してください。

正規の別のインテリジェントキーを携帯した人が乗車しているときは

・正規のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止機能が作動するためリクエストスイッチによるドア（バックドアを含む）の施錠はできません。
・施錠したいときは、リモートコントロールエントリー機能か、メカニカルキー機能を使って施錠してください。

リモートコントロールエントリー機能…174ページをお読みください。

メカニカルキー機能…176ページをお読みください。

ESE0216Z

電池の交換のしかた

注意

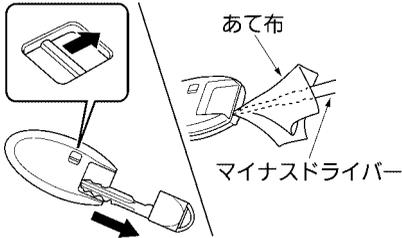
・電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

知識

・電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

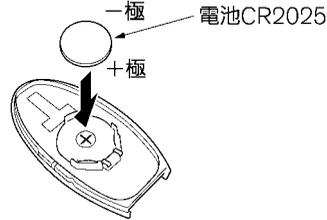
使用電池：リチウム電池CR2025

①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキー（メイン）を引き抜きます。

②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解させます。

ECE0107Z

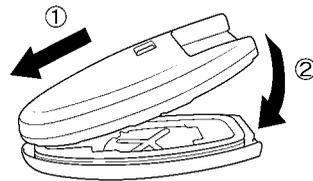
アドバイス

・本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。またドライバーを差し込む際には、奥に差し込みすぎて内部の基板を傷つけないように気をつけてください。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

ECE0138Z

アドバイス

・電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
・内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。
・電池交換は必ずメカニカルキー（メイン）を引き抜いた状態で行ってください。

④組み付けるときは、ふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。

ECE0117Z

アドバイス

・電池交換後は、インテリジェントキーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー機能を使わない操作方法

リモートコントロールエントリー機能

インテリジェントキーの施錠スイッチ、解錠スイッチを押すと全ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができます。

リモートコントロールエントリーの使いかた

離れたところ（約1m）から全ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができます。

・車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。

スイッチ	作　　動
施錠スイッチ	全ドア（バックドアを含む）を施錠します。
解錠スイッチ	全ドア（バックドアを含む）を解錠します。

・施錠したときは非常点滅表示灯が1回点滅し、ブザーが1回鳴ります。解錠したときは非常点滅表示灯が2回点滅し、ブザーが2回鳴ります。（アンサーバック機能）

・ドアが施錠されているときに解錠スイッチを押して、ドアが解錠してから約30秒以内に以下の操作を行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。（オートロック機能）
＊ドアを開けなかったとき
＊イグニッションノブが押されなかったとき
＊メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれなかったとき

知識

・アンサーバック機能は停止することができます。日産販売会社にご相談ください。
・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
詳しくはキー連動室内照明システム…143ページをお読みください。
・ドアハンドルを引きながらリモートコントロールエントリー機能で解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

・次のような場合は、インテリジェントキーの施錠スイッチ及び解錠スイッチを押しても作動しません。
 ＊イグニッションノブが押し込まれているとき。（Acc、ONなどの位置にあるとき。）
 ＊メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれているとき。
 ＊ドアが完全に閉まっていないとき。（解錠のみできます。）
 ＊車から離れすぎているとき。
 ＊インテリジェントキーの電池が切れているとき。

アドバイス

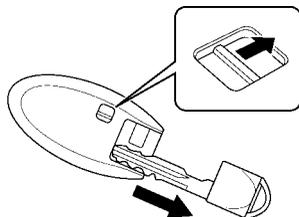
・リモートコントロールエントリー機能で施錠した後は、ドアハンドルを引いて施錠されたことを確認してください。
・作動範囲は周囲の状況によって範囲が変わることがあります。確実に作動させるためには、ドアから約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能

メカニカルキーには、インテリジェントキー内蔵用メカニカルキー（メイン）とメカニカルキー（スペア）があります。
インテリジェントキーの電池が切れたとき、通常のキーと同様にドアの施錠・解錠、エンジンの始動ができます。

メカニカルキーの使いかた

●メカニカルキー（メイン）の取り外しかた

・インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキー（メイン）を引き抜きます。
・元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

ESE0219Z

注意

・インテリジェントキーは必ずメカニカルキー（メイン）を内蔵した状態で携帯してください。

アドバイス

・元に戻したときは、メカニカルキー（メイン）が外れないように、ロックが確実に戻っていることを確認してください。インテリジェントキーを落としたりしたときなどにメカニカルキー（メイン）が外れてしまうおそれがあります。

●メカニカルキーによるドアの施錠・解錠

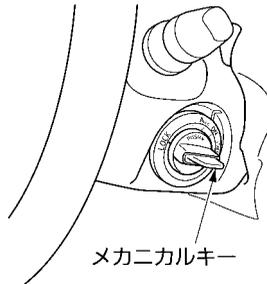
通常のキーと同様に、運転席ドアのキー穴にメカニカルキーを差し込み、車の前方に回すと施錠し、後方に回すと解錠します。
・運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドア（バックドアを含む）が同時に、施錠・解錠します。

知識

・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
詳しくはキー連動室内照明システム…143ページをお読みください。
・ドアハンドルを引きながらメカニカルキーで解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

メカニカルキーによるエンジンの始動

メカニカルキーは、エンジンイモビライザー機能によりあらかじめ登録されているキー以外でのイグニッションノブのロック解除、及びエンジンの始動を禁止しています。

🔍エンジンイモビライザー…179ページをお読みください。

ESE0691Z

●イグニッションノブの各位置の働き

LOCK (0) (PUSH OFF) イグニッションノブがロックされる位置。(ハンドルがロックされます。) ⇒ 押す

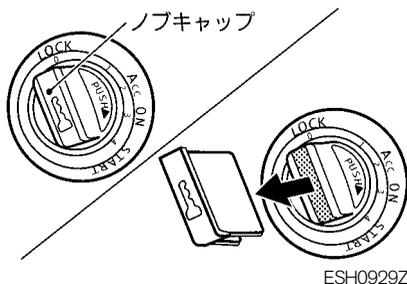
位置	働き
LOCK (0) (PUSH ON)	PUSH OFF⇨PUSH ON メカニカルキーのトランスポンダチップと車両側のIDコードの照合が一致したとき、イグニッションノブのロックが解除され、ノブを回すことが可能になります。
(OFF) (1)	電源が切れる位置。 マニュアル車はPUSHボタンを押し込める位置。
Acc (2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置。
ON (3)	エンジン回転中の位置。
START (4)	エンジンを始動する位置。 手を離せば自動的にON位置に戻ります。

ZAA0256

アドバイス

・エンジンを止めた状態で、イグニッションノブをAcc、ONにしたまま長時間放置しないでください。
バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
・バッテリーがあがると、メカニカルキーを使用してもイグニッションノブのロックを解除することができなくなります。

●メカニカルキーによるエンジンのかけかた

①イグニッションノブからノブキャップを外します。

②ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
③メカニカルキーをイグニッションノブに奥までしっかり差し込みます。
④イグニッションノブを押し込みながらSTARTまで回し、エンジンを始動します。
・マニュアル車はクラッチペダルをいっぱいに踏み込んで操作します。
⑤エンジンがかかったら、ノブから手を離します。

知識

・メカニカルキーは奥までしっかり差し込み、ゆっくりと回してください。早く回すと途中で引っ掛かることがあります。
・メカニカルキーが回りにくいときは以下の操作をしてください。
＊もう一度メカニカルキーを奥まで差し込み、イグニッションノブを押して一旦左へ回し、その後ゆっくりと右へ回す。
＊ハンドルを左右に軽く回しながらメカニカルキーを回す。

ノブキャップについて

・イグニッションノブの穴にほこりなどが入るのを防ぐため、メカニカルキーを使わないときはノブキャップを取り付けてください。
・ノブキャップを外したときは、なくさないように保管してください。
・車種によりノブキャップが2個付いています。室内色に合った色をお使いください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、キーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

アドバイス

・キーは送信機を内蔵している電子部品です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
　＊キーを無理に曲げたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
　＊長時間高温になる場所に置かないでください。
　＊磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
　＊超音波洗浄機などにかけないでください。
　＊塩水（海水など）へ浸したりしないでください。
・次のような場合、キーからの信号を車両が正確に受信できず、エンジンの始動ができない場合があります。
　＊キーグリップが金属製のものと接触しているとき。
　＊キーが他の車両のイモビライザーシステム用のキー（送信機内蔵のもの）と接触しているとき。
　＊自車のキーどうしが接触しているとき。

知識

・キーに登録された信号は、キーごとに異なります。
・キーの登録は、インテリジェントキーは最大4個、メカニカルキーは最大5本までですることができます。詳しくは日産販売会社へご相談ください。
・エンジンが始動できない場合は、一度キーをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
・上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。
・イグニッションノブをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。
・エンジンイモビライザーが働いているときは、常時セキュリティーインジケーターが点滅し、作動していることをお知らせします。

ESE1371Z

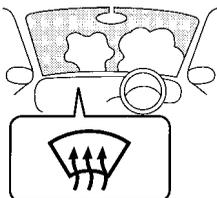
快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

●窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス

エアコンで除湿します。
エアコンの吹き出し口をにして、吸い込み口は外気導入にします。
冬でもエアコンを活用してください。

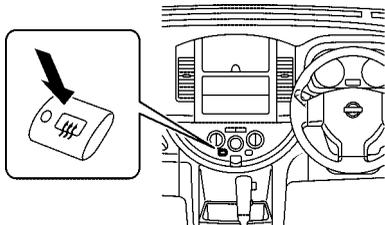
窓ガラスのくもりを取るとき…134、137ページをお読みください。

TCA0545Z

アドバイス

・早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガーを作動させ、くもりを取ってください。

リヤウインドーデフォッガースイッチ…96ページをお読みください。

ZIC0168

●ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

TCA0131Z

アドバイス

・油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

●ワイパーのふき残しがあるとき

・ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
・ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

＊ワイパーブレードの交換はメンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

TCA0132Z

夏の快適ドライブ

●オーバーヒートを防ぐために

日頃から冷却水の量をこまめに点検してください。
高水温警告灯が点灯したら、車を安全な場所に止めて冷やしてください。

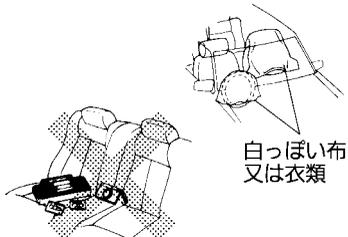
オーバーヒートしたときは…210ページをお読みください。

TCA0133Z

アドバイス

・地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

●炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。

TCA0134Z

⚠警告

・お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠注意

・炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
また、車内が高温になるので、カセット、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物を置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

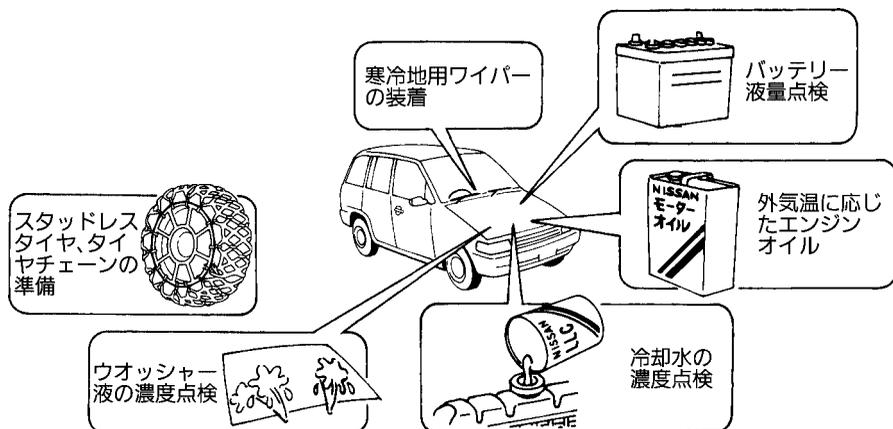
●海に出かけたあとは

車体に付着した塩分を良く洗い落としてください。また、下回りも念入りに洗ってください。

知識

・塩分を付着させたままにすると、サビの原因となります。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

●エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

サービスデータのエンジンオイル…238ページをお読みください。

アドバイス

・エンジンオイルの交換は日産販売会社にご相談ください。

●バッテリー液の点検、補給

バッテリー液の点検、補給のしかたは、メンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

●冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
30%	約－15℃
50%	約－35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

アドバイス

・寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
・冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

●スタッドレスタイヤ、タイヤチェーンの準備

・スタッドレスタイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。
・お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

タイヤ・ロードホイールを交換するとき…198ページをお読みください。

タイヤチェーンの装着…190ページをお読みください。

●ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…196ページをお読みください。

注意

・外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

●寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用ワイパーブレードは、ワイパーブレードの金属部分をゴムで包み、雪の付着を少なくするものです。装着するときは、お車のサイズに合った日産純正部品をお使いください。

注意

・高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。
・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。

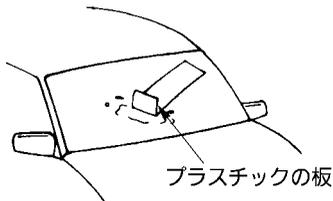
アドバイス

・降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

●窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

TCA0135Z

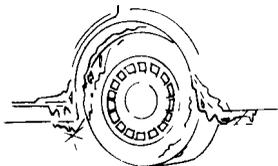
警告

・屋根に積もった雪は落としてください。フロントウインドーに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

・ウインドーガラスにワイパーブレードが凍結しているときは作動させないでください。ワイパーが破損したり、モーターが故障することがあります。

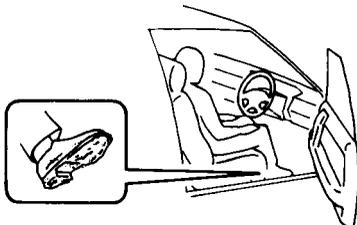
●足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を取り除いてください。

TSA2194Z

アドバイス

・氷塊などを取り除くときは、部品を破損しないように注意してください。

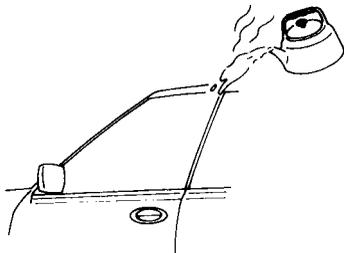
●靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。

TSA2195Z

アドバイス

・雪が付いていると、ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因になります。

●車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

TCA0441Z

アドバイス

- ・ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ・ワイパー、電動ミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ・ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

●滑りやすい路面の走りかた

・滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
・雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

タイヤチェーンの装着…190ページをお読みください。

・雪道を走行するときは、e・4WD車は2WD↔4WD切替えスイッチを4WD側に切り替えます。

e・4WD…120ページをお読みください。

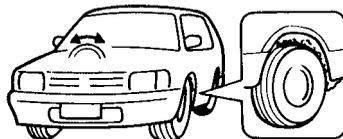
TCA0547Z

警告

・無理な運転をすると横滑りなどを起こし、方向性を失い、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ABS…123ページをお読みください。

●走行中の雪の付着に注意

・ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。
効きが悪いときは、低速走行でブレーキを軽く踏み、ブレーキの湿り気を乾かしてください。
・フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

TCA0548Z

アドバイス

・ブレーキを踏んでブレーキの湿り気を乾かすときは、前後の車との距離を十分にとってください。

寒冷時の駐車

●長時間駐車するとき

・オートマチック車はセレクトレバーを**P**に、マニュアル車はシフトレバーを1速又はRに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。
・フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。
・軒下や樹木の下には駐車しないでください。
・ワイパーアームを起こしておくと、ブレードとウインドーガラスの凍結を防止することができます。

TCA0201Z

アドバイス

・パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
・風上に向けて駐車すると、エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
・軒下や樹木の下に駐車すると、落雪で車が損傷するおそれがあります。
・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

・凍結防止剤をまいた道路を走行した後は、早めに洗車してください。
・洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

TCA0277Z

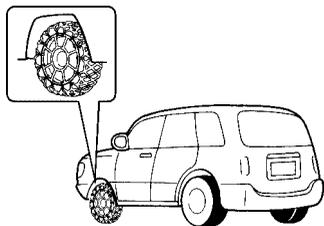
アドバイス

・寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

知識

・放置しておくとサビの原因となります。

タイヤチェーンの装着

・タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。e・4WD車も前2輪に装着してください。
・お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
タイヤチェーンは、お客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

TSC0006Z

●タイヤチェーン装着の前に
・車は安全に作業できる平らな場所に止めてください。
・パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

注意

・タイヤチェーンはタイヤチェーンに付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。不適正に装着するとブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。
・タイヤサイズに合わないものなど車に不適合なタイヤチェーンを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

・応急用タイヤにはタイヤチェーンを装着できません。前輪がパンクした場合は、応急用タイヤを後輪に取り付け、外した後輪を前輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
・タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーやアルミホイールに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
・タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
・雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。
また、e・4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
・タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

知識

・4輪に冬用タイヤ（スノータイヤ、スタッドレスタイヤ）を装着すると、雪道で発進、走行、停止がしやすくなります。
・停止表示板（停止表示灯）は車載されておりませんので、必要に応じて準備してください。

●タイヤチェーンの装着のしかた

・タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

車内休憩時の注意

●仮眠するとき

・次のような場所に車を止めてください。
　＊駐車可能な安全な場所
　＊車の周囲に壁などがない場所
　＊車の近くに燃えやすい物がない場所
　＊他車の排気口が近くにない場所
・エンジンは必ず止めてください。
・エアコンの吸い込み口は外気導入にしてください。
・助手席又は後席に乗ってください。

警告

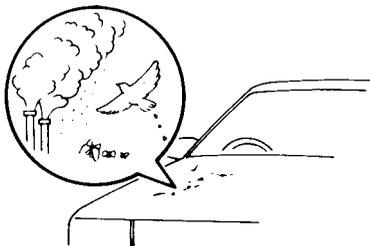
・壁などに囲まれた場所で長時間エンジンをかけたままにすると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。
・エンジンをかけたまま仮眠すると、無意識にセレクトレバーやシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・エアコンの吸い込み口を内気循環で長時間使った場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

●塗装面を美しく保つために

駐車、保管場所に注意

・駐車、保管するときは、風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。
・樹木の下は、虫や鳥のふん、樹液などが付着しますので避けてください。

TSA2199Z

洗車・ワックスがけの実施

・塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。洗車やワックスがけはこまめに行ってください。

汚れに適した処理を

・ほこり、汚れなどが付着したときは、柔らかい布や毛ばたきなどで軽くふき取ってください。

TCA0550Z

・ばい煙、虫や鳥のふん、樹液、鉄粉、虫の死がいなどが付着したときは、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、洗車してください。

TCA0207Z

・コールタール、落ちにくい汚れ、水あかなどが付着したときは、日産純正ケミカル用品で取り除いてください。
・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したときは、早めに下回りを含め洗車してください。
・ラジオのアンテナも定期的に水を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。

アドバイス

・日産純正ケミカル用品は用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
・外装のお手入れをするときは、ガソリンなどは使わないでください。塗装面が変色するおそれがあります。

●洗車のしかた

水洗いするとき

①車体に水をかけながら下回り、車体の順で汚れを洗い落とします。

②塗装面は高い位置から低い位置の順に水をかけながら、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、汚れを落としてください。（汚れがひどいときは、日産純正ボディーシャンプーを使ってください。）

③はん点が残らないように、水をふき取ります。

TCA0207Z

アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。
- ボディーシャンプーを使ったときは、塗装面にボディーシャンプーが残らないように十分水洗いしてください。

洗車機を使うとき

〈自動洗車機〉

ドアミラーを格納し、アンテナを外して洗車してください。

〈高圧（コイン）洗車機〉

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- 洗車機を使うときは必ずアンテナを外してから行ってください。破損するおそれがあります。
  アンテナの外しかた…140ページをお読みください。
- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

●ワックスのかけかた

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。
かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 新車時にワックスがけを行っても問題ありません。
- 塗装面が熱いときに行うとムラになることがあります。
- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
日産純正カーワックスをおすすめします。

＊詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

●アルミロードホイールのお手入れ★

中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。

アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
  ＊強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わないでください。
  ＊洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用してください。（体温以下が目安）
  ＊洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流してください。
  ＊硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わないでください。

知識

- お手入れには、日産純正クリーナーをおすすめします。

＊詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

●軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷は、タッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

知識

- タッチアップペイントの色は、車の塗装色と少し異なる場合があります。

内装のお手入れ

●カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。
フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

フロアカーペット…152ページをお読みください。

TCA0145Z

注意

・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。

アドバイス

・内装のお手入れをするときは、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

●布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

TCA0146Z

注意

・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。

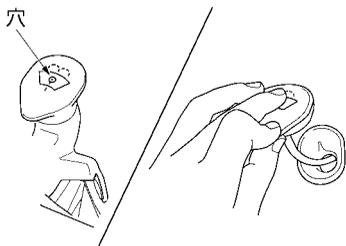
●バックドアガラスの清掃

・ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
・ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

その他のお手入れ

●ウオッシャー液の補給

・ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。

・ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウオッシャー液の残量が点検できます。
引き抜いたときにウオッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウオッシャータンクはほぼ空の状態です。
日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。
ウオッシャータンク容量…239ページをお読みください。

ESE1372Z

注意

・ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

・ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

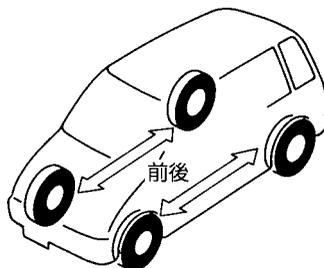
・ウオッシャー液は、フロントワイパー用とリヤワイパー用で兼用しています。

●タイヤの交換

注意

・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、５～７年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

タイヤの位置交換(ローテーション)

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。
タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。
タイヤ交換のしかた…226ページをお読みください。

TSA2431Z

注意

・タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

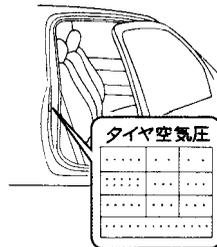
アドバイス

・タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
・タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

知識

・車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

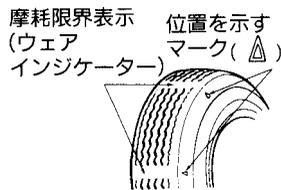
タイヤ空気圧の点検

・タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
・タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
・タイヤ空気圧は走行に伴い約一割程度上がることがあります。
・タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

TCB0059Z

注意

・タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。

TCC0133Z

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

タイヤ・ロードホイールを交換するとき

・タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
・タイヤのサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

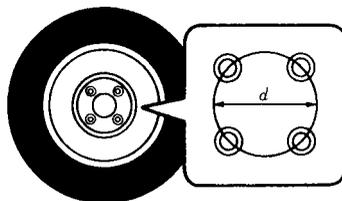
注意

・指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・特にe・4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。
次のようなタイヤの装着はしないでください。
＊摩耗差の大きいタイヤの装着
＊前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
＊サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
・タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

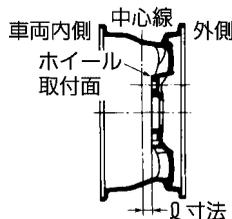
・ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは下表を参照してください。

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
175/65R14	14×5J	100mm（4穴）	40mm
175/60R15	15×5 1/2JJ		45mm

P.C.D.とは

ホイールナットを取り付けるボルト中心の円の直径（d）

TCA0279Z

インセットとは

ロードホイールの中心線から取付面までの長さ（ℓ）

TCA0151Z

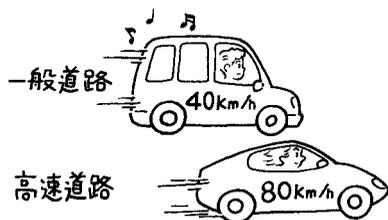
アドバイス

・ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
・アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
・タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

環境保護のために

お車をお使いいただく過程では、窒素酸化物や二酸化炭素の排出をはじめ環境に様々な影響を与えます。次の点にご注意いただき環境保護にご協力ください。

●省エネ運転に心がける

・急発進・急加速は避けてください。また、経済速度を維持した走行を心がけてください。一般道路なら時速40km程度、高速道路なら時速80km程度が経済的な速度です。

TCE0083Z

・人待ちや荷降ろしなどで比較的長い時間停車するときは、エンジンを停止してください。また、暖機運転は低水温表示灯が消灯する程度で十分です。
・不必要な荷物を積んだままの走行はやめてください。ルーフラックなども使わないときは、車から取り外してください。

TCA0209Z

●点検・整備を必ず実施する

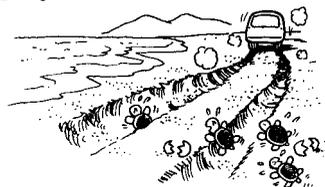
点検・整備を適切に実施することで、部品の劣化や摩耗などによる大気汚染や騒音の増加などを防ぐことができます。また、タイヤの空気圧が低いと燃料を余分に消費します。適正な空気圧に調整してください。

TCA0154Z

●使用済部品は適切に処理する

使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、新しい部品をお買い求めになった販売店に処分を依頼してください。
エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（フロンガス）も必ず適切な処理をしてください。

●周囲の環境を考えて走行する

砂浜や高原の走行は、動植物の生態環境を破壊するおそれがあります。道路以外の不整地などを走行するときは、大切な自然環境を壊さないように十分注意して走行してください。

TCA0155Z

点検・整備、保証について

別冊の「メンテナンスノート」に、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

点検・整備について

・お車を最良の状態でお使いいただくため、点検・整備は必ず実施してください。
　メンテナンスノートに点検・整備のしかたや時期などを記載しています。
・点検・整備は実施することが法律で義務づけられています。
・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。
・点検・整備を実施したときは、必ずその結果をメンテナンスノートに記入してください。
・購入後1か月（又は1,000km走行時）、6か月（又は5,000km走行時）は無料で点検が受けられます。

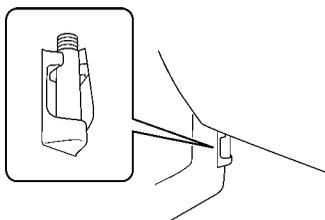
保証について

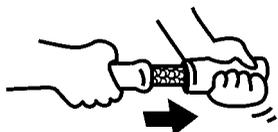
・保証書には、お車が故障したときの無料修理の条件や範囲を記載しています。一度お読みになり確認しておいてください。

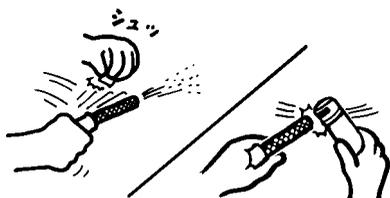
TCA0156Z

発炎筒の使いかた

故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。

ESE1421Z

②本体を回しながらケースから引き抜きます。

TCA0158Z

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。

TCA0159Z

警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。
  発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。
  期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

道路で故障したときは

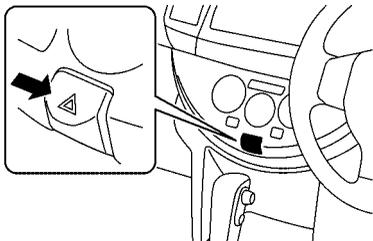
道路で故障したときは、必ず安全な場所に車を退避させてください。ただちに非常点滅表示灯などで、後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないとき

車が安全な場所に移動できないなど緊急を要するときは、発炎筒で後続車に知らせてください。

発炎筒の使いかた…202ページをお読みください。

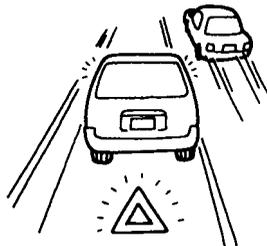
一般の道路で故障したとき

①車を広場や路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させてください。
②安全を確保後、救援を頼みます。

ZPA0179

アドバイス

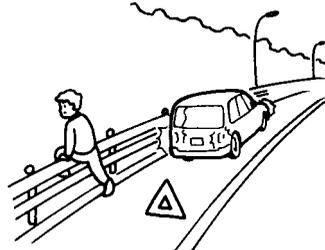
・動けないときは、付近の人に押してもらい、安全な場所に移動してください。

高速道路や自動車専用道路で故障したとき

①車を路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させ、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置いてください。

TCD0031Z

知識

・停止表示板（停止表示灯）での表示は法律で義務づけられています。
・停止表示板（停止表示灯）は車載されていませんので、必要に応じて準備してください。

②全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。

TCA0211Z

③安全を確保後、救援を頼みます。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

踏み切りや交差点でエンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。

②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい安全な場所に移動してください。このときオートマチック車はセレクトレバーを**N**に、マニュアル車はシフトレバーをNにしてください。

TCA0551Z

③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

⚠ 注意

・エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなりますので注意してください。

踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。

②車に備え付けの発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。

発炎筒の使いかた…202ページをお読みください。

TCA0212Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

他車にけん引してもらうとき

注意

- けん引してもらうときは、キーを抜かないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。
- エンジンが停止しているとブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- e・4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

注意

- インテリジェントキー付車はイグニッションノブがLOCK位置でバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、イグニッションノブを回してステアリングロックを解除し、ハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中はイグニッションノブをLOCK位置にしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

アドバイス

- オートマチック車をけん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- トラックや大型4WD車など、けん引フックの位置が高い車両でのけん引はしないでください。ロープでバンパーを傷つけるおそれがあります。
- けん引ロープはできるだけソフトロープをお使いください。

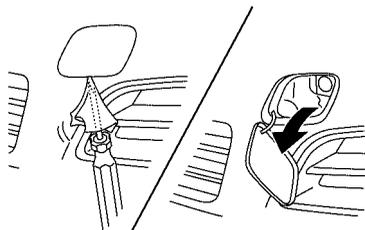
①e・4WD車は2WDに切り替えてください。

注意

・e・4WD車で2WDに切り替わらないときは4輪車載をしてください。
e・4WD…120ページをお読みください。

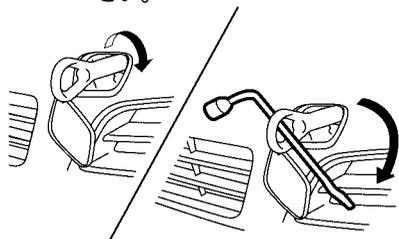
②ねじ込み式けん引フックを付けます。

1）カバーを外します。

・カバー下溝にマイナスドライバーのような先の細いものを差し込み外します。

ZCE0026

アドバイス

・ドライバーに布などをあてながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

2）けん引フックを車両に付けます。フックは車載工具にあります。けん引フックをホイールナットレンチを用いて確実に取り付けます。
工具…220ページをお読みください。

ZCE0027

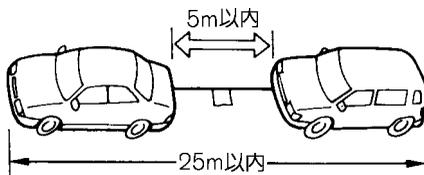
③自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

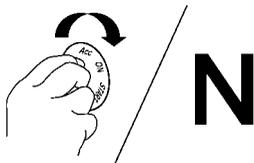
注意

・指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

・ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

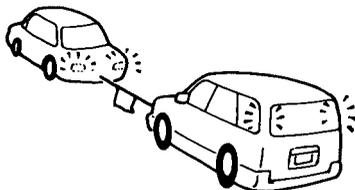
④ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず付けてください。

TSA2438Z

⑤キースイッチ（イグニッションノブ）をONにし、オートマチック車はセレクトレバーを**N**に、マニュアル車はシフトレバーをNにします。

ECE0142Z

⑥パーキングブレーキを解除します。

警告

・パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキが過熱して効かなくなるおそれがあります。

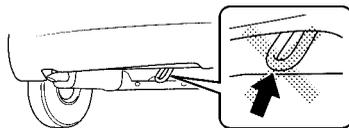
⑦けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

TCD0035Z

知識

・前の車のブレーキに合わせてブレーキを踏むと、ロープをたるませない運転ができます。

＊使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは車両輸送時の固定用です。
けん引には絶対に使わないでください。
この車で他車をけん引することはできません。

ESE1375Z

アドバイス

・けん引用として使うと、車両を損傷するおそれがあります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

・スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからない。
・ライトがいつもより極端に暗い。
・ホーンの音が小さい。又は鳴らない。

●処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

①ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

❶自車（あがった）バッテリーの⊕端子
❷救援車（正常な）バッテリーの⊕端子

2本目

❸救援車（正常な）バッテリーの⊖端子
❹エンジン本体（バッテリーから離れたステーなど）

⚠ 警告

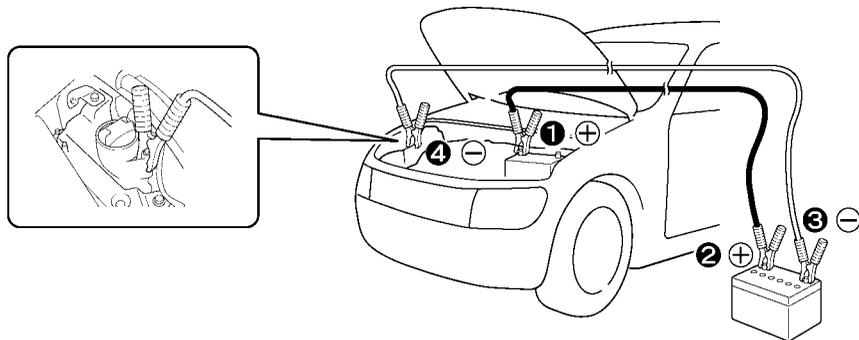
・ブースターケーブルは、自車バッテリーの⊖端子に直接つながないでください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させないでください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。

②救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

③自車のエンジンをかけます。

・インテリジェントキー付車は、必ずメカニカルキーでエンジンをかけてください。

🔍メカニカルキー…177ページをお読みください。

・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンスイッチなどは切ってください。

ESH0515Z

・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

・インテリジェントキー付車は、スターターが回ってもエンジンが始動できない場合には、一旦イグニッションノブをAcc又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。

④ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

⑤早めに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

・バッテリーを充電するときは、換気を十分行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
・バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をした後、医師の診療を受けてください。

注意

・ブースターケーブルをつなぐ順番と位置は必ず守ってください。誤ったつなぎかたをすると焼損するおそれがあります。
・ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
・ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
・ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

・押しがけでの始動はできません。
・バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
・インテリジェントキー付車はバッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、イグニッションノブを回せなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

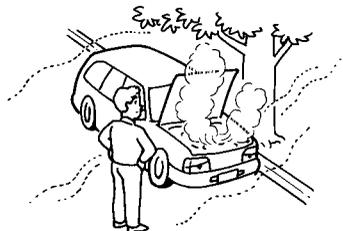
オーバーヒートしたときは

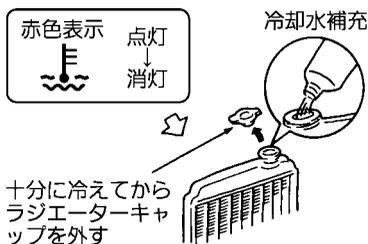
警告

・エンジンフードのすき間から蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。エンジンルーム内が高温になっているため、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。蒸気が出ていないときでも高温の部分があるので、エンジンフードを開けるときは十分に注意して開けてください。
・エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

①高水温警告灯が点灯したときは、ただちに安全な場所に車を止めてください。

高水温警告灯…83ページをお読みください。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくして冷えるのを待ちます。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め自然冷却してください。

TCA0214Z

③高水温警告灯が消灯したらエンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。

TSC0005Z

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。
水漏れしているときは、日産販売会社に連絡して点検を受けてください。

ラジエーターとリザーバータンクの位置はエンジンルーム内配置図…241ページをご覧ください。

アドバイス

・冷却水や冷却ファンなどに異常がない状態でたびたびオーバーヒートするときは、日産販売会社にご相談ください。
・応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

ヒューズを交換するときは

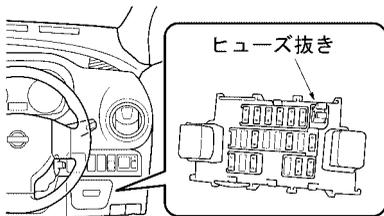
ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

・この車には、スペアヒューズは付いていません。ヒューズについては、日産販売会社などでご購入ください。

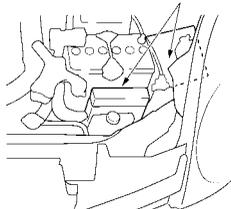
●ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席インストルメントパネル右下とエンジンルームにあります。

〈運転席足元〉

・運転席インストルメントパネル右下のヒューズボックスのふたは、手前に引くと外れます。

ZCE0029

〈エンジンルーム〉

バッテリーの手前と、エンジンルーム向かって右側のヘッドランプの下にあります。

ESE1378Z

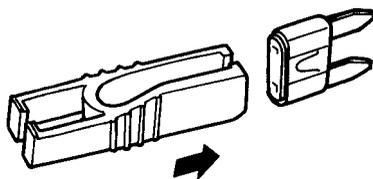
知識

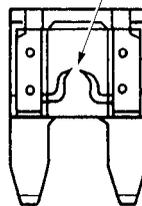
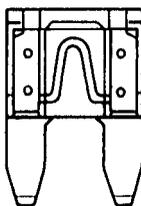
・ヘッドランプの下のヒューズを交換するときは、バッテリーを外さなければなりません。ヒューズを交換したいときは、日産販売会社にご相談ください。

●ヒューズの位置

・ヒューズの位置はヒューズボックスのふたに表示してあります。
・車種により、付いていないヒューズがあります。

●ヒューズの交換のしかた

①キースイッチ（イグニッションノブ）をLOCK位置にします。
②ヒューズボックスを開けます。
③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

TSD0302Z

④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。

TCA0169Z

警告

・規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

アドバイス

・ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。
・交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

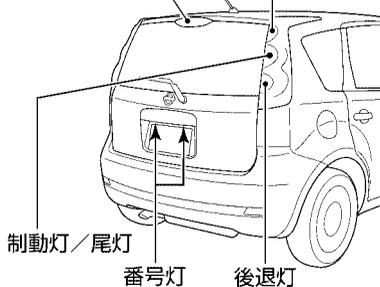
知識

・ヒューズの種類により、ヒューズの内部形状が異なります。

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

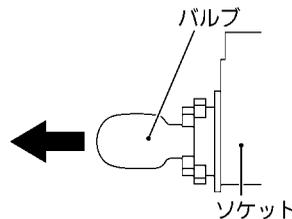
・バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

●外装ランプの位置

・以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
＊前照灯（キセノンヘッドランプ★）
＊ハイマウントストップランプ

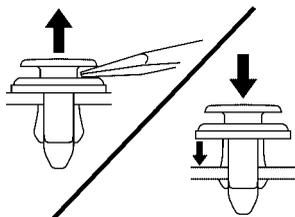
警告

・キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

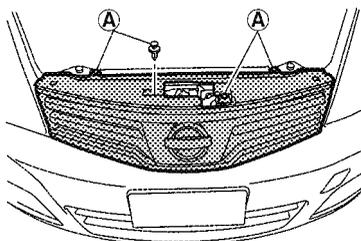
●バルブの外しかた

各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。

●クリップの脱着のしかた

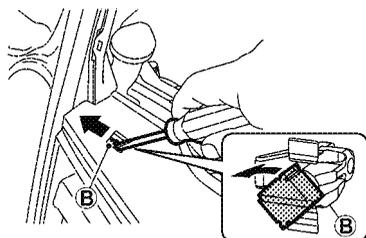
・切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。

・取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。

ESG0745Z

●フロントグリルの外しかた

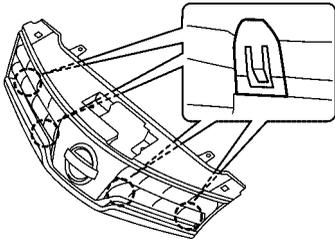
①クリップⒶを外します。

ZCE0113

②ターンファスナーⒷ（2箇所）を外します。

・溝にマイナスドライバーを差し込み、ターンファスナーを回転させるとロックが解除されます。

ZCE0114

知識

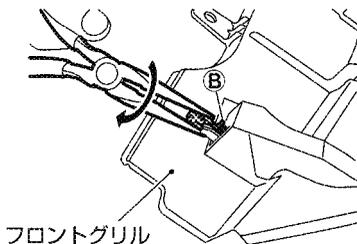
・回転しにくい場合は、グリルを車両後方に押しながらターンファスナーを回転させ、回転したらグリルを車両前方に引いて外します。

③グリルの裏側から、下側のツメのロック（4箇所）を外します。

ZCE0138

④車両前方に引いて取り外します。

〈取り付けかた〉

①ターンファスナーを車両から外し、フロントグリルに取り付けます。

・ラジオペンチなどで、ターンファスナーを45度回転させてロックさせます。

ZCE0115

②車両にフロントグリルを取り付け、クリップを取り付けます。

●バルブ交換のしかた

・交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。

・指定された容量のバルブに交換してください。

電球（バルブ）の容量…240ページをお読みください。

・交換したあとは、点灯することを確認してください。
点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

注意

・バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。

・バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。

・ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

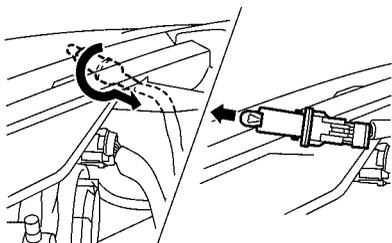
アドバイス

・外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。

・バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。

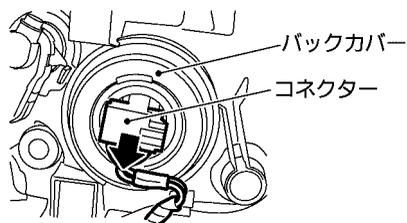
・ハロゲンヘッドランプのバルブは、バルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いには十分注意してください。

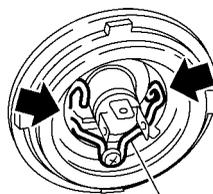
車幅灯

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを引き抜いて交換します。

ZCE0112

②取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。

前照灯（ハロゲンヘッドランプ★）

①コネクターとバックカバーを外します。

ESH0483Z

②リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを交換します。

ESH0484Z

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

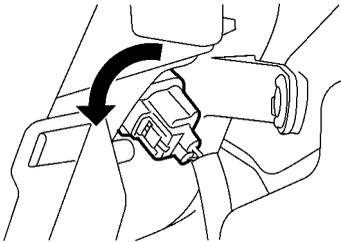
アドバイス

- リテーニングスプリングは必ず固定されたことを確認してください。
- バックカバーは確実にはめ込まれていることを確認してください。ヘッドランプ内に水が入るおそれがあります。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

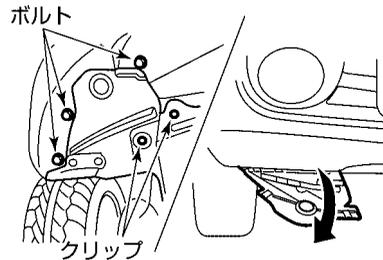
①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

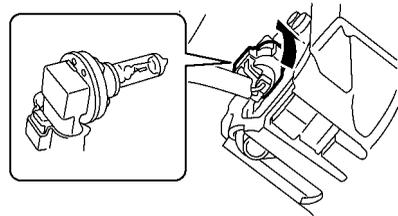
・運転席側のバルブを交換するときは、フロントグリルを外してから行います。

フロントグリルの外しかた…214ページをお読みください。

ZCE0121

②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

フォグランプ★

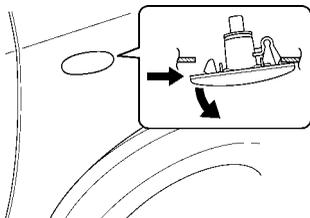
①お手持ちの工具を使ってボルトとクリップを外し、フェンダープロテクターの前側をめくり、作業スペースを確保します。

ZCE0120

②コネクターを外してからバルブを反時計回りに回して引き抜き、交換します。

ZCE0059

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

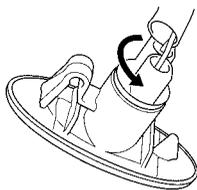
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

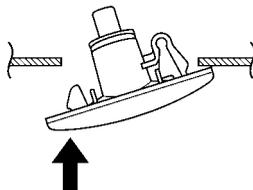
①レンズを車両前方又は車両後方のスライドする方向に押しながら車両外側に引き抜きます。

ESG0752Z

アドバイス

・無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。

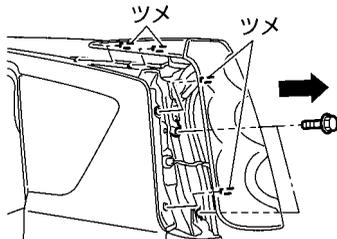
②ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
ソケットがフェンダー内に落ちないようにテープなどで車体に貼り付け、バルブを交換します。

ESG0753Z

③取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。

④レンズのクリップ側から差し込み、レンズを押し込んで取り付けます。

ESG0754Z

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）、制動灯／尾灯、後退灯

①バックドアを開けます。

②お手持ちの工具を使ってボルト（2個）を外し、ランプを車両後方に引いて外します。

ZCE0116

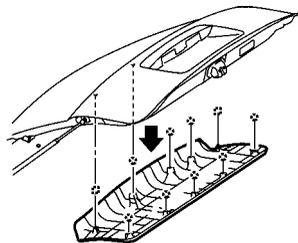
③交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

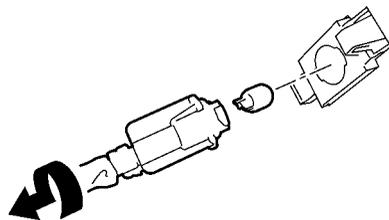
ZCE0117

④取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。

番号灯

①バックドアを開けます。

②クリップを外し、バックドアトリムを下方向に引いて外します。

ZCE0118

③ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

ZCE0119

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

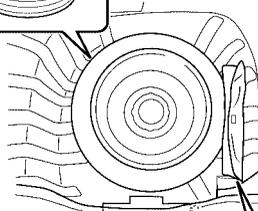
注意

・工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので、必要に応じて準備してください。
・工具の種類やジャッキ、発炎筒などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

工具、ジャッキ、スペアタイヤ、タイヤパンク応急処理キットはラゲッジルームに格納されています。

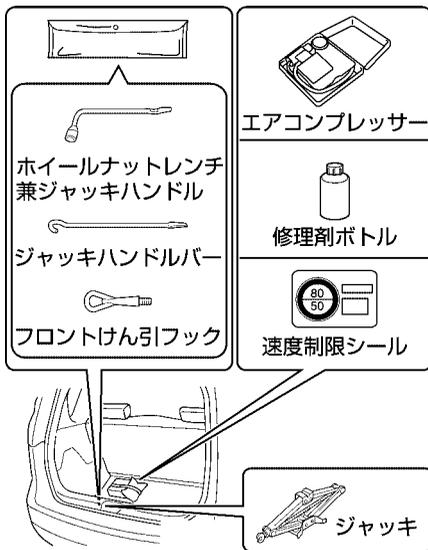
〈2WD車〉

〈e・4WD車〉

知識

タイヤパンク応急修理キット

・修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

修理キットの使いかたは、タイヤ応急修理のしかた…230ページをお読みください。

・タイヤパンク応急修理キットは、固定用ベルトを使い、指定の格納場所に保管してください。

ZCE0559

スペアタイヤ（2WD車）

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。

＊e・4WD車にはタイヤ応急修理キットが付くため、スペアタイヤは搭載されていません。

タイヤ応急修理のしかた…230ページをお読みください。

注意

・スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。

応急用タイヤの空気圧は420kPa（4.2kg/cm^2）です。

・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

・スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。

空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
付録
さくいん

●応急用タイヤについて

応急用タイヤは、タイヤがパンクしたときに応急用として一時的に使うタイヤです。
間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことを守ってください。

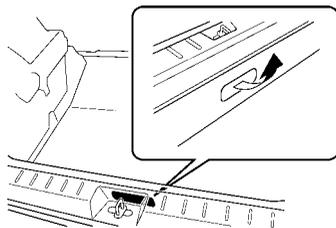
注意

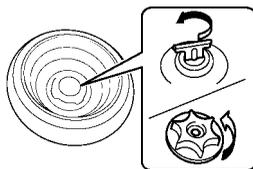
・応急用タイヤ及びホイールはこの車専用です。他車の応急用タイヤを使ったり、他車に使わないでください。
・応急用タイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
・応急用タイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
・雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、応急用タイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
・応急用タイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。
・摩耗した応急用タイヤは、新品と交換してください。

アドバイス

・応急用タイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

●スペアタイヤの取り出しかた

①2段マルチトランクのボードを取り外します。
ボードの脱着のしかた…149ページをお読みください。
②ラゲッジルーム底面のボードを取り外します。

ESE1381Z

③タイヤを固定しているクランプをゆるめてタイヤを取り外します。

ESH0367Z

＊スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

注意

・タイヤは重いので、取り出すときは正しい姿勢で行ってください。

アドバイス

・スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。

ジャッキアップのしかた

警告

・ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
・ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

・ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
　＊ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
　＊ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
　＊平坦で硬いところに駐車して作業してください。
　＊使用前にパーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをPに、マニュアル車はシフトレバーをＲにしてください。
　＊輪止めなどで車を固定してください。
　＊ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
　＊人や荷物は必ず車から降ろしてください。

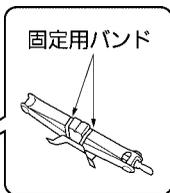
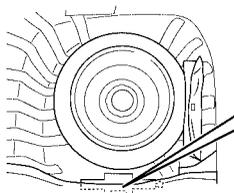
●ジャッキの取り出しかた

①2段マルチトランクのボードを取り外します。
ボードの脱着のしかた…149ページをお読みください。
②ラゲッジルーム底面のボードを取り外します。

知識

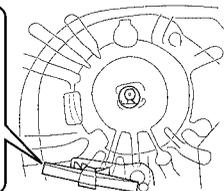
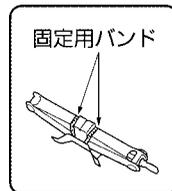
・e・4WD車はボードを外す前にタイヤパンク応急修理キットを取り外してください。

③固定用バンドを外してジャッキを取り出します。

〈2WD車〉

ESH0522Z

知識

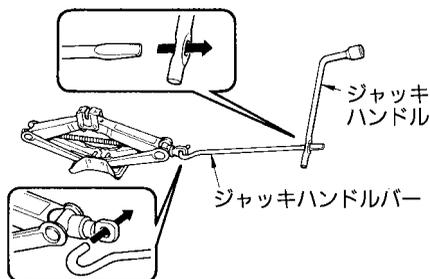
・ジャッキの固定用バンドが取り外しにくいときは、スペアタイヤを取り出すと取り外しやすくなります。

〈e・4WD車〉

ESE1384Z

＊格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、固定用バンドで確実に固定します。

目次
安全・快適カーライフのために
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあいかた上手な
万一のとき
付録
さくいん

●ジャッキハンドルのセットのしかた

・ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

TCA0215Z

注意

・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

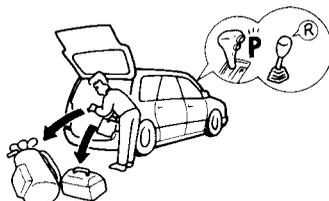
・ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

●ジャッキアップのしかた

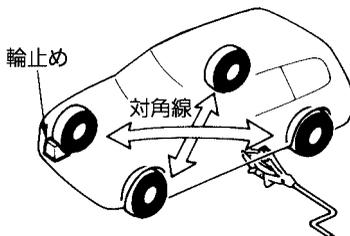
交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

注意

・やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

①パーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。マニュアル車はシフトレバーをNにし、エンジンを止めてからシフトレバーをRにします。

TSA0971Z

②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

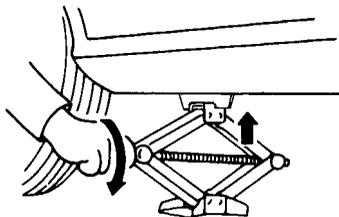
・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

TSA2453Z

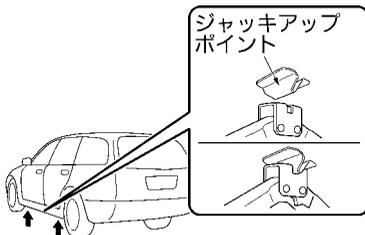
注意

・やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

知識

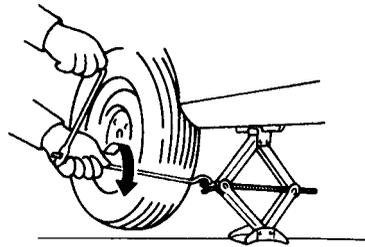
・輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。

TSC0026Z

〈ジャッキアップポイント〉

ESE0705Z

アドバイス

・ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。

TSC0027Z

注意

・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

パンクしたときは

パンクしたときの応急処置として、スペアタイヤ付車はタイヤをスペアタイヤに交換します。タイヤパンク応急修理キット付車はパンクしたタイヤを応急修理してください。

タイヤ応急修理のしかた…230ページをお読みください。

タイヤ交換のしかた

注意

・タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。

・人や荷物を降ろします。

・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

ジャッキアップのしかた…223ページをお読みください。

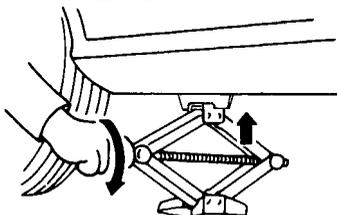
スペアタイヤの取り出しかた…222ページをお読みください。

TSB0311Z

②ジャッキをセットします。

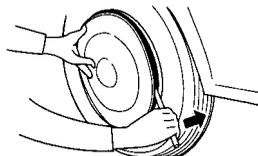
・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。

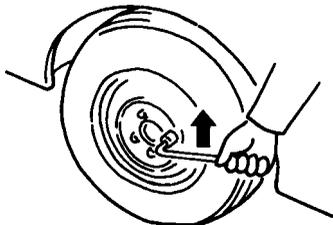
ジャッキアップポイント…225ページをお読みください。

・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

TSC0026Z

アドバイス

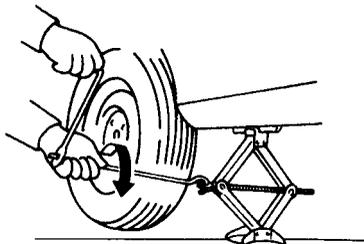
・スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③フルホイールカバー付車は、工具に布などをあてて、ホイールカバーを傷つけないように外します。

TCC0070Z

④ホイールナットレンチで、すべてのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

TCA0287Z

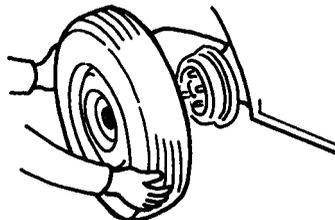
アドバイス

・タイヤを接地状態にして行います。

⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

TSC0027Z

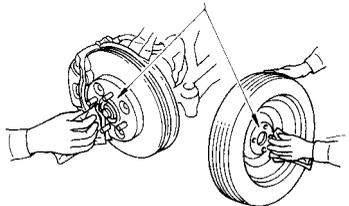
注意

・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。

TCA0178Z

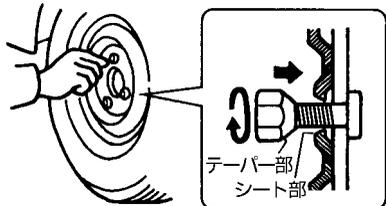
アドバイス

・タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にしてください。

⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

TCE0099Z

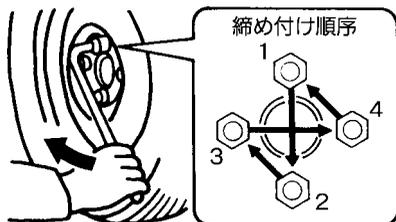
注意

・取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
・応急用タイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

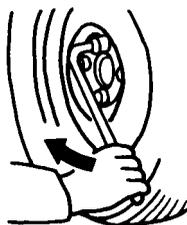
⑧ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

TSA2228Z

⚠ 警告

・ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。

TSA2229Z

⑩ジャッキを下げます。

・さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。
　＊ホイールナット締め付けトルク
　　108N・m（11kg・m）

TSA2230Z

⚠ 注意

・ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

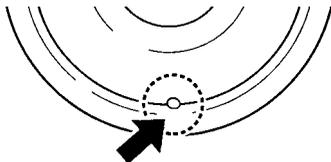
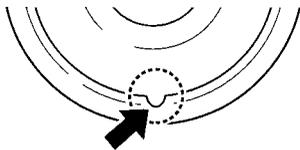
・ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

⑪パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをラゲッジルームに格納します。

⚠ 注意

・タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみがないか確認してください。

アドバイス

・応急用タイヤには、ホイールカバーは取り付けられません。
・応急用タイヤは、すぐに標準タイヤに戻してください。
・標準タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。

TSA2491Z

TCA0480Z

タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車）

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。
しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

タイヤパンク応急修理キットの格納場所…221ページをお読みください。

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。
・修理剤の有効期限が切れている場合 ・約6mm以上の切り傷や刺し傷がある場合 ・タイヤサイド部が損傷を受けた場合 ・ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合 ・タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合 ・リムが破損している場合 ・タイヤが2本以上パンクしている場合

注意

修理キットについて

- 応急修理キットは、必ず日産純正品を使用してください。
- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

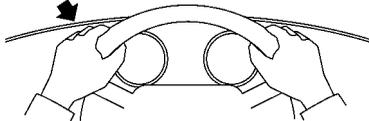
修理剤について

- 飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさんの水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- 万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

●応急修理のしかた

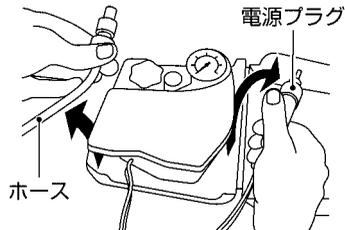
アドバイス

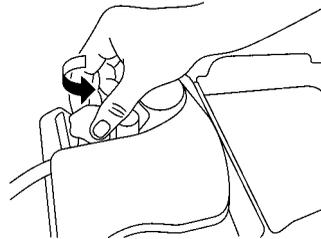
・タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

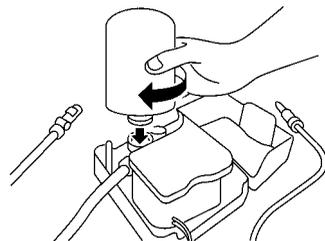
①コンプレッサーのカバーを開け、中にある速度制限シールをはがし、運転者のよく見えるところに貼ります。

ZCE0342

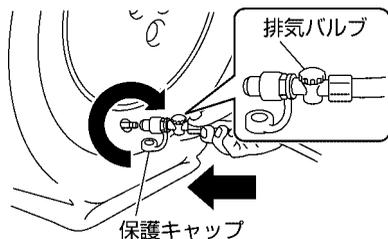
注意

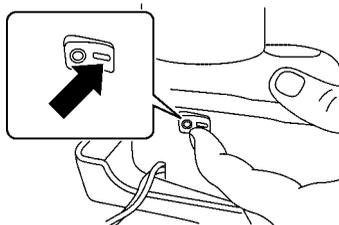
・ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

②コンプレッサーからホースと電源プラグを取り出します。

ZCE0343

③コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。

ZCE0344

④修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。
（ボトルホルダーにねじ込むと内ぶたが破れます。）

ZCE0345

⑤パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
⑥ホース先端の保護キャップを外し、ホース（排気バルブが閉まっていることを確認してください）をパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。

ZCE0346

⑦コンプレッサーのスイッチが OFF（「○」の位置）にあることを確認し、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
⑧キースイッチ（イグニッションノブ）をAccにしてコンプレッサーのスイッチをON（「－」の位置）にし、タイヤを指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧させます。
この際、実際の空気圧が測れるようにコンプレッサーを一時停止して圧力計で測定してください。
空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。

ZCE0347

注意

・ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
・破裂の危険があるので応急修理キット作動中は補修中のタイヤから離れてください。タイヤに亀裂や変形が発生している場合、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。
・バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が600kPaに達することがありますが、異常ではありません。通常は、30秒ほどで下がります。

＊タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

・コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合

- 10分以内に180kPaまで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。
  この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。
  JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑨指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源ソケットから抜きます。ホースをバルブからすばやく取り外し、ホースに保護キャップを取り付け、バルブにキャップを取り付けます。

アドバイス

- ボトル内に残った液剤がこぼれないように、ボトルはボトルホルダーにつけたままにしておいてください。

⑩修理剤をタイヤ内に広げるため、10分間又は3km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。

注意

- 空気を入れたあとは、ホースの口金が熱くなることがあります。やけどしないように注意してください。
- 走行するときは、低速で慎重に運転してください。特にカーブや旋回時には注意してください。

⑪走行後、再度コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、コンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。
指定空気圧より低下していたら、再度指定空気圧まで昇圧してください。

注意

- 空気圧が130kPa以下に低下したり、⑦～⑩の作業を繰り返しても空気圧が低下したりする場合は、本修理キットによる応急修理はできません。
  運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。
  JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

アドバイス

・応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。

知識

・修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。
修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
・ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと取り替えてください。
・修理剤とホースは再使用できません。使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡します。

サービスデータ

●点検値

項目		点検値	
ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト	たわみ量 約98.1N（約10kg）で押したとき	HR15DE (2WD)	5〜10mm
		HR16DE	5〜8mm
ジェネレーター・ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト		e・4WD	調整不要※
ブレーキペダル	遊び	3〜11mm	
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	4AT、CVT	95mm以上
		M/T	85mm以上
クラッチペダル	遊び	2〜8mm	
	床板とのすき間 （クラッチがつながる直前）	80mm以上	
パーキングブレーキ	踏みしろ、引きしろ 約196N（約20kg）で操作したとき	4AT、CVT	4〜5ノッチ
		M/T	9〜10ノッチ

※e・4WD車はベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

●交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項　目	適　用	規定量（ℓ）※1		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	HR15DE	2.8	3.0	日産純正SMストロングセーブ・X　※2 （API：SM、SAE：0W−20） 日産純正SMエクストラセーブ・X （API：SM、SAE：0W−20）
	HR16DE	2.8	3.0	日産純正SMストロングセーブ・X （API：SM、SAE：5W−30）

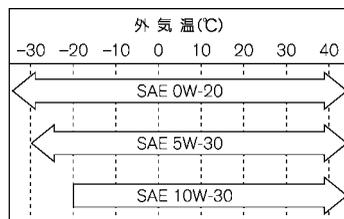
※1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。
※2：工場出荷時に充てんされているオイルです。

〈指定エンジンオイルについて〉

API規格又はILSAC規格に適合した指定油脂をお使いください。
なお、規格適合油には右記マークが表示されています。
日産純正銘柄のご使用をおすすめします。
指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE規格）のものをご使用ください。（右表参照）
交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

APIマーク

ILSACマーク

TCB0064Z

ECD0023Z

項　　目	適　用	規定量(ℓ)※1	指定油脂（規格）
ATフルード	4AT	7.7	日産純正マチックフルードS　※2
CVTフルード	CVT	6.9	日産純正CVTフルード　NS-2　※3
マニュアルトランスアクスルオイル	M/T	2.6	日産純正ミッションオイルGL－4 （API：GL－4、SAE：75W－85）
リヤファイナルドライブオイル	e・4WD	1.0	日産純正マチックフルードD
ブレーキフルード	全　車	—	日産純正ブレーキフルード No. 2500（DOT3）
クラッチフルード	M/T	—	日産純正ブレーキフルード No. 2500（DOT3）
冷却水	HR15DE (2WD)	5.7	日産純正スーパーロングライフクーラント （エンジンクーラント）
	HR15DE (e・4WD)	5.8	
	HR16DE	5.4	
ウオッシャー液	全　車	2.0	日産純正ウインドウオッシャー液 ＊外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。
なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。
※2：ATフルードは、専用のマチックフルードSを必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、オートマチックトランスアクスルが破損するおそれがあります。
※3：CVTフルードは、専用のCVTフルードNS-2を必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。

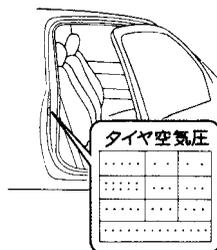
●電球（バルブ）の容量

電　球（バルブ）		容　量（V—W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	ハロゲンヘッドランプ付車	12—60／55	H4
	キセノンヘッドランプ付車	キセノンバルブ12—35	D2R
前部霧灯（フォグランプ）		12—35	H8
車幅灯		12—5	W5W
番号灯		12—5	W5W
制動灯／尾灯		12—21／5	W21／5W
ハイマウントストップランプ		12—16	W16W
後退灯		12—16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面	12—21（アンバー）	WY21W
	後面	12—16	W16W
	側面	12—5（アンバー）	WY5W

●タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
175/65R14	14×5J	100mm（4穴）	40mm
175/60R15	15×5½JJ		45mm

●タイヤ空気圧　kPa（kg/cm^2）

タイヤサイズ		空　気　圧	
		前　輪	後　輪
175/65R14	CVT	270（2.7）	250（2.5）
	M/T	250（2.5）	230（2.3）
	4AT	230（2.3）	210（2.1）
175/60R15	CVT	250（2.5）	230（2.3）
	M/T、4AT	230（2.3）	210（2.1）
応急用タイヤ T105/70D14		420（4.2）	420（4.2）

＊タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので確認してください。

●エンジンルーム内配置図

ZTI0011

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

キ

ク

ケ

コ

サ

シ

ス

セ

タ

チ

マ

ミ

メ

ユ

ヨ

ラ

リ

ル

ロ

ワ

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

（http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/）

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：**9:00〜17:00**

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号